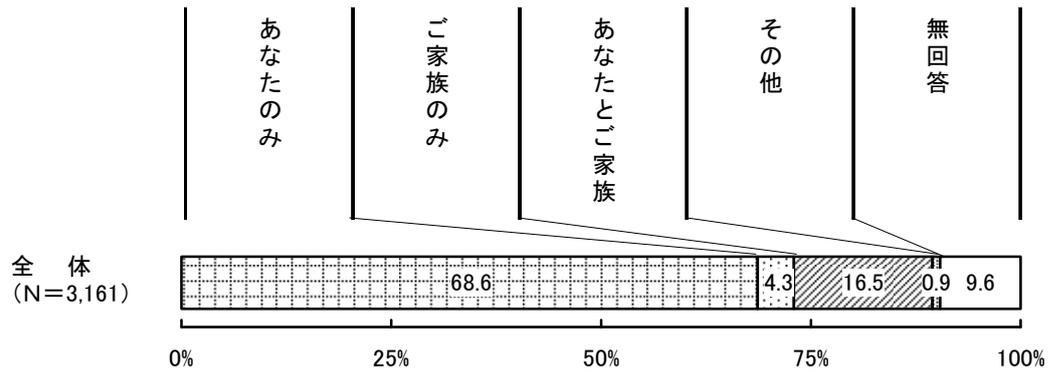


第1章 高齢者一般調査

1. 回答者の属性

(1) 調査の回答者

【調査の回答者】



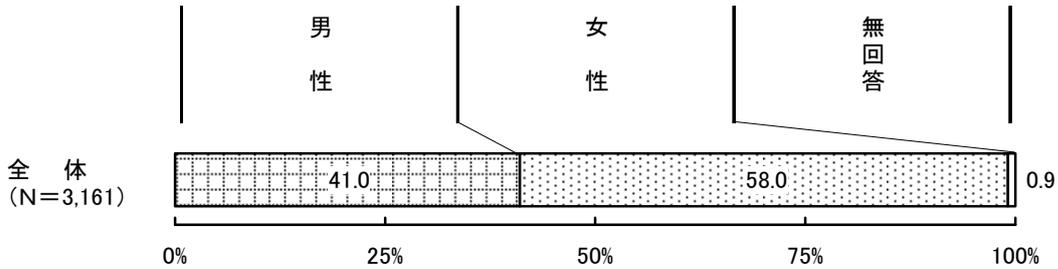
調査の回答者は「あなたのみ」が68.6%と約3分の2、「あなたとご家族」が16.5%となっている。

(2) 性別、年齢

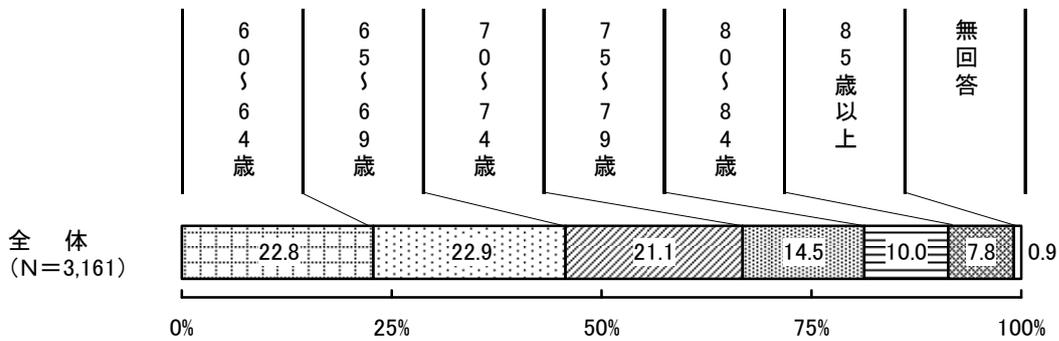
問1 あなたの性別は。

問2 あなたの年齢は。(平成19年10月1日現在)

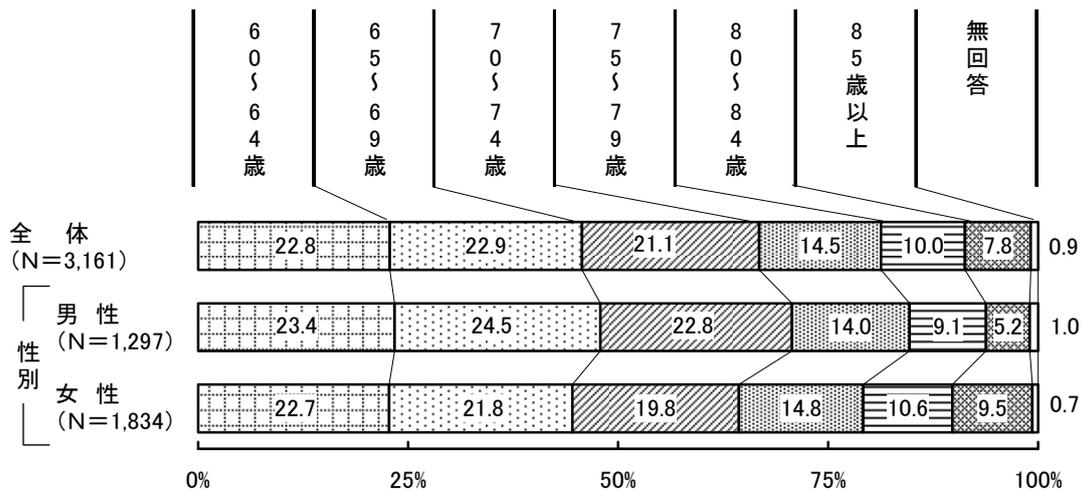
【性別】



【年齢】



【年齢×性別】



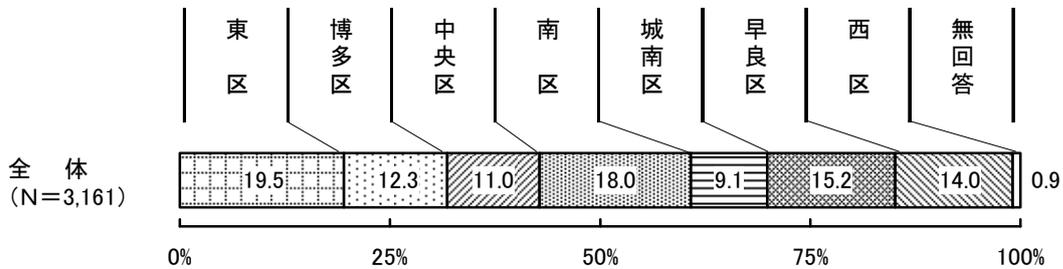
回答者は「男性」41.0%、「女性」58.0%とほぼ4：6の割合となっている。

『65歳以上』の高齢者は76.3%で、そのうち『75歳以上』の後期高齢者は32.3%とほぼ3分の1となっている。

(3) 居住地区

問3 あなたは何区にお住まいですか。

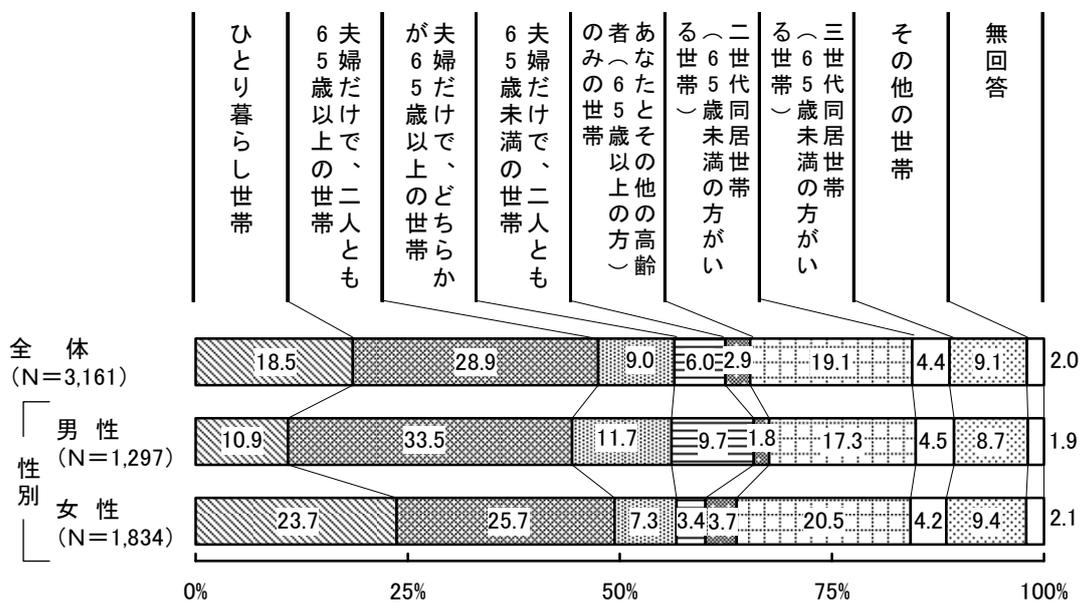
【居住地区】



(4) 世帯構成

問4 あなたのご家族の状況は。(〇は1つ)

【世帯構成×性別】



世帯構成は「夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯」が28.9%で最も多く、次いで「二世代同居世帯」(19.1%)と「ひとり暮らし世帯」(18.5%)が19%前後で同程度となっている。

性別にみると、女性は男性よりも「ひとり暮らし世帯」が約13ポイント高く、男性は『夫婦ふたり暮らしの世帯』が女性よりも約19ポイント高くなっている。

【世帯構成 × 年齢別・居住地区別】（経年比較）

(%)

		回答数	ひとり暮らし世帯	65歳以上の夫婦だけの世帯とも	65歳以上の夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	65歳未満の夫婦だけの世帯とも	の者み（あなたと65歳以上の世帯）	る（65歳未満の世帯）	る（65歳未満の世帯）	る（65歳未満の世帯）	その他の世帯	無回答
全体		3,161 100.0	585 18.5	914 28.9	286 9.0	189 6.0	93 2.9	604 19.1	139 4.4	288 9.1	63 2.0	
年齢別	60～64歳	721	14.3	-	15.1	26.2	4.3	19.7	3.6	15.7	1.1	
	65～69歳	724	15.2	35.5	17.7	-	2.1	17.3	3.3	8.3	0.7	
	70～74歳	667	18.0	46.5	5.7	-	1.0	17.5	3.7	6.6	0.9	
	75～79歳	457	21.2	44.0	2.0	-	2.6	19.3	4.6	4.8	1.5	
	80～84歳	317	29.0	30.9	0.3	-	1.9	22.4	6.0	7.3	2.2	
	85歳以上	248	25.0	18.5	0.4	-	8.9	24.6	9.7	10.5	2.4	
無回答		27	3.7	7.4	-	-	-	-	-	-	88.9	
居住地区別	東区	615	16.6	28.6	11.1	4.9	2.6	21.8	5.4	7.8	1.3	
	博多区	389	21.6	27.5	6.9	7.2	2.8	17.7	3.6	11.3	1.3	
	中央区	349	25.2	27.8	9.5	5.2	3.4	16.6	2.0	8.9	1.4	
	南区	570	16.0	33.2	10.5	5.4	2.6	19.1	3.9	8.4	0.9	
	城南区	288	20.5	31.9	8.3	4.5	3.1	18.1	5.6	8.0	-	
	早良区	479	17.1	30.1	6.7	8.6	3.8	18.4	4.4	9.4	1.7	
	西区	442	17.4	24.4	9.5	6.3	2.7	21.3	5.9	11.1	1.4	
	無回答	29	6.9	3.4	-	-	-	-	-	-	89.7	
経年比較	平成16年度	2,722	17.0	41.6		2.5		20.7	6.1	10.7	1.2	
				61.1				37.5				
	平成13年度	2,881	19.1	40.8		5.0		18.7	3.0	11.4	1.9	
				64.9				33.1				
平成10年度	12,546	18.3	39.9		3.3		36.4			2.1		
			61.5									
み高齢者の世帯	平成19年度	1,455	33.1	62.7			4.3			-		
	平成16年度	1,125	33.9	61.4			4.7			-		

年齢別にみると、年齢があがるにしたがい「ひとり暮らし世帯」や「二世帯同居世帯」が多くなる傾向にあるが、「ひとり暮らし世帯」の方が割合は高い。

居住地区別にみると、「ひとり暮らし世帯」は中央区、博多区、城南区で2割を超えているが、特に中央区では25.2%と高い。

65歳以上の高齢者のみの世帯に該当する人は1,455人で、「ひとり暮らし世帯」は33.1%となっている。前回調査の高齢者のみの世帯の割合は41.3%で、今回調査では46.0%と前回よりも増加している。

(5) 要介護認定の状況

問5 あなたの介護保険の要介護認定の状況について。(○は1つ)

【要介護認定の状況×性別・年齢別・健康状態別】(経年比較)

		回答数	請要介護認定の申請はしていない	非該当(自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	無回答
全体		3,161 100.0	2,318 73.3	277 8.8	73 2.3	53 1.7	91 2.9	46 1.5	27 0.9	20 0.6	22 0.7	125 4.0	109 3.4
性別	男性	1,297	77.0	8.0	1.5	1.2	2.2	1.5	0.8	0.2	0.4	3.9	3.4
	女性	1,834	71.0	9.3	2.8	2.1	3.3	1.4	0.9	0.9	0.9	4.0	3.3
	無回答	30	53.3	6.7	6.7	-	10.0	3.3	-	-	-	6.7	13.3
年齢別	60～64歳	721	90.0	5.3	-	-	0.4	0.4	0.1	-	-	2.6	1.1
	65～69歳	724	82.6	10.4	0.8	0.1	0.3	-	0.3	0.1	-	3.3	2.1
	70～74歳	667	75.3	10.2	2.4	1.2	1.5	1.0	0.6	0.1	0.1	4.3	3.1
	75～79歳	457	67.4	9.6	3.5	2.0	2.8	1.5	0.9	0.4	1.1	5.3	5.5
	80～84歳	317	54.9	11.0	5.4	4.4	8.5	2.5	1.3	1.9	0.9	5.4	3.8
	85歳以上	248	30.6	6.9	7.3	8.5	14.5	8.5	4.8	4.0	4.8	4.8	5.2
	無回答	27	40.7	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-	55.6
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	84.7	8.0	0.7	0.2	0.5	0.2	0.1	0.1	-	3.4	2.1
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	74.7	11.2	3.0	0.9	1.3	0.3	0.1	-	0.1	4.3	4.1
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	32.5	2.1	5.5	12.2	20.7	10.1	4.2	2.1	0.4	4.6	5.5
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	9.1	1.8	3.6	3.6	23.6	14.5	14.5	18.2	3.6	3.6	3.6
	1日中ベッドの上にいる	34	2.9	-	2.9	5.9	5.9	11.8	17.6	8.8	38.2	2.9	2.9
	無回答	53	50.9	3.8	5.7	5.7	1.9	5.7	1.9	1.9	9.4	5.7	7.5
経年比較	平成16年度	2,722	65.2	10.3	3.4		4.6	2.4	0.9	1.0	0.7	8.9	2.6
	平成13年度	2,881	78.0	5.2	1.1		2.7	1.1	1.0	0.8	0.5	4.5	5.2
み高の年齢世帯	平成19年度	1,455	69.8	9.6	4.1	2.3	3.4	1.7	0.7	0.3	0.5	3.9	3.7
	平成16年度	1,125	62.4	11.7	4.5		6.0	2.8	0.5	0.9	0.3	7.3	3.5

要介護認定の状況は「要介護認定の申請はしていない」が73.3%と最も高く、全体の約4分の3を占めている。

性別にみると、女性に比べ男性の方が申請をしていない人の割合がやや高い。

年齢別では、年齢があがるにしたがい申請をしていない人の割合は低くなり、85歳以上では30.6%まで下がる。

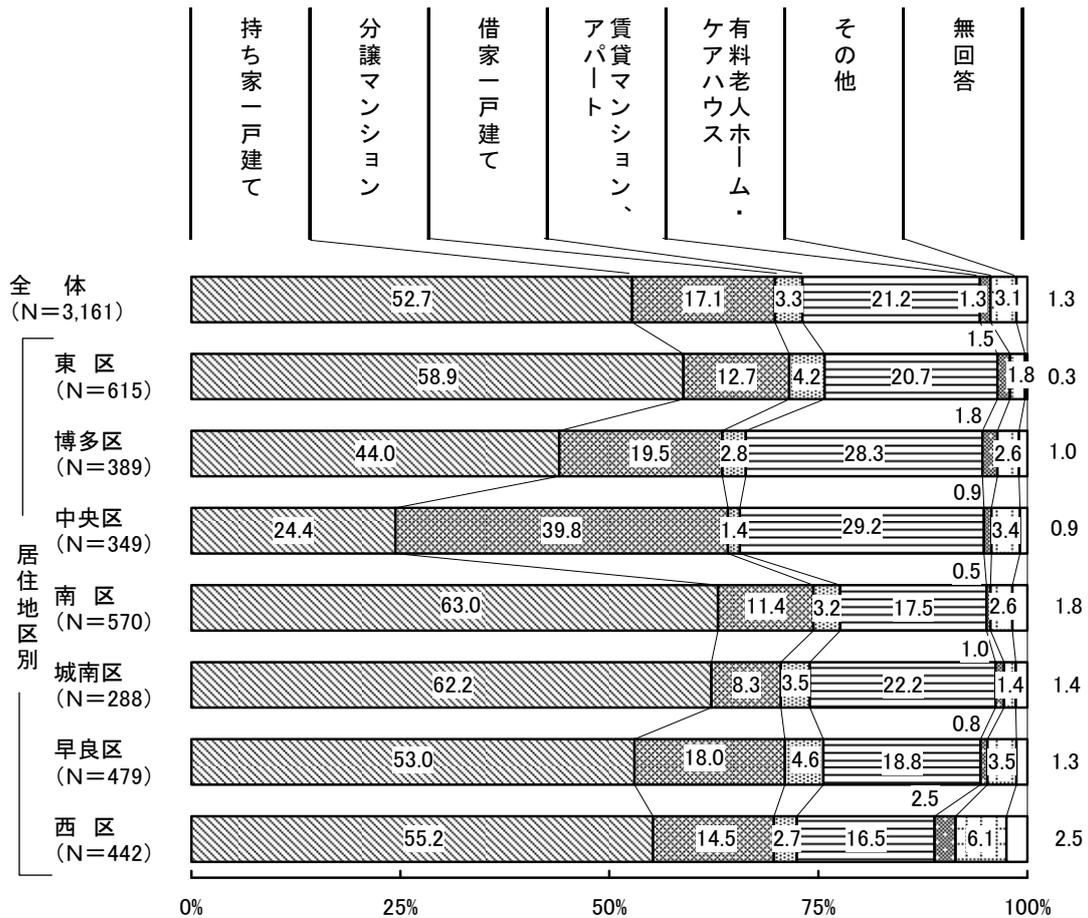
健康状態別にみると、日中もベッドの上の生活が主体である人や1日中ベッドにいる人は認定を受けている人が多いが、申請をしていない人も前者は9.1%、後者は2.9%いる。

2. 現在の住まい

(1) 住居形態

問6 あなたのお住まいは、次のどれですか。(〇は1つ)

【住居形態×居住地区別】



現在の住まいは「持ち家一戸建て」(52.7%)と「分譲マンション」(17.1%)を合わせた持ち家所有が約7割となっている。「賃貸マンション、アパート」は21.2%、「借家一戸建て」は3.3%となっている。

中央区を除く6区は「持ち家一戸建て」が最も高く、特に南区と城南区では6割を超えている。中央区は「分譲マンション」が39.8%で最も高くなっている。

【住居形態×年齢別・世帯構成別】

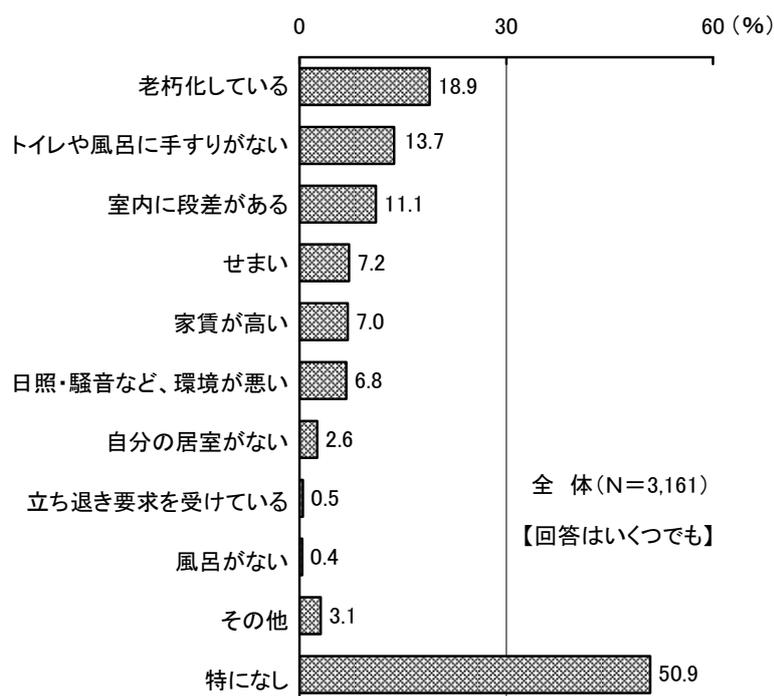
		回答数	持ち家 一戸建て	分譲 マンション	借家 一戸建て	賃貸 マンション、 アパート	有料 老人ホーム・ ハウス	その他	無 回答
全体		3,161 100.0	1,666 52.7	541 17.1	105 3.3	670 21.2	41 1.3	97 3.1	41 1.3
年齢 別	60～64歳	721	48.3	22.2	2.9	22.6	-	3.1	1.0
	65～69歳	724	48.5	21.0	2.5	23.6	-	3.2	1.2
	70～74歳	667	54.4	14.5	4.0	23.5	0.6	2.2	0.6
	75～79歳	457	57.8	16.2	4.6	16.2	0.7	2.2	2.4
	80～84歳	317	59.6	10.7	2.5	19.6	2.5	3.2	1.9
	85歳以上	248	55.2	6.5	3.6	16.5	10.5	6.5	1.2
	無回答	27	51.9	29.6	3.7	7.4	-	3.7	3.7
世帯 構成 別	ひとり暮らし世帯	585	27.5	17.6	3.8	42.6	2.4	4.8	1.4
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	58.5	18.5	3.7	15.5	0.5	1.6	1.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	53.1	23.4	0.7	21.0	-	1.4	0.3
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	42.3	29.6	2.6	22.2	-	2.6	0.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	51.6	12.9	3.2	21.5	3.2	5.4	2.2
	二世帯同居世帯	604	65.9	11.9	4.1	14.6	0.5	2.3	0.7
	三世帯同居世帯	139	81.3	5.0	2.9	6.5	1.4	1.4	1.4
	その他の世帯	288	51.0	14.9	2.8	17.0	4.5	7.3	2.4
	無回答	63	50.8	19.0	3.2	17.5	1.6	4.8	3.2

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯は「賃貸マンション、アパート」が42.6%と最も高い。

(2) 住まいで困っていること

問7 あなたは現在のお住まいで困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

【住まいで困っていること】



現在の住まいで困っていることは「特になし」が 50.9%と最も高く、半数近くの人は今のところ住居に不便を感じていない。不便を感じている人では「老朽化している」が 18.9%で最も高く、次いで「トイレや風呂に手すりがない」(13.7%)、「室内に段差がある」(11.1%)が1割を超えている。

【住まいで困っていること×住居形態別・健康状態別】

(%)

	回答数	せまい	老朽化している	風呂がない	トイレや風呂に手すりがない	室内に段差がある	日照・騒音など、環境が悪い	家賃が高い	立ち退き要求を受けている	自分の居室がない	その他	特になし	無回答	
全体	3,161 100.0	227 7.2	599 18.9	12 0.4	432 13.7	352 11.1	214 6.8	222 7.0	15 0.5	81 2.6	99 3.1	1,610 50.9	135 4.3	
住居形態別	持ち家一戸建て	1,666	3.6	21.9	0.2	13.4	12.4	5.5	-	0.1	1.9	2.2	57.4	3.4
	分譲マンション	541	7.2	9.8	0.2	12.6	9.4	8.1	0.4	0.2	3.0	5.5	59.0	2.4
	借家一戸建て	105	15.2	50.5	1.0	18.1	15.2	8.6	22.9	3.8	8.6	1.9	19.0	4.8
	賃貸マンション、アパート	670	15.1	17.5	0.7	16.3	9.9	9.0	27.8	1.2	3.1	3.6	33.1	3.6
	有料老人ホーム・ケアハウス	41	4.9	-	4.9	-	2.4	4.9	4.9	-	2.4	4.9	70.7	4.9
	その他	97	8.2	10.3	-	12.4	8.2	5.2	8.2	-	3.1	3.1	61.9	3.1
	無回答	41	2.4	2.4	-	2.4	7.3	4.9	-	-	2.4	9.8	75.6	
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	5.1	15.5	-	9.1	7.1	4.6	5.4	0.5	2.1	2.9	59.4	3.6
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	8.8	21.6	0.5	17.0	12.9	8.2	8.5	0.6	3.0	3.5	45.1	4.4
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	9.3	25.3	2.1	19.4	19.4	8.4	5.9	-	2.5	3.0	43.0	5.1
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	5.5	12.7	-	20.0	29.1	12.7	3.6	-	-	5.5	40.0	1.8
	1日中ベッドの上にいる	34	5.9	5.9	-	2.9	8.8	2.9	11.8	-	2.9	-	55.9	17.6
	無回答	53	5.7	17.0	-	7.5	7.5	9.4	9.4	-	5.7	49.1	7.5	

住居形態別にみると、借家一戸建てや賃貸マンション、アパートなどで不便を感じている人が多く、特に借家一戸建てでは「老朽化している」が 50.5%と最も高い。

健康状態別では、健康で、普通に生活している人や1日中ベッドの上にいる人を除く健康状態の人で「トイレに風呂や手すりがない」「室内に段差がある」ことに不便を感じている人が多い。

3. 日常生活

(1) 食事について

① 食事の状況

問8 食事の状況について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

【食事の状況×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	食毎日、 食べて、 朝食を	食毎日、 食べて、 昼食を	食毎日、 食べて、 夕食を	無 回 答
全体		3,161 100.0	2,906 91.9	2,798 88.5	2,944 93.1	50 1.6
性別	男性	1,297	90.7	86.5	91.7	1.9
	女性	1,834	92.9	90.0	94.2	1.3
	無回答	30	86.7	86.7	93.3	6.7
年齢別	60～64歳	721	88.2	85.7	90.6	1.4
	65～69歳	724	91.7	89.6	93.8	1.1
	70～74歳	667	94.6	90.7	94.6	0.7
	75～79歳	457	92.3	87.7	94.1	2.8
	80～84歳	317	93.1	89.3	93.7	2.5
	85歳以上	248	94.8	88.3	93.1	2.0
	無回答	27	85.2	85.2	85.2	3.7
世帯 構成 別	ひとり暮らし世帯	585	86.0	86.8	93.7	1.9
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	95.2	90.3	94.4	1.4
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	95.1	87.8	92.7	0.7
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	87.3	84.7	89.4	0.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	90.3	84.9	92.5	1.1
	二世帯同居世帯	604	94.2	91.2	94.4	1.3
	三世帯同居世帯	139	93.5	89.9	93.5	2.9
	その他の世帯	288	88.5	85.1	89.6	3.1
無回答	63	92.1	85.7	87.3	1.6	

食事の状況は、3食を食べている人がほとんどであるが、昼食を食べていない人がやや多い。朝食、昼食、夕食をとらない人は男性にやや多く、年齢では60～64歳でその傾向がみられる。世帯構成別では、ひとり暮らし世帯や夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯で朝食や昼食を食べていない人が多い。

② 外食や出前、市販の弁当の利用状況

問9 外食や出前、市販の弁当（市からの配食サービスは含みません）をどれくらい利用していますか。（○は1つ）

【外食や出前、市販の弁当の利用状況×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	ほとんど利用しない	（時々利用する 〜5回程度）	すほ るぼ、 毎日1 回は利 用	市ほと 販のん ど外食 や利用 出前、	無 回 答
全体		3,161 100.0	2,182 69.0	747 23.6	120 3.8	39 1.2	73 2.3
性別	男性	1,297	63.9	25.4	6.7	2.2	1.9
	女性	1,834	72.5	22.5	1.8	0.6	2.6
	無回答	30	76.7	16.7	-	-	6.7
年齢別	60～64歳	721	65.9	26.2	5.1	1.4	1.4
	65～69歳	724	69.2	24.2	3.9	1.0	1.8
	70～74歳	667	72.3	22.5	2.4	1.3	1.5
	75～79歳	457	68.3	23.2	3.7	0.7	4.2
	80～84歳	317	67.8	24.6	3.5	1.3	2.8
	85歳以上	248	73.0	16.9	3.2	2.0	4.8
	無回答	27	59.3	25.9	11.1	3.7	-
世帯 構成 別	ひとり暮らし世帯	585	62.2	25.3	5.8	3.6	3.1
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	69.0	24.8	3.1	0.5	2.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	68.2	27.6	2.8	-	1.4
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	65.6	27.5	5.8	0.5	0.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	76.3	14.0	5.4	1.1	3.2
	二世帯同居世帯	604	73.5	21.7	2.6	1.2	1.0
	三世帯同居世帯	139	80.6	13.7	2.9	0.7	2.2
	その他の世帯	288	70.1	22.6	2.8	1.0	3.5
	無回答	63	61.9	20.6	9.5	-	7.9

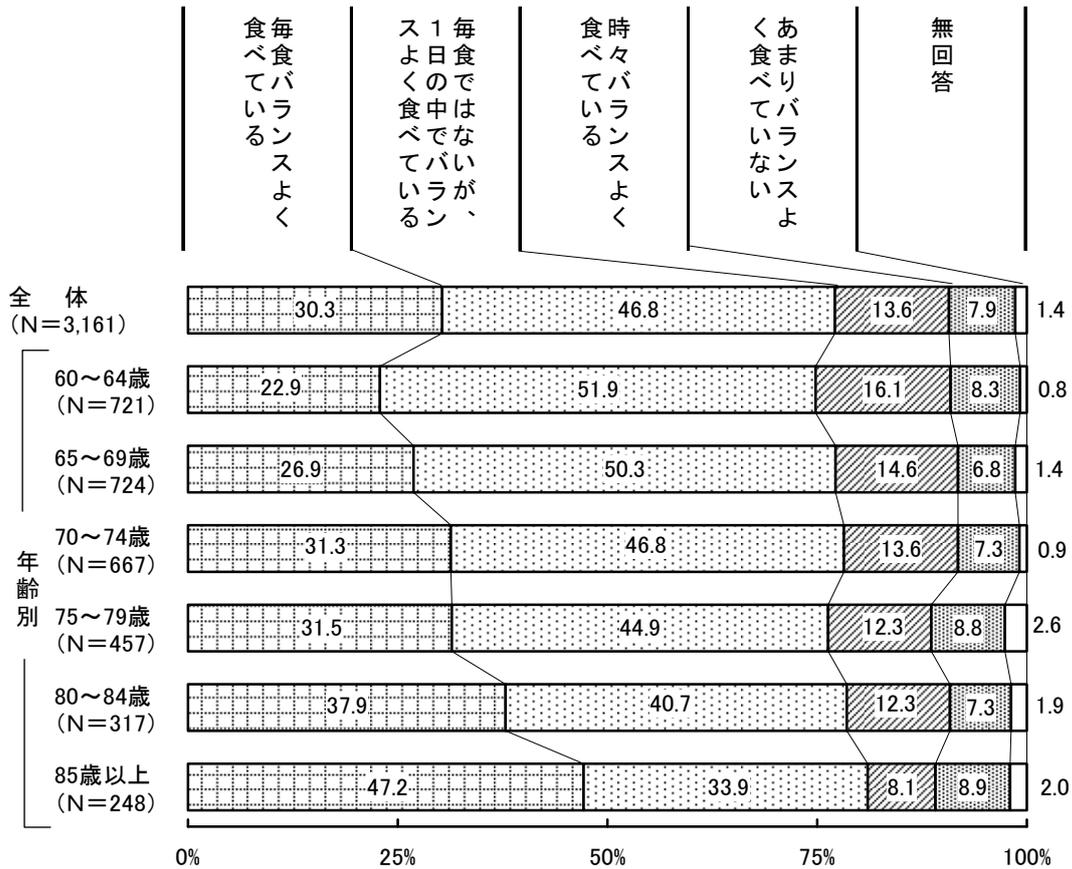
外食や出前、市販の弁当の利用状況は「ほとんど利用しない」が 69.0%、「時々利用する」が 23.6%となっている。

性別では、男性の方に外食や市販の弁当を利用する頻度は高く、また年齢では 60～64 歳で高い。世帯構成別では、ひとり暮らし世帯や夫婦だけで、二人とも 65 歳未満の世帯での利用が多い。

③ 主食、主菜、副菜の摂取バランス

問 10 主食（ご飯・麺・パン）、主菜（肉・魚・卵・大豆製品などを中心にしたもの）、副菜（野菜・海藻・きのこなどを中心にしたもの）の3つをバランスよく食べていますか。（○は1つ）

【主食、主菜、副菜の摂取バランス×年齢別】



主食、主菜、副菜を「毎食バランスよく食べている」が 30.3%、「毎食ではないが、1日の中でバランスよく食べている」が 46.8%とバランスよく摂取している人は 77.1%となっている。

年齢別にみると、年齢があがるにつれバランスよく摂取している人は多くなる傾向にあり、85歳以上では 81.1%と 8割を超える。

【主食、主菜、副菜の摂取バランス×世帯構成別・健康状態別】

			(%)				
		回答数	食毎 べて い ら ん ス よ く	よ1 く日 食食 中 は な い ら ん ス	食時 々 ば ら ん ス よ く	食あ ま り ば ら ん ス よ く	無 回 答
全 体		3,161 100.0	957 30.3	1,480 46.8	430 13.6	249 7.9	45 1.4
世帯 構 成 別	ひとり暮らし世帯	585	21.4	41.0	20.3	15.9	1.4
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	33.7	48.6	10.6	5.5	1.6
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	31.5	50.7	11.9	5.2	0.7
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	23.3	55.0	14.3	6.9	0.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	35.5	39.8	12.9	10.8	1.1
	二世帯同居世帯	604	33.1	47.8	11.6	6.3	1.2
	三世帯同居世帯	139	38.1	52.5	5.8	2.2	1.4
健康 状 態 別	健康で、普通に生活している	1,304	34.1	47.9	11.9	5.0	1.2
	日常生活は自立、外出もひとりのできる	1,478	25.4	48.2	15.4	9.9	1.1
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	33.8	40.5	16.5	8.4	0.8
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	36.4	29.1	5.5	21.8	7.3
	1日中ベッドの上にいる	34	52.9	20.6	-	11.8	14.7
	無回答	53	35.8	45.3	9.4	3.8	5.7

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「あまりバランスよく食べていない」が 15.9%とどの世帯よりも高く、バランスよく摂取している人は 62.4%と低い。

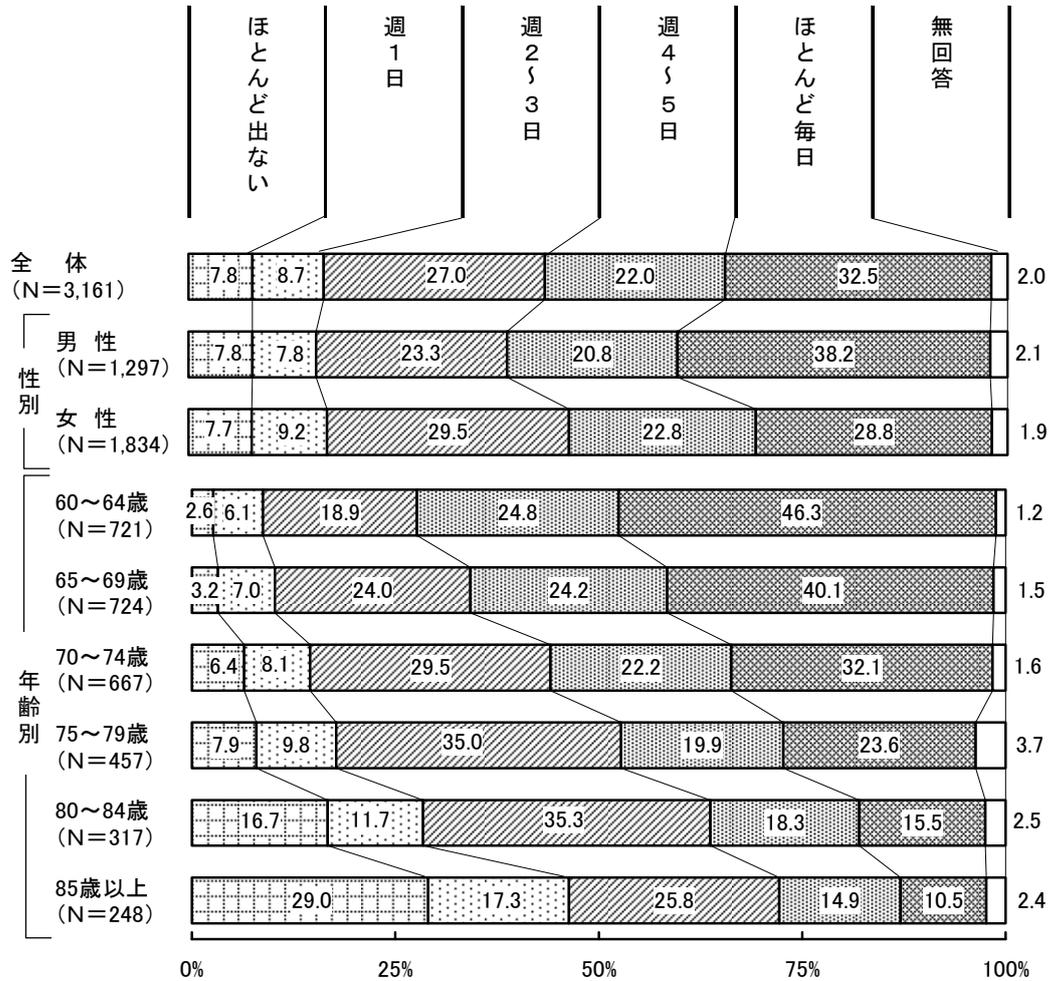
健康状態別では、サンプル数は少ないが、日中もベッドの上での生活が主体の人に「あまりバランスよく食べていない」が 21.8%と高くなっている。

(2) 外出について

① 外出の日数

問 11 外出の日数について。(〇は1つ)

【外出の日数×性別・年齢別】



外出の日数は、「ほとんど毎日」が32.5%と最も高くなっている。

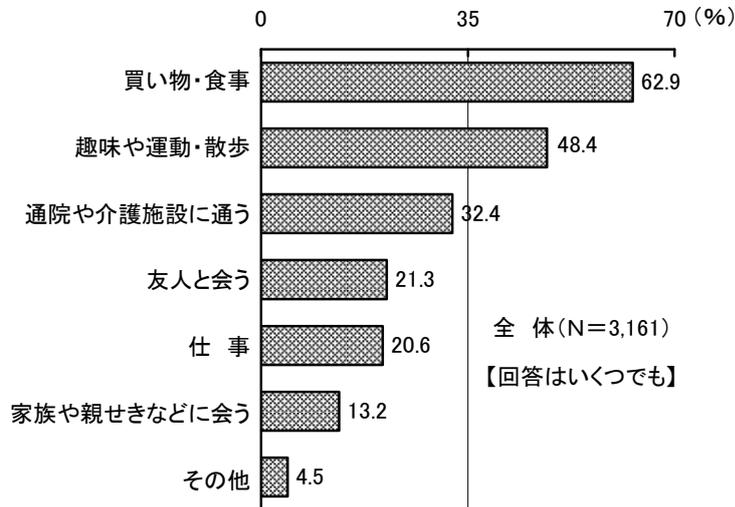
性別にみると、男性の方が「ほとんど毎日」外出する人が多い。

年齢別にみると、年齢があがるにしたがい外出の日数は減少しており、85歳以上では「ほとんど出ない」が29.0%となっている。

② 外出の目的

問 12 外出の目的は。(〇はいくつでも)

【外出の目的】



外出の目的は「買い物・食事」が 62.9%で最も高く、次いで「趣味や運動・散歩」が 48.4%となっている。

【外出の目的×性別・年齢別】

		回答数	買い物・食事	趣味や運動・散歩	友人と会う	家族や親せきなどに会う	通院や介護施設に通う	仕事	その他	無回答
全体		3,161	62.9	48.4	21.3	13.2	32.4	20.6	4.5	3.6
性別	男性	1,297	52.3	52.2	13.0	9.0	26.7	30.6	4.4	3.8
	女性	1,834	70.3	46.0	27.0	16.0	36.5	13.8	4.6	3.4
	無回答	30	66.7	30.0	30.0	23.3	30.0	6.7	3.3	6.7
年齢別	60～64歳	721	65.0	49.9	25.0	14.7	15.8	38.8	4.2	1.8
	65～69歳	724	67.3	55.1	26.2	17.5	20.6	28.5	5.1	1.5
	70～74歳	667	66.6	50.8	25.0	13.5	32.7	16.3	4.8	2.4
	75～79歳	457	61.9	48.1	17.9	7.9	45.7	7.2	4.4	4.6
	80～84歳	317	60.6	42.9	10.4	8.2	57.7	2.8	4.1	5.7
	85歳以上	248	38.7	27.0	5.6	12.5	57.7	2.0	4.0	14.1
	無回答	27	59.3	33.3	22.2	7.4	33.3	37.0	3.7	-

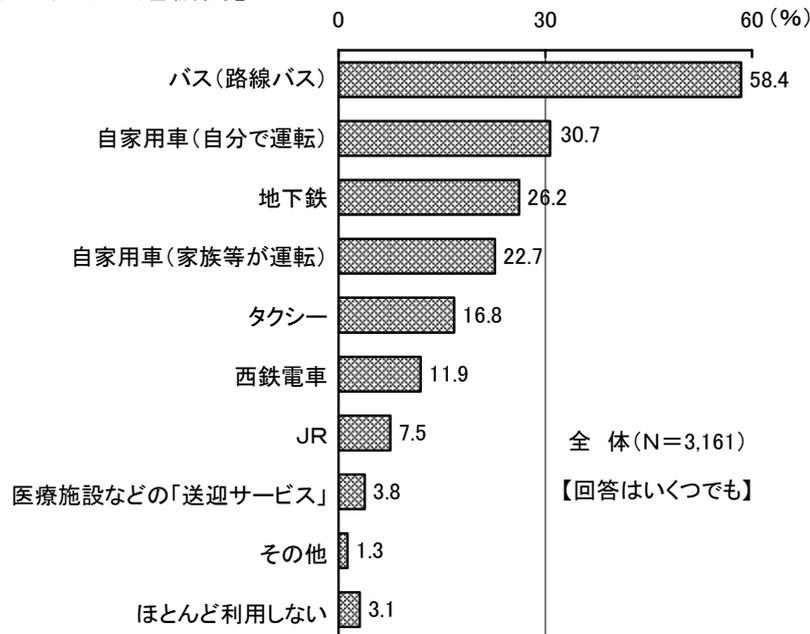
性別にみると、男性は「仕事」や「趣味や運動・散歩」で外出する割合が女性よりも高く、女性は「買い物・食事」「通院や介護施設に通う」「友人と会う」「家族や親せきなどに会う」が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、年齢があがるほど「通院や介護施設に通う」が高くなり 80 歳以上では 6 割近くになっている。反対に年齢がさがるほど「仕事」や「友人と会う」が高くなっている。

③ よく利用する交通機関

問13 次にあげる交通機関の中で、あなたがよく利用しているものはどれですか。(〇はいくつでも)

【よく利用する交通機関】



よく利用する交通機関は「バス(路線バス)」が58.4%と2位の「自家用車(自分で運転)」(30.7%)を30ポイント近く引き離して最も高くなっている。

【よく利用する交通機関×性別・年齢別】

		回答数	バス (路線バス)	地下鉄	西鉄電車	JR	タクシー	(自家用車 自分で運転)	(自家用車 家族等が運転)	「医療施設 送迎サービス などの」	その他	いほと んど利 用しな	無回 答
全体		3,161	58.4	26.2	11.9	7.5	16.8	30.7	22.7	3.8	4.0	3.1	6.9
性別	男性	1,297	47.6	25.4	11.2	8.1	14.4	56.7	8.6	2.9	1.3	2.9	2.2
	女性	1,834	66.0	26.8	12.2	7.0	18.4	12.5	32.4	4.4	1.3	3.2	2.2
	無回答	30	56.7	20.0	23.3	10.0	20.0	20.0	33.3	6.7	-	6.7	3.3
年齢別	60~64歳	721	50.1	28.4	14.7	9.8	11.0	45.8	22.5	0.8	1.5	2.1	2.6
	65~69歳	724	56.9	24.7	13.0	10.1	10.5	40.1	22.4	0.6	1.0	3.0	1.9
	70~74歳	667	68.8	29.5	10.3	6.4	15.3	29.7	20.8	3.4	1.6	1.3	1.3
	75~79歳	457	66.3	25.6	11.4	4.8	22.1	19.7	18.8	3.9	0.7	2.0	3.1
	80~84歳	317	59.6	27.8	12.0	6.6	30.6	13.2	25.2	6.9	0.9	4.4	2.5
	85歳以上 無回答	248 27	41.9 66.7	13.7 25.9	5.2 11.1	1.6 7.4	29.4 11.1	3.2 48.1	33.5 14.8	18.5 -	2.0 -	10.9 7.4	2.0 -

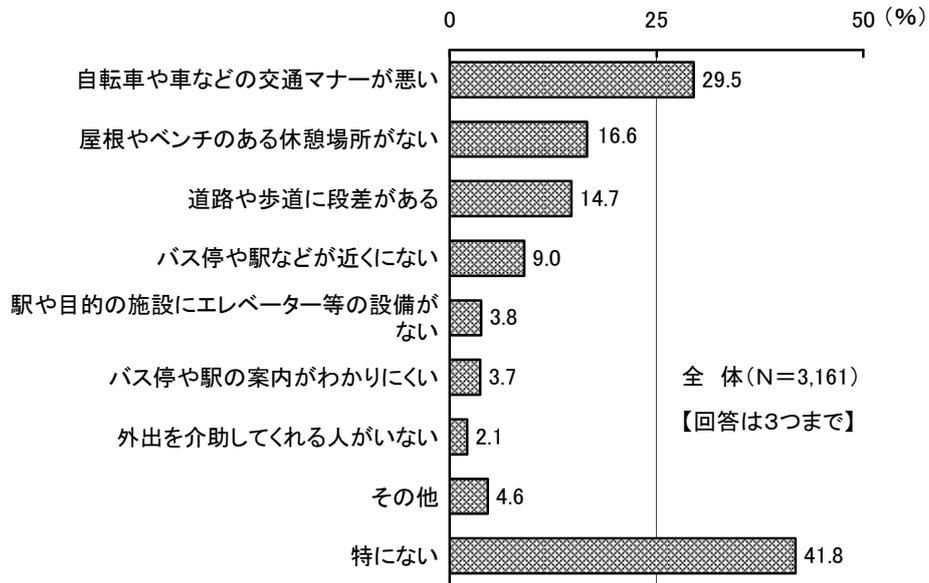
性別にみると、男性は「自家用車(自分で運転)」が56.7%で最も高く、女性は「バス(路線バス)」が66.0%で最も高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年代も「バス(路線バス)」の利用が多いが、その中でも70歳代の利用が6割を超えて高くなっている。60歳代では「自家用車(自分で運転)」、80歳以上では「タクシー」「自家用車(家族等が運転)」などの利用も多い。

④ 外出の際に困っていること

問 14 外出の際に困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

【外出の際に困っていること】



外出の際に困っていることは「特にない」が 41.8%と最も高くなっている。実際に困っていることは「自転車や車などの交通マナーが悪い」(29.5%)「屋根やベンチのある休憩場所がない」(16.6%)「道路や歩道に段差がある」(14.7%)などがあげられている。

【外出の際に困っていること×性別・年齢別】

(%)

		回答数	近バス停や駅などが	道路や歩道に段差がある	バス停や駅に案内がわかりにくい	駅や目的の施設がない	屋根やベンチのある休憩場所がない	外出人が介助しにくい	自転車や車などの交通マナーが悪い	その他	特にな	無回答
全体		3,161 100.0	286 9.0	466 14.7	118 3.7	120 3.8	526 16.6	67 2.1	933 29.5	146 4.6	1,322 41.8	200 6.3
性別	男性	1,297	6.9	12.0	3.7	2.9	12.9	1.7	31.5	4.5	46.9	5.2
	女性	1,834	10.5	16.6	3.8	4.5	19.4	2.4	28.3	4.7	38.4	6.9
	無回答	30	10.0	20.0	3.3	-	13.3	3.3	16.7	3.3	33.3	20.0
年齢別	60～64歳	721	5.8	11.0	3.2	2.4	12.2	0.4	34.0	3.9	46.5	4.7
	65～69歳	724	7.7	14.4	3.6	3.2	14.2	1.0	34.0	5.0	46.1	3.9
	70～74歳	667	9.6	17.4	5.1	4.6	20.4	1.5	29.8	5.4	40.3	4.5
	75～79歳	457	11.6	13.6	4.2	4.2	21.0	2.4	26.5	3.7	37.0	7.9
	80～84歳	317	13.2	19.2	3.2	6.0	17.0	5.0	26.2	4.7	34.1	10.7
	85歳以上	248	9.7	17.3	2.0	4.4	18.1	7.7	12.1	5.6	39.1	14.1
	無回答	27	18.5	3.7	3.7	-	14.8	3.7	33.3	-	37.0	11.1

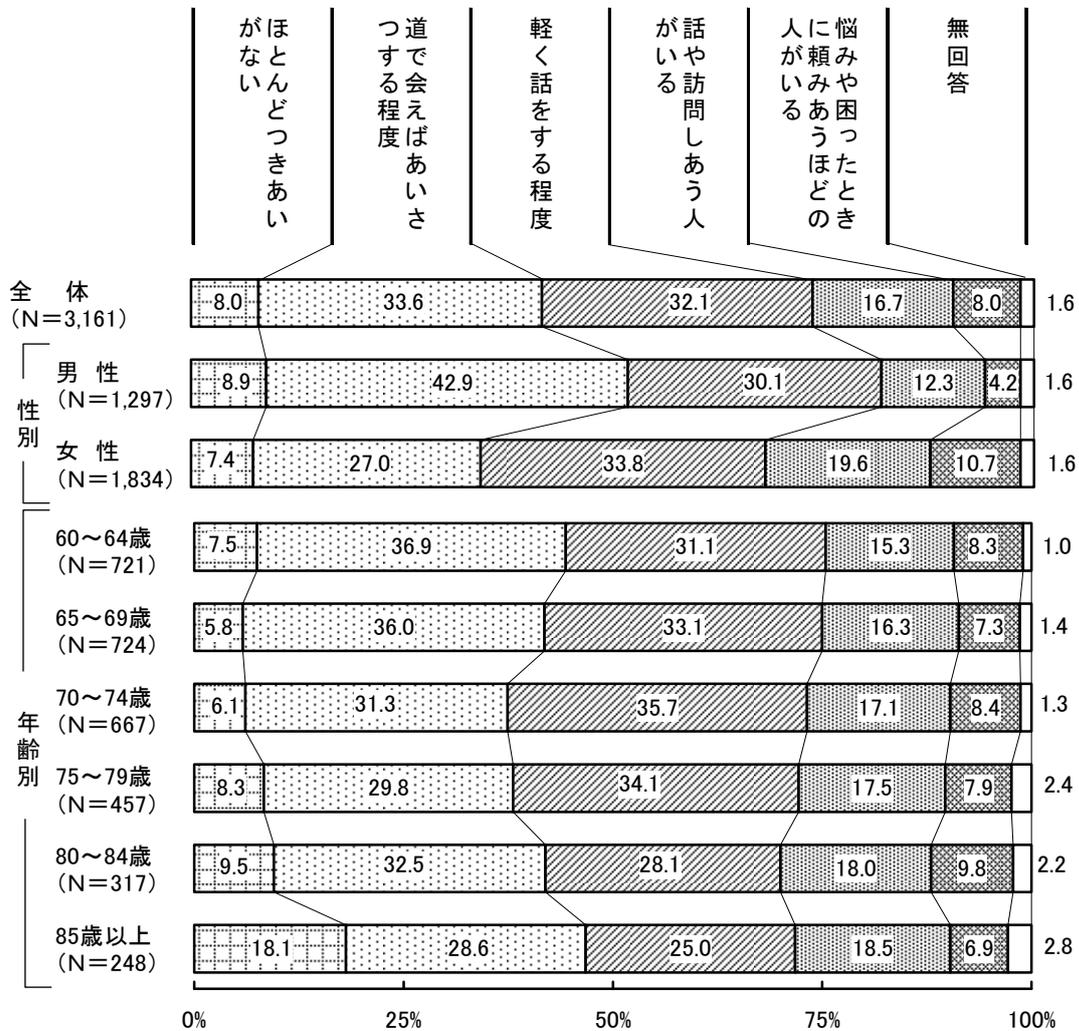
実際に困っていることを性別にみると、男性は「自転車や車などの交通マナーが悪い」が女性よりも高く、女性は「屋根やベンチのある休憩場所がない」「道路や歩道に段差がある」「バス停や駅などが近くない」などが男性よりも高くなっている。

年齢別では、60歳代では「自転車や車などの交通マナーが悪い」、70歳代では「屋根やベンチのある休憩場所がない」、80～84歳では「道路や歩道に段差がある」「バス停や駅などが近くない」などが他の年代よりも高くなっている。

(3) 近所付き合い

問 15 ご近所との付き合いで最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

【近所付き合い×性別・年齢別】



近所づきあいの程度は「ほとんどつきあいが無い」(8.0%)と「道で会えばあいさつする程度」(33.6%)を合わせて41.6%の人は近所付き合いが少ない。反対に「話や訪問しあう人がいる」(16.7%)と「悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる」(8.0%)を合わせた近所付き合いが多い人は24.7%となっている。

性別にみると、男性は「道で会えばあいさつする程度」の付き合いが最も高く、女性よりも近所付き合いが少ない人が多い。

【近所付き合い×世帯構成別】（経年比較）

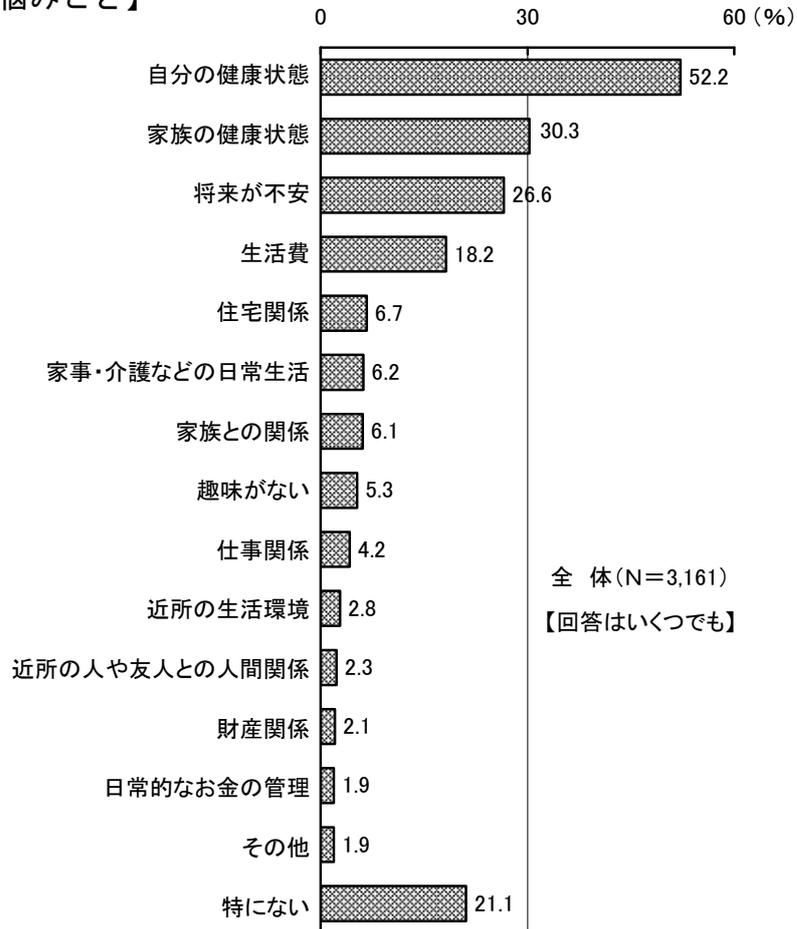
		回答数	がほとんどつきあいがない	道で会えばあいさつする程度	軽く話をする程度	が話や訪問しあう人がいる	人に頼みや困ったとき	無回答
全体		3,161 100.0	252 8.0	1,061 33.6	1,016 32.1	527 16.7	254 8.0	51 1.6
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	10.3	32.3	27.0	18.1	10.6	1.7
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	6.2	30.7	35.1	18.5	7.8	1.6
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	5.6	40.6	32.2	13.3	7.7	0.7
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	8.5	41.8	30.2	14.8	4.2	0.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	11.8	32.3	36.6	10.8	5.4	3.2
	二世帯同居世帯	604	7.0	33.9	35.8	15.4	6.8	1.2
	三世帯同居世帯	139	8.6	26.6	34.5	20.1	8.6	1.4
	その他の世帯	288	10.8	35.1	25.3	16.0	9.4	3.5
無回答	63	11.1	36.5	27.0	14.3	9.5	1.6	
経年比較	平成16年度	2,722	9.1	34.8	33.3	14.2	7.7	0.9
	平成13年度	2,881	9.5	35.1	31.3	16.9	5.5	1.7
み高齢者世帯の	平成19年度	1,455	7.3	30.9	32.6	18.8	8.6	1.9
	平成16年度	1,125	7.9	34.8	34.1	13.8	8.4	1.0

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる」が10.6%とその他の世帯に比べて高くなっている。

(4) 心配ごとや悩みごと

問 16 あなたは、現在、心配ごとや悩みごとがありますか。(〇はいくつでも)

【心配ごとや悩みごと】



心配や悩みごとは「自分の健康状態」が 52.2% で最も高く、次いで「家族の健康状態」(30.3%)、「将来が不安」(26.6%) などとなっている。

【心配ごとや悩みごと×性別・年齢別・世帯構成別】(経年比較)

		回答数	自分の健康状態	家族の健康状態	家族との関係	住宅関係	仕事関係	生活費	日常的なお金の管理	財産関係	近所の人間関係や友人	近所の生活環境	趣味がない	家事・介護などの日常生活	将来が不安	その他	特にない	無回答
全体		3,161 100.0	1,649 52.2	959 30.3	194 6.1	213 6.7	133 4.2	575 18.2	61 1.9	65 2.1	72 2.3	89 2.8	168 5.3	195 6.2	840 26.6	59 1.9	666 21.1	81 2.6
性別	男性	1,297	52.3	32.5	5.8	6.7	6.8	17.0	2.2	2.2	1.9	3.5	6.7	5.2	25.2	1.9	21.0	2.5
	女性	1,834	51.9	28.7	6.4	6.7	2.5	19.1	1.7	2.0	2.5	2.3	4.4	6.9	27.5	1.9	21.1	2.7
	無回答	30	63.3	33.3	3.3	10.0	-	13.3	-	-	3.3	3.3	-	3.3	30.0	-	20.0	-
年齢別	60～64歳	721	44.5	28.6	6.7	8.7	10.1	20.8	2.5	1.7	3.2	4.4	6.2	4.6	30.9	2.9	20.5	1.7
	65～69歳	724	47.2	33.3	7.5	7.5	5.0	22.9	3.0	2.8	1.9	2.9	5.0	5.8	32.6	1.9	22.7	1.8
	70～74歳	667	53.4	30.6	5.8	6.6	2.5	20.7	1.2	1.2	2.1	2.7	6.3	4.0	26.8	1.6	19.8	3.1
	75～79歳	457	62.4	35.2	5.0	5.7	0.7	13.6	0.4	2.4	2.0	2.8	4.2	8.1	22.3	1.3	18.6	3.1
	80～84歳	317	61.5	28.1	5.0	5.0	0.6	10.7	1.3	2.5	1.3	0.6	3.8	8.2	17.0	1.6	20.8	3.2
	85歳以上	248	54.4	22.2	3.6	3.2	-	7.7	2.4	2.4	2.8	0.8	4.8	10.9	14.1	0.8	26.6	4.0
	無回答	27	55.6	11.1	18.5	7.4	7.4	22.2	3.7	-	3.7	3.7	7.4	11.1	40.7	-	18.5	3.7
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	58.5	7.4	6.0	9.7	3.1	26.2	2.2	2.9	2.2	2.2	5.1	7.2	33.8	1.2	17.8	2.1
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	54.4	44.7	5.6	4.7	1.9	15.2	1.4	1.9	2.3	3.0	5.0	7.1	25.2	1.5	19.5	2.7
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	47.6	35.7	4.2	6.3	6.3	20.3	2.1	2.1	1.7	3.8	5.6	2.4	30.8	1.4	24.8	1.7
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	37.6	27.5	6.9	9.0	13.8	21.7	2.6	1.6	2.1	4.8	8.5	2.1	27.0	2.6	24.9	2.6
	あなたとその他の高齢者のみ	93	55.9	44.1	5.4	9.7	3.2	19.4	1.1	2.2	2.2	1.1	2.2	16.1	29.0	2.2	15.1	2.2
	二世帯同居世帯	604	52.5	32.6	8.1	7.1	4.1	16.4	2.2	1.2	2.5	3.0	5.5	4.1	23.3	3.5	20.7	2.2
	三世帯同居世帯	139	48.2	23.7	5.0	4.3	2.9	10.1	2.2	5.0	0.7	2.9	5.0	9.4	11.5	0.7	27.3	3.6
	その他の世帯	288	46.9	26.4	5.2	5.6	6.3	14.2	1.7	1.7	3.5	1.7	4.9	7.6	25.0	1.4	27.1	2.4
無回答	63	50.8	9.5	11.1	6.3	6.3	19.0	3.2	1.6	1.6	1.6	6.3	3.2	27.0	1.6	17.5	11.1	
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	25.5	25.6	5.2	5.2	5.1	13.2	1.0	1.8	2.0	2.5	3.9	3.6	22.4	1.7	36.0	2.4
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	71.1	35.6	7.3	8.3	4.3	23.7	2.6	2.3	2.5	3.2	5.9	6.6	31.7	2.2	9.9	1.7
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	73.8	30.0	5.1	5.1	0.8	14.8	3.0	1.7	3.0	3.4	9.7	15.2	24.9	0.4	12.2	3.8
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	83.6	23.6	-	10.9	-	14.5	3.6	3.6	1.8	-	5.5	18.2	16.4	7.3	9.1	-
	1日中ベッドの上にいる	34	70.6	11.8	5.9	5.9	-	11.8	-	2.9	-	-	8.8	11.8	11.8	-	17.6	2.9
無回答	53	39.6	20.8	7.5	5.7	-	11.3	1.9	-	1.9	1.9	1.9	1.9	13.2	-	18.9	28.3	
経年比較	平成16年度	2,722	47.4	29.5	7.1	7.2	5.2	15.7	2.2	1.8	2.8	3.2	5.9	4.4	20.8	1.9	26.0	2.5
	平成13年度	2,881	47.4	27.5	5.4	6.2	5.6	12.6	0.9	1.3	2.2	2.3	3.9	4.2	18.6	3.1	28.0	2.7
	平成10年度	12,546	51.0	27.3	6.2	5.3	2.4	10.2	*	1.5	2.1	2.5	3.8	5.2	15.4	1.5	25.3	7.1
み高の年齢世帯	平成19年度	1,455	56.2	32.4	5.6	6.3	1.8	18.2	1.7	2.2	2.0	2.5	4.6	7.3	27.4	1.4	19.4	2.5
	平成16年度	1,125	51.4	30.5	5.4	7.6	3.4	15.0	2.0	1.8	2.8	4.0	5.9	5.5	19.7	1.6	23.8	2.5

*選択肢を設けていない

性別にみると、男性は女性よりも「家族の健康状態」を心配する割合が高くなっている。

年齢別にみると、75～84歳で「自分の健康状態」、60歳代では「将来が不安」の割合が他の年代よりも高い。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「将来が不安」「生活費」の割合が他の世帯よりも高く、また二人とも65歳以上の夫婦、高齢者と同居している人で「家族の健康状態」が約45%と高くなっている。

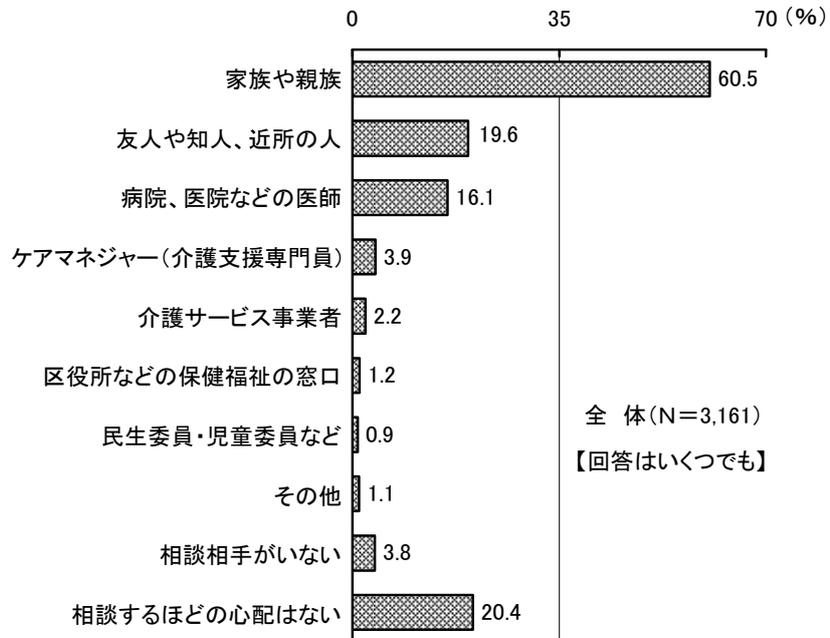
健康状態別にみると、健康で普通に生活している人では「特にない」が36.0%と最も高いが、心配ごととしては自分や家族の健康状態や将来への不安などが2割台となっている。

経年比較でみると、「将来が不安」や「生活費」が平成10年度の調査から徐々に増加する傾向にある。

(5) 心配ごとや悩みごとの相談先

問 17 あなたは、心配ごとや悩みごとについて誰に相談していますか。
(○はいくつでも)

【心配ごとや悩みごとの相談先】



悩みや心配ごとの相談先は「家族や親族」が 60.5%で最も高くなっている。

【心配ごとや悩みごとの相談先×性別・年齢別・世帯構成別】(経年比較)

(%)

		回答数	家族や親族	友人や知人、近所の人	民生委員・児童委員など	保健福祉などの窓口	区役所などの窓	ケアマネジャー(介護支援専門員)	介護サービス事業者	医師、病院、医院などの	その他	相談相手がない	相談するほどの心配	無回答
全体		3,161 100.0	1,913 60.5	621 19.6	27 0.9	39 1.2	124 3.9	71 2.2	510 16.1	35 1.1	119 3.8	646 20.4	94 3.0	
性別	男性	1,297	53.7	11.6	1.1	0.9	3.3	2.0	17.6	0.9	5.2	27.2	3.2	
	女性	1,834	65.2	25.1	0.7	1.5	4.3	2.5	15.0	1.2	2.8	15.9	2.8	
	無回答	30	66.7	33.3	-	-	6.7	-	20.0	3.3	-	3.3	3.3	
年齢別	60～64歳	721	59.8	24.7	-	1.2	1.5	1.1	9.3	1.7	4.9	22.6	2.1	
	65～69歳	724	60.6	23.3	0.3	1.8	1.9	0.8	11.6	1.0	3.7	20.9	2.3	
	70～74歳	667	60.0	20.5	0.9	0.7	2.8	0.9	18.4	1.0	4.3	21.1	3.0	
	75～79歳	457	61.5	15.3	2.4	0.7	3.3	2.2	21.4	0.4	3.1	20.6	3.1	
	80～84歳	317	62.1	12.0	0.3	0.9	7.9	4.1	24.9	0.9	2.5	17.4	4.1	
	85歳以上	248	60.9	8.1	2.4	2.4	14.9	11.3	22.2	1.6	2.0	14.9	4.8	
	無回答	27	51.9	33.3	3.7	-	11.1	-	14.8	-	3.7	18.5	11.1	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	50.6	28.0	2.6	2.6	5.5	2.9	16.8	2.6	7.2	16.2	2.7	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	63.3	18.2	0.8	1.1	3.1	1.2	21.2	0.5	2.3	20.6	3.0	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	62.9	18.9	-	0.7	2.1	1.4	12.6	0.7	4.5	21.3	3.8	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	57.7	16.4	-	1.1	0.5	1.1	5.8	1.6	3.7	29.1	3.2	
	あなたとその他の高齢者のみ	93	63.4	16.1	1.1	1.1	10.8	8.6	15.1	1.1	3.2	16.1	3.2	
	二世帯同居世帯	604	66.9	16.4	0.5	0.5	3.8	2.3	16.1	0.5	2.6	20.2	1.7	
	三世帯同居世帯	139	62.6	14.4	0.7	0.7	6.5	2.9	12.2	2.2	3.6	21.6	5.0	
	その他の世帯	288	58.7	19.1	-	1.0	4.2	3.5	12.8	1.0	3.5	22.9	2.4	
無回答	63	47.6	27.0	-	3.2	4.8	1.6	9.5	-	3.2	22.2	11.1		
経年比較	平成16年度	2,722	64.9	18.6	1.0	1.8	3.0	1.8	12.2	1.2	2.9	21.0	2.7	
	平成13年度	2,881	64.7	16.7	0.8	1.9	1.5	1.7	14.6	2.1	2.1	18.7	3.1	
	平成10年度	12,546	67.1	16.0	2.0	1.6	*	*	23.1	0.7	2.1	14.0	7.4	
み高の世帯	平成19年度	1,455	60.0	20.6	1.5	1.6	4.3	2.1	19.9	1.0	3.4	18.9	3.0	
	平成16年度	1,125	64.5	17.8	1.5	2.8	4.6	2.3	16.0	1.2	2.4	20.0	2.2	

*選択肢を設けていない

性別にみると、女性は「家族や親族」「友人や知人、近所の人」に相談する割合が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、年齢があがると「友人や知人、近所の人」に相談する割合が減少し、「病院、医院などの医師」に相談する割合が増加している。

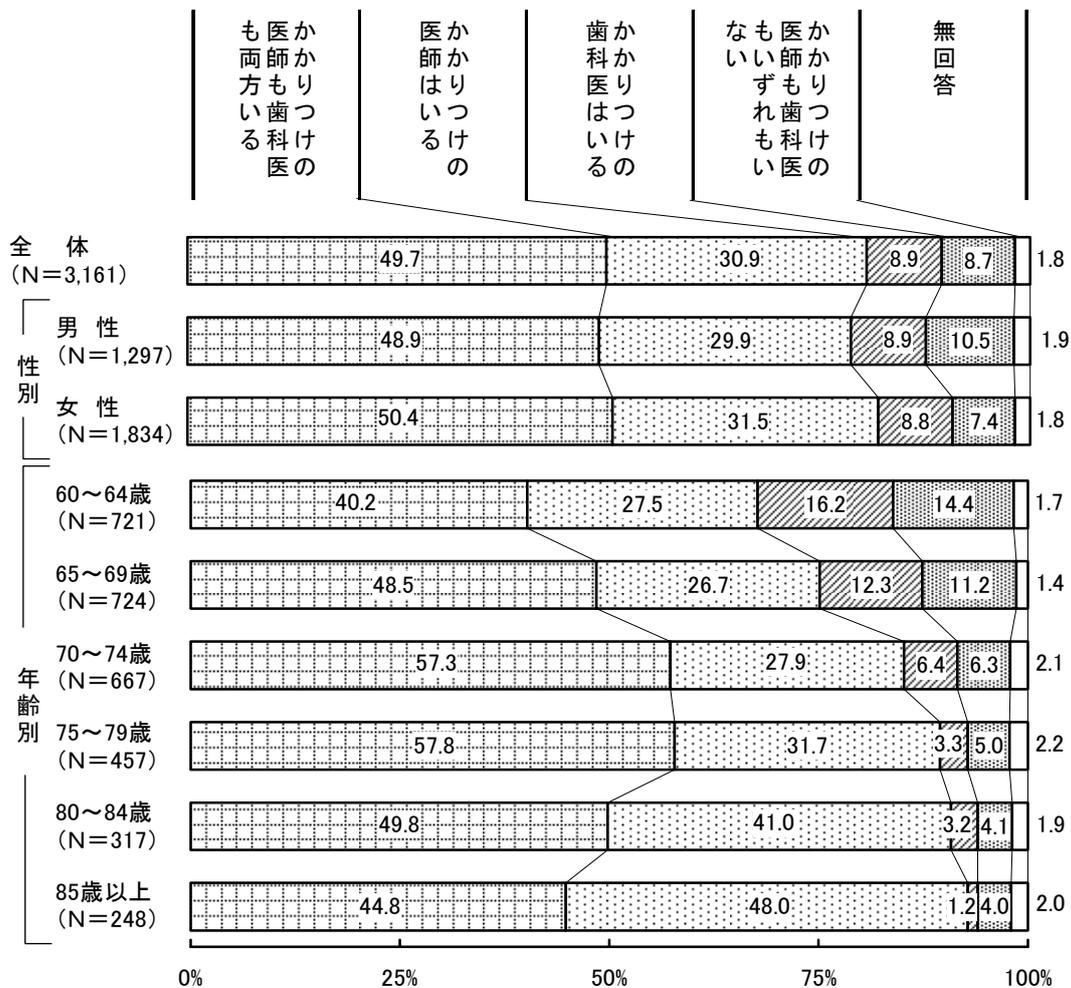
世帯構成別では、ひとり暮らし世帯では「友人や知人、近所の人」に相談する割合が他の世帯に比べて高くなっている。

平成10年度からの調査と比べて、「家族や親族」はわずかに減少し、「友人や知人、近所の人」の割合がわずかずつであるが増加している。また「病院、医院などの医師」は減少傾向から増加に転じている。

(6) かかりつけの医師

問 18 あなたには、いつも相談できる「かかりつけ」の医師がいますか。
(○は1つ)

【かかりつけの医師×性別・年齢別】



「かかりつけの医師も歯科医も両方いる」が 49.7%、「かかりつけの医師はいる」が 30.9%、とかかりつけの医師がいる人は全体の約 8 割となっている。

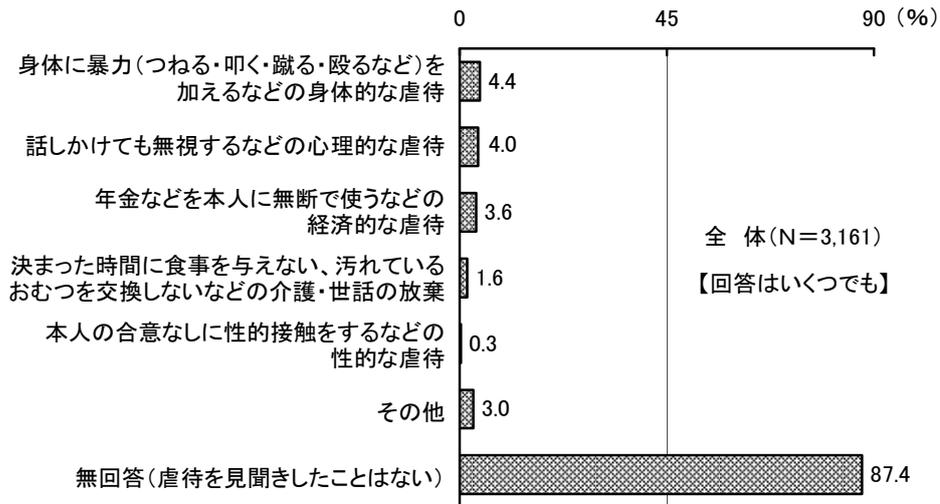
性別にみると、女性の方がかかりつけの医師がいる割合が高い。

年齢別では、年齢があがるにしたがいかかりつけの医師がいる割合は高くなっている。「かかりつけの医師も歯科医もない」は 60 歳代で 1 割台となっている。

(7) 見聞きした虐待について

問 19 平成 18 年 4 月から、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されましたが、ここ 1 年の間に高齢者虐待（と思われる）を見たり、聞いたりしたことがありますか。それはどのような内容ですか。（〇はいくつでも）

【見聞きした虐待について】



「無回答（虐待を見聞きしたことはない）」を除いた 12.6%の人が何らかの虐待を見聞きしている。

【見聞きした虐待について×性別・年齢別】

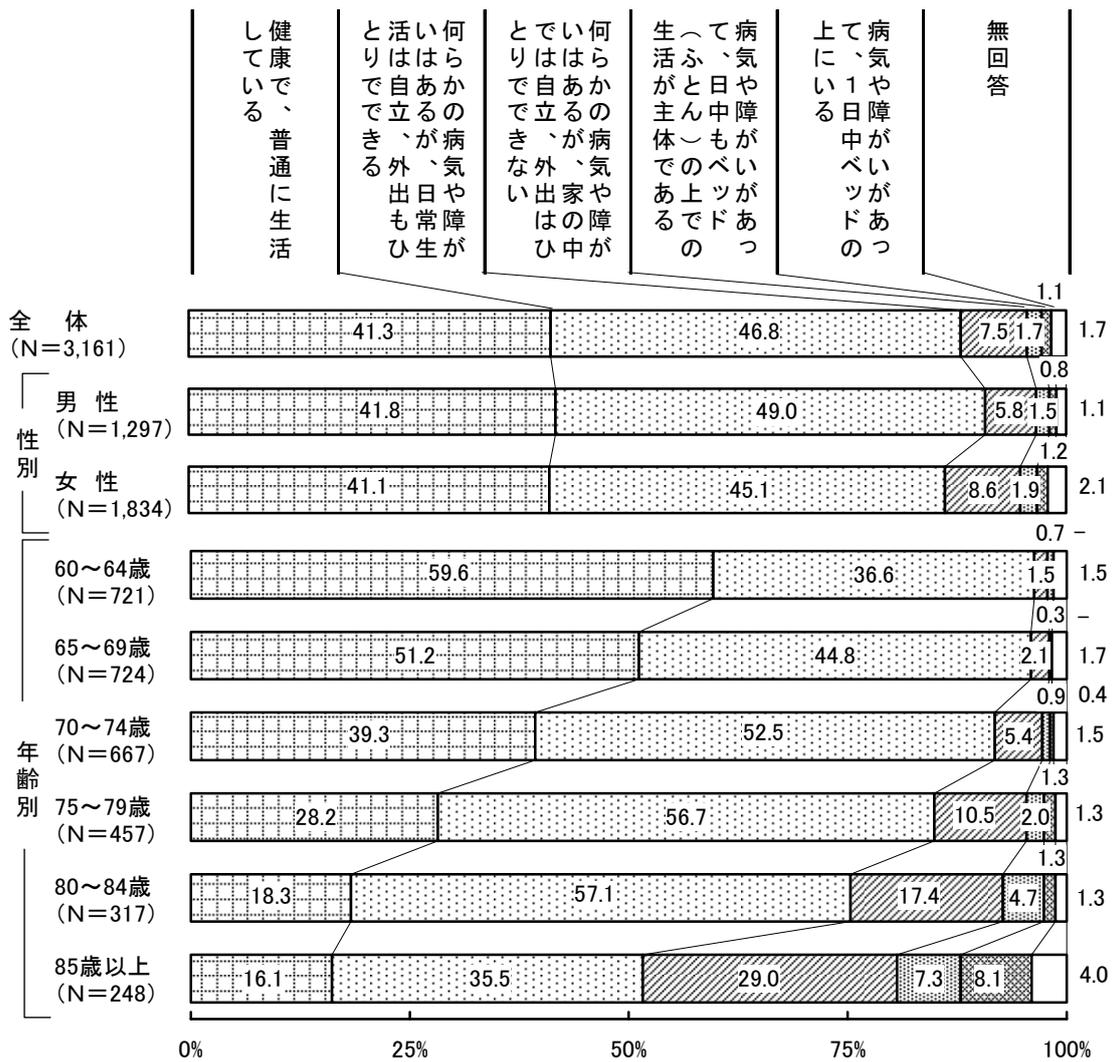
		回答数	身体的な虐待(つねる・叩く・蹴る・殴るなど)を加えるなどの身体的な虐待	心理的な虐待(話しかけても無視するなどの心理的な虐待)	介護・世話の放棄(決まった時間に食事を与えない、汚れているおむつを交換しない)	経済的な虐待(年金などを本人に無断で使うなどの経済的な虐待)	性的な虐待(本人の合意なしに性的接触をするなどの性的な虐待)	その他	無回答(虐待を見聞きしたことはない)
全体		3,161	139	125	51	113	9	94	2,764
		100.0	4.4	4.0	1.6	3.6	0.3	3.0	87.4
性別	男性	1,297	5.5	3.6	1.7	4.3	0.4	3.5	85.2
	女性	1,834	3.7	4.2	1.6	3.0	0.2	2.6	89.0
	無回答	30	-	3.3	-	6.7	-	3.3	86.7
年齢別	60～64歳	721	4.6	4.2	2.4	4.9	0.3	3.2	85.0
	65～69歳	724	5.0	4.0	1.7	3.3	0.3	3.9	86.5
	70～74歳	667	4.5	4.5	1.5	3.6	0.4	1.9	88.3
	75～79歳	457	4.6	3.9	1.5	4.2	-	3.1	87.7
	80～84歳	317	3.5	3.2	0.6	2.5	0.6	3.5	89.0
	85歳以上	248	2.0	2.0	0.4	0.8	-	1.6	93.5
無回答	27	11.1	11.1	7.4	3.7	-	3.7	77.8	

4. 健康・福祉

(1) 健康状態

問 20 あなたの現在の健康状態はいかがですか。最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

【健康状態×性別・年齢別】



健康状態は「健康で普通に生活している」が 41.3%、「何らかの病気や障がいがあるが、日常生活は自立、外出も一人でできる」が 46.8%と合わせて 88.1%の人が自立した生活をしている。年齢別では、年齢があがるにしたがい自立した生活をしている人は減少しており、85歳以上で自立した生活をしている人は 51.6%である。

【健康状態×世帯構成別】(経年比較)

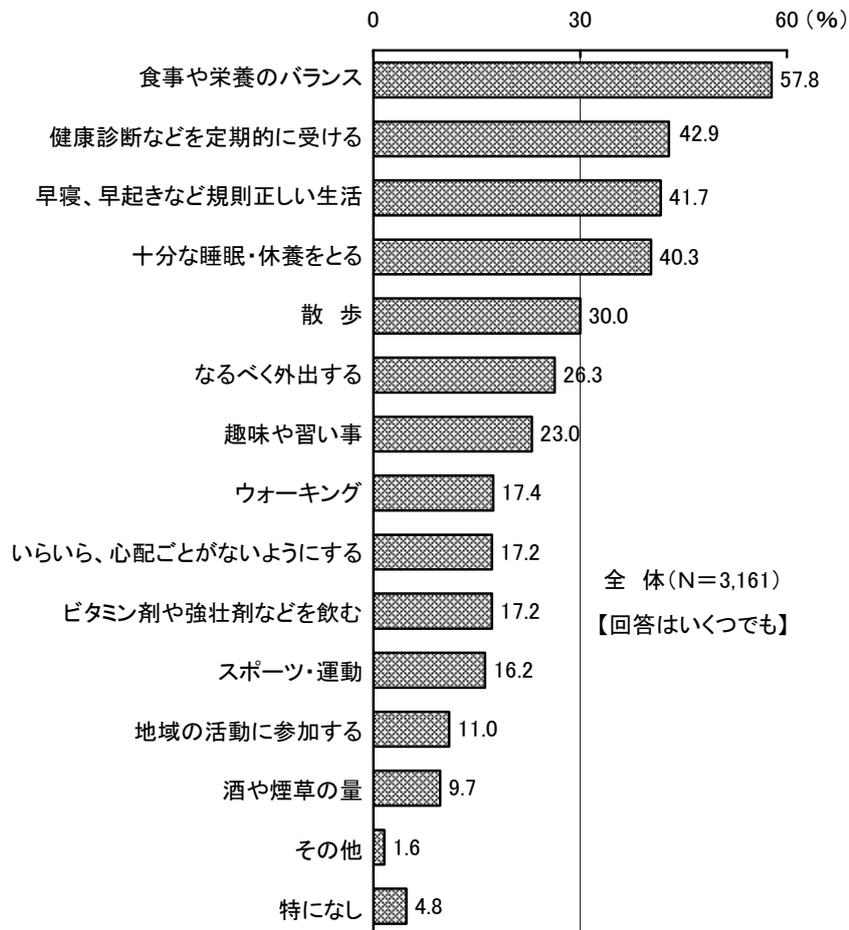
			(%)							
		回答数	健康で、普通に生活している	ひとり暮らしで日常生活が自立している	ひとり暮らしで日常生活が自立していない	ひとり暮らしで日常生活が自立していない	生活が主体である	病気や障がいがある	中病や障がいがある	無回答
全体		3,161 100.0	1,304 41.3	1,478 46.8	237 7.5	55 1.7	34 1.1	53 1.7		
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	28.7	59.0	7.2	1.9	1.4	1.9		
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	37.5	51.1	8.4	1.2	0.7	1.1		
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	53.1	42.3	2.4	0.3	-	1.7		
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	64.0	32.8	0.5	1.6	-	1.1		
	あなたとその他の高齢者のみ	93	36.6	43.0	10.8	4.3	4.3	1.1		
	二世帯同居世帯	604	41.2	43.5	9.6	2.2	1.3	2.2		
	三世帯同居世帯	139	39.6	41.7	13.7	2.2	1.4	1.4		
その他の世帯	288	53.5	33.0	6.9	2.4	1.7	2.4			
	無回答	63	44.4	42.9	4.8	3.2	1.6	3.2		
経年比較	平成16年度	2,722	45.4 87.1	41.7 88.9	8.5	1.6	1.9	0.9		
	平成13年度	2,881	47.4 88.9	41.5 88.9	7.1	1.9	1.3	0.8		
	平成10年度	12,546	47.0 88.5	41.5 88.5	7.9	2.1	1.1	0.4		
み高齢者世帯の	平成19年度	1,455	33.4 87.1	53.7 87.1	8.6	1.6	1.2	1.4		
	平成16年度	1,125	37.1 89.1	52.0 89.1	7.4	1.2	1.5	0.9		

世帯構成別にみると、ひとり暮らしや二人とも65歳以上の夫婦では自立した生活をしている人の内、何らかの病気や障がいを抱えている人の割合が、他の世帯よりも高くなっている。

(2) 健康のために気をつけていること

問 21 あなたは、ふだん健康のために、特に気をつけたり、行ったりすること
がありますか。(〇はいくつでも)

【健康のために気をつけていること】



健康のために気をつけていることは「食事や栄養のバランス」が 57.8%で最も高く、次いで「健康診断などを定期的に受ける」(42.9%)、「早寝、早起きなどの規則正しい生活」(41.7%)、「十分な睡眠・休養をとる」(40.3%)などが4割台となっている。

性別にみると、「散歩」「ウォーキング」「スポーツ・運動」など身体を動かすことと「酒や煙草の量」は男性が高く、女性は「食事や栄養のバランス」「ビタミン剤や強壮剤などを飲む」「趣味や習い事」「なるべく外出する」などが高くなっている。

年齢別にみると、「ウォーキング」や「スポーツ・運動」「酒や煙草の量」などは年齢が低い層で高く、その他の項目については65歳から79歳の年齢層で高くなっている。

要介護認定の状況別にみると、要介護認定の申請はしていないと非該当の要支援未満の高齢者は「散歩」や「ウォーキング」「スポーツ・運動」などが要介護認定を受けている人より高くなっている。

【健康のために気をつけていること×性別・年齢別・要介護認定の状況別】

		回答数	規則正しい生活	早寝、早起きなど	食事や栄養のバランス	酒や煙草の量	散歩	ウォーキング	スポーツ・運動	趣味や習い事	がいらいら、心配ごと	十分な睡眠・休養をとる	ビタミン剤や強壮剤などを飲む	健康診断などを定期的に受ける	地域の活動に参加する	なるべく外出する	その他	特になし	無回答
全体		3,161 100.0	1,318 41.7	1,827 57.8	308 9.7	949 30.0	551 17.4	512 16.2	726 23.0	543 17.2	1,275 40.3	545 17.2	1,355 42.9	348 11.0	832 26.3	50 1.6	152 4.8	49 1.6	
性別	男性	1,297	42.0	52.5	19.2	34.3	21.9	19.0	15.9	14.3	39.3	14.5	43.3	11.6	21.4	1.4	6.5	1.5	
	女性	1,834	41.5	61.6	3.2	27.0	14.4	14.3	27.9	19.3	41.2	19.1	42.5	10.7	29.9	1.6	3.7	1.6	
	無回答	30	36.7	56.7	3.3	26.7	6.7	6.7	26.7	13.3	30.0	23.3	46.7	6.7	20.0	6.7	3.3	-	
年齢別	60～64歳	721	39.0	58.9	13.7	28.8	23.0	21.1	20.4	16.0	39.3	15.5	36.1	7.9	22.7	1.2	5.5	1.0	
	65～69歳	724	44.6	62.0	10.8	31.5	22.4	20.7	25.1	19.1	38.3	16.7	41.9	13.7	30.5	1.5	4.3	0.8	
	70～74歳	667	43.2	62.7	11.4	32.8	18.7	17.1	27.9	17.1	43.9	17.7	49.8	13.9	31.0	1.8	2.8	1.2	
	75～79歳	457	44.2	53.4	5.7	28.7	12.5	11.4	23.4	16.6	42.9	21.0	49.5	12.3	25.8	1.1	3.3	1.5	
	80～84歳	317	39.7	51.4	5.7	28.1	7.9	7.9	19.2	18.9	37.5	16.7	42.6	10.1	22.1	2.5	7.3	2.2	
	85歳以上	248	35.9	44.8	3.2	27.0	4.0	5.2	14.9	14.5	40.3	16.5	34.3	4.0	17.3	2.0	9.7	5.6	
	無回答	27	33.3	63.0	11.1	25.9	22.2	22.2	22.2	14.8	25.9	14.8	51.9	3.7	33.3	-	-	-	
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない	2,318	42.7	61.5	11.0	30.8	20.4	18.9	25.6	17.3	41.5	17.7	43.9	12.6	28.2	1.4	4.0	0.9	
	非該当(自立)	277	44.4	56.3	7.9	36.1	14.1	14.8	25.3	15.2	38.3	17.0	46.6	9.0	27.1	2.5	4.3	1.4	
	要支援1	73	41.1	63.0	4.1	26.0	13.7	4.1	24.7	23.3	41.1	19.2	45.2	5.5	34.2	-	5.5	1.4	
	要支援2	53	47.2	47.2	1.9	18.9	1.9	1.9	15.1	26.4	28.3	18.9	39.6	1.9	9.4	-	7.5	3.8	
	要介護1	91	31.9	37.4	3.3	24.2	4.4	3.3	6.6	11.0	40.7	8.8	33.0	3.3	11.0	3.3	9.9	3.3	
	要介護2	46	28.3	41.3	4.3	13.0	2.2	2.2	-	15.2	30.4	15.2	23.9	2.2	2.2	2.2	17.4	8.7	
	要介護3	27	29.6	22.2	3.7	7.4	-	-	3.7	14.8	51.9	3.7	18.5	-	3.7	3.7	14.8	11.1	
	要介護4	20	20.0	55.0	-	-	5.0	5.0	5.0	10.0	40.0	10.0	25.0	-	5.0	15.0	15.0	-	
	要介護5	22	27.3	31.8	-	-	-	4.5	-	-	13.6	9.1	27.3	4.5	4.5	-	13.6	22.7	
		わからない	125	41.6	41.6	5.6	32.8	8.8	9.6	8.8	21.6	36.8	18.4	33.6	7.2	26.4	0.8	8.0	3.2
	無回答	109	34.9	41.3	13.8	32.1	10.1	11.0	15.6	17.4	36.7	18.3	51.4	10.1	23.9	1.8	1.8	1.8	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	36.6	54.9	8.2	30.9	14.2	11.6	21.5	23.1	39.1	19.7	43.6	10.4	34.7	1.7	4.3	1.9	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	44.4	64.1	9.1	30.3	18.5	16.4	27.8	16.3	44.1	18.2	49.3	12.4	27.8	1.6	3.9	1.5	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	44.1	62.9	15.7	32.5	24.1	23.1	21.0	15.0	41.3	18.2	45.5	11.9	24.1	1.7	2.4	0.7	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	36.5	55.6	19.0	26.5	31.2	22.2	18.5	11.6	36.0	9.0	33.3	9.5	23.8	0.5	5.8	1.1	
	あなたとその他の高齢者のみ	93	44.1	49.5	6.5	23.7	10.8	12.9	11.8	18.3	31.2	10.8	30.1	2.2	14.0	2.2	9.7	1.1	
	二世帯同居世帯	604	43.7	55.5	8.1	30.5	14.7	15.2	23.8	14.7	40.9	17.4	38.7	11.9	24.0	2.0	5.5	1.5	
	三世帯同居世帯	139	47.5	58.3	7.2	26.6	12.9	13.7	23.0	19.4	41.0	14.4	43.9	14.4	12.9	0.7	6.5	1.4	
	その他の世帯	288	38.5	51.0	9.0	30.6	16.3	19.8	17.7	17.0	36.1	17.0	37.2	8.7	25.0	1.4	6.3	2.1	
	無回答	63	33.3	41.3	7.9	27.0	11.1	9.5	20.6	19.0	31.7	17.5	41.3	4.8	20.6	-	6.3	3.2	
経年比較	平成16年度	2,722	40.2	55.9	13.0	29.1	15.6	14.0	22.2	21.5	47.1	18.9	37.5	10.9	24.8	1.0	7.3	1.8	
	平成13年度	2,881	35.7	57.9	10.7		41.5		20.9	17.7	43.0	*	*	*	*	2.4	11.5	1.7	
	平成10年度	12,546	39.6	60.2	11.8		47.3		24.1	18.0	45.6	*	*	*	*	2.4	5.6	1.6	
み高齢世帯	平成19年度	1,455	42.1	60.3	7.8	30.6	16.3	14.3	25.8	18.8	41.9	18.1	46.5	11.9	30.2	1.6	4.2	1.7	
	平成16年度	1,125	41.2	57.8	13.3	30.8	15.0	13.4	24.0	23.3	48.2	21.0	41.2	11.6	28.4	0.8	5.0	1.8	

*選択肢を設けていない

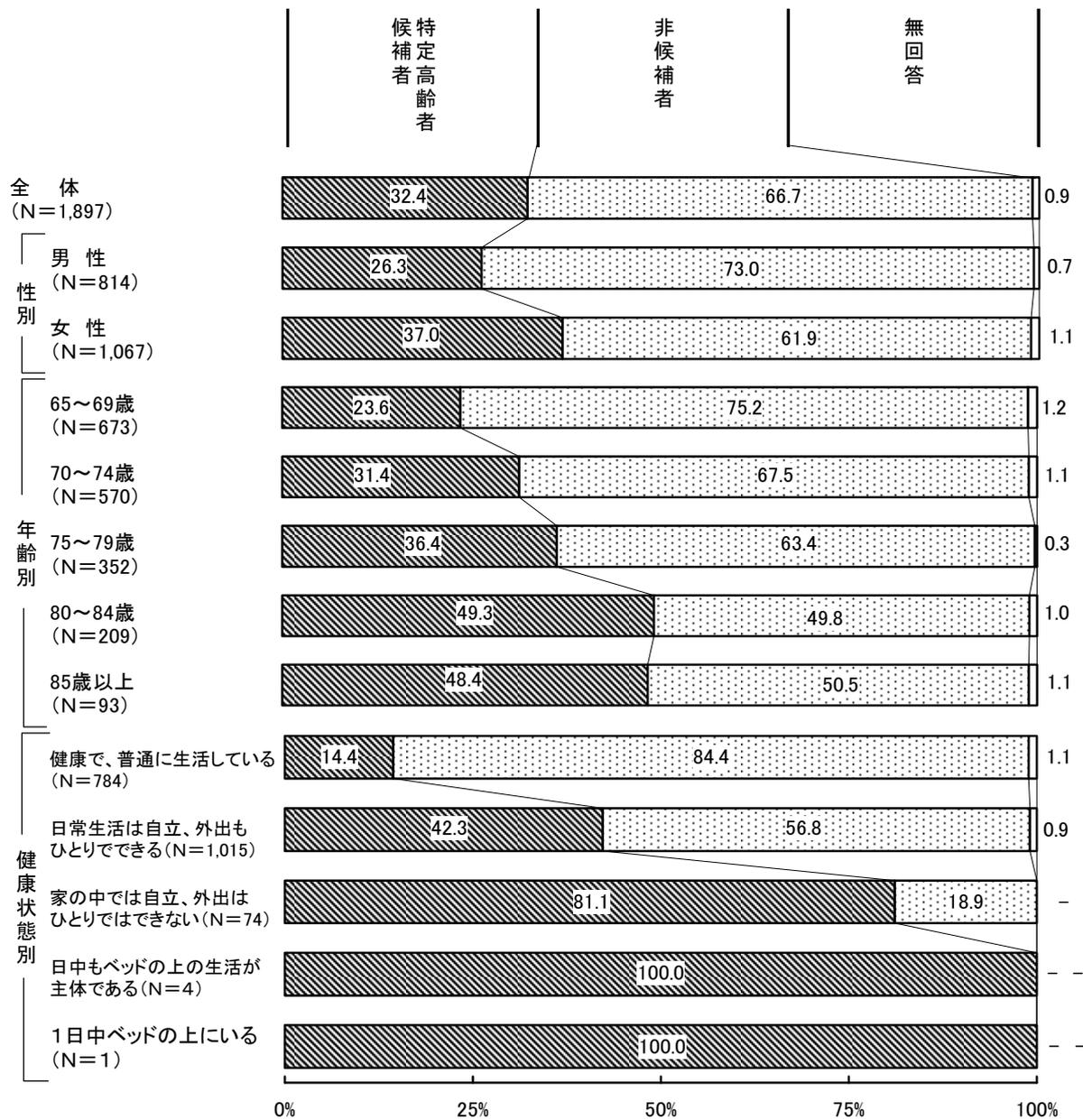
世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「なるべく外出する」や「いらいら、心配ごとがないようにする」、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯では「食事や栄養のバランス」「健康診断などを定期的に受ける」などが他の世帯よりも高くなっている。

経年比較では、前回調査よりも「健康診断などを定期的に受ける」は5.4ポイント増加している一方、「十分な睡眠・休養をとる」は6.8ポイント減少している。

(3) 特定高齢者候補者

問 22 あなたの生活状態について、次の1～25の項目ごとに当てはまるものにそれぞれ○をつけてください。(項目ごとに○は1つ)

【特定高齢者候補者×性別・年齢別・健康状態別】

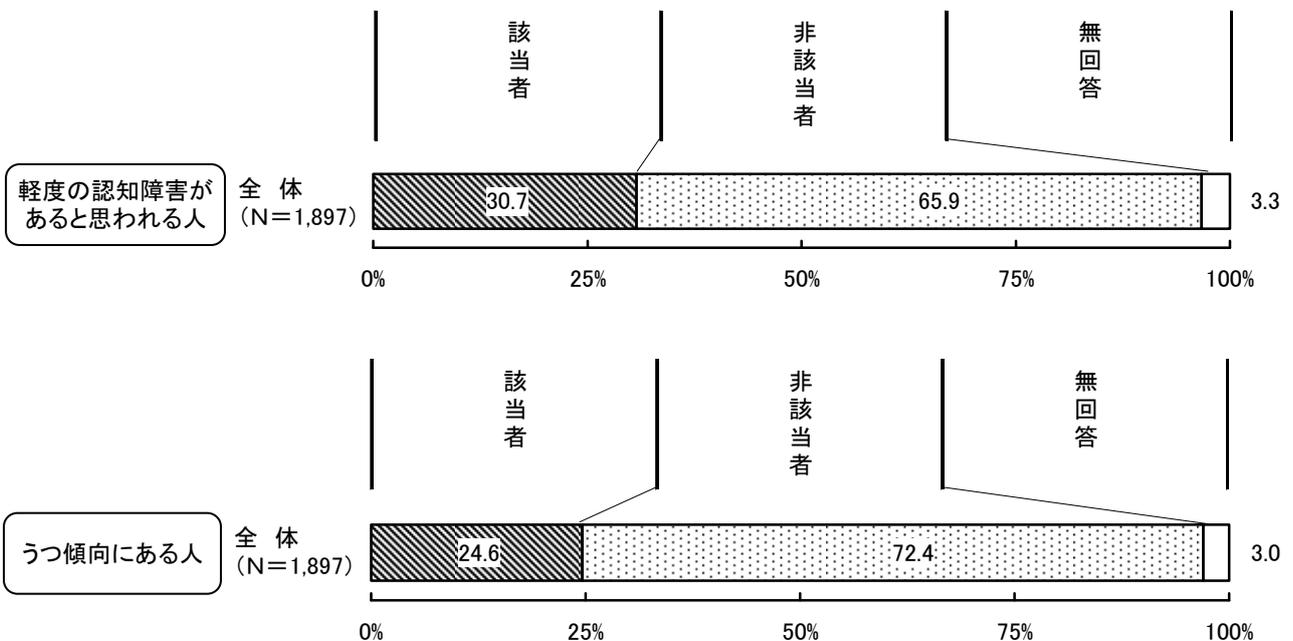


65歳以上の高齢者で、現在要介護認定の申請をしていない、または非該当（自立）とされた人を対象に、25項目からなる介護予防のための基本チェックリストに回答してもらった。運動器の機能の5項目中3項目以上で筋力の衰えがみられる方、栄養状態の2項目中いずれも低栄養の可能性のある方、口腔機能の状態の3項目中2項目以上で機能が低下している方、また普段の生活が自分で出来ない、外出頻度が少ない、物忘れがみられるなどを含む10項目以上に該当する方は特定高齢者候補者とした。

その結果、国が約25%程度としている該当率は、1,897人中614人で32.4%となり、男性よりも女性に、また年齢があがるにしたがい特定高齢者候補者が多くなり、80歳以上では約半数となっている。

健康状態別では、健康な人ほど特定高齢者候補者の割合は低くなり、健康で、普通に生活している人では14.4%となっている。

【高齢者の心の健康づくりにおける予防・支援の対象】

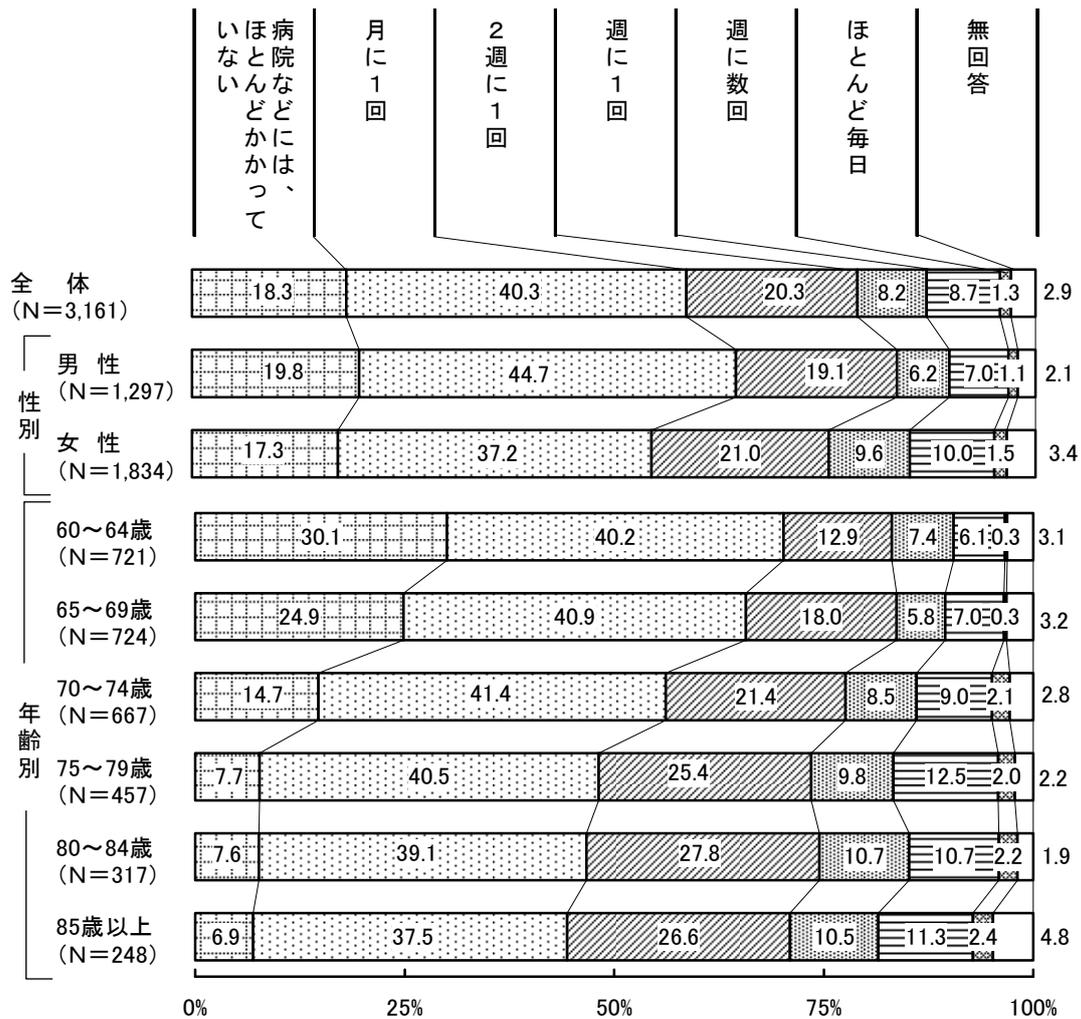


また、高齢者の心の健康づくりにおいて予防・支援の対象となる、物忘れなどの3項目中1項目以上に該当した軽度の認知障害があると思われる人は、1,897人中583人（30.7%）で、生活に充実感がないや今まで楽しめたことが楽しめないなどの5項目中2項目以上に該当したうつ傾向にある人は、1,897人中467人（24.6%）となっている。

(4) 病院の受診頻度

問 23 あなたは、ここ 1 年の間で、どれくらいの頻度で病院など（歯科を含む）で受診しましたか。複数の病院などで受診した場合は合計回数をお答えください。（〇は 1 つ）

【病院の受診頻度 × 性別・年齢別】



ここ 1 年間の間、病院などで受診した頻度は「月に 1 回」が 40.3%で最も高く、次いで「2 週に 1 回」が 20.3%、「病院などには、ほとんどかかっていない」が 18.3%となっている。

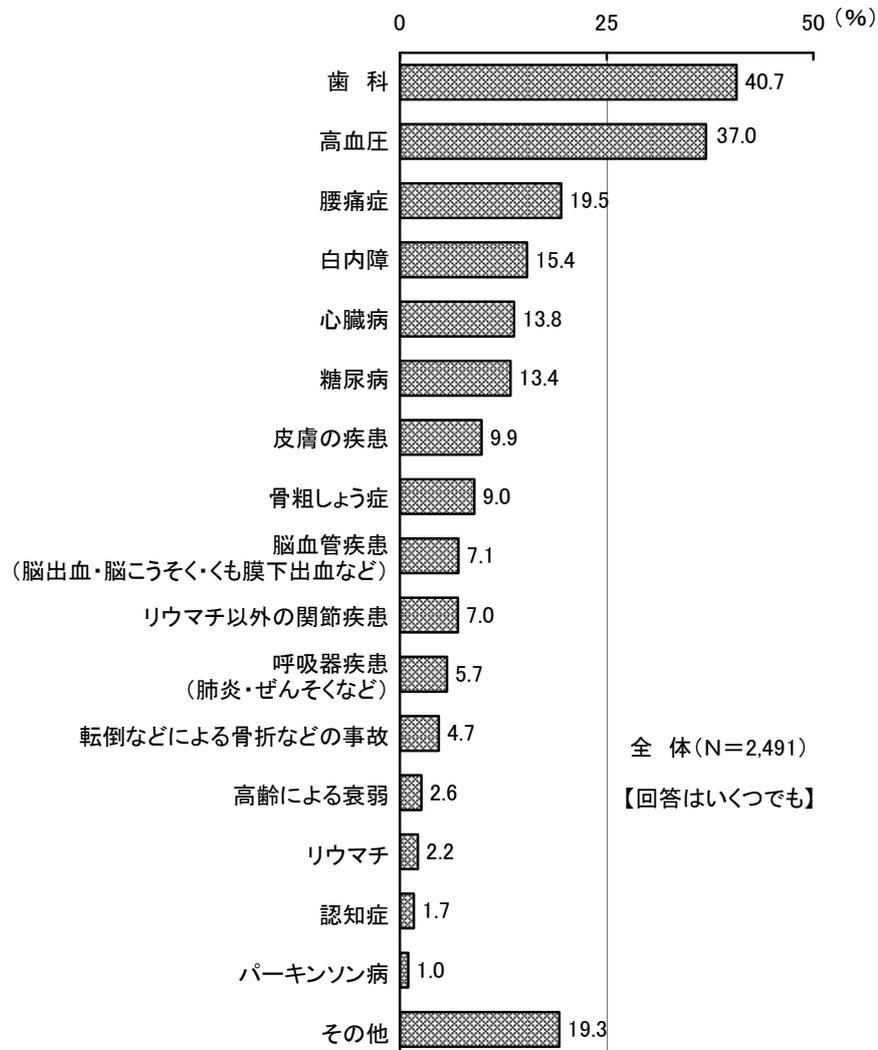
年齢別にみると、「病院などには、ほとんどかかっていない」は 60~64 歳では 30.1%であるのに対し、年齢があがるにしたがいその割合は減少し 75 歳以上になると 1 割を下回っている。

(5) 受診したときの病名

【問23で「病院で受診した」と答えた方にうかがいます】

問24 受診したときの病名は何でしたか。(〇はいくつでも)

【受診したときの病名】



ここ1年間に病院を受診した人の病名は「歯科」が40.7%、「高血圧」が37.0%とこの2つが主な病名となっている。

【受診したときの病名×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	脳血管疾患	高血圧	心臓病	糖尿病	呼吸器疾患	ソパーキン病	症骨粗しょう	リウマチ	患外のウマチ疾以
全体		2,491 100.0	178 7.1	921 37.0	344 13.8	335 13.4	143 5.7	25 1.0	224 9.0	55 2.2	174 7.0
性別	男性	1,013	10.9	36.7	16.8	18.6	6.2	1.0	2.3	0.8	3.6
	女性	1,454	4.7	37.3	12.0	9.8	5.2	1.0	13.6	3.1	9.4
	無回答	24	-	29.2	-	20.8	16.7	-	12.5	8.3	8.3
年齢別	60～64歳	482	4.6	33.4	7.5	14.7	4.4	0.8	3.3	1.7	7.5
	65～69歳	521	5.0	35.3	8.8	14.4	3.5	0.2	4.6	1.9	4.6
	70～74歳	550	10.0	39.1	15.3	15.5	5.5	1.1	8.5	1.5	6.5
	75～79歳	412	8.7	41.7	16.3	13.3	7.0	1.0	12.6	2.9	8.0
	80～84歳	287	7.0	37.3	17.8	9.1	6.6	2.1	15.7	3.5	8.7
	85歳以上	219	8.2	34.7	26.0	9.6	11.4	1.4	16.9	2.7	9.1
	無回答	20	5.0	30.0	15.0	10.0	5.0	5.0	15.0	5.0	-
健康状態別	健康で、普通に生活している	807	2.9	34.4	4.3	6.8	2.6	-	5.0	0.2	3.8
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,342	7.6	39.7	17.3	16.2	6.0	0.6	9.5	3.0	8.2
	家の中では自立、外出はひとりではできない	220	15.5	36.8	25.0	20.5	12.7	5.9	19.5	3.2	10.9
	日中もベッドの上の生活が主体である	51	13.7	21.6	13.7	13.7	5.9	2.0	7.8	5.9	3.9
	1日中ベッドの上にいる	29	31.0	27.6	24.1	13.8	24.1	6.9	10.3	3.4	6.9
無回答	42	7.1	23.8	19.0	14.3	9.5	2.4	16.7	4.8	11.9	
全体		2,491 100.0	485 19.5	1,015 40.7	384 15.4	247 9.9	42 1.7	118 4.7	65 2.6	482 19.3	106 4.3
性別	男性	1,013	15.8	43.1	12.5	10.6	1.2	3.3	2.5	20.1	3.6
	女性	1,454	22.0	39.2	17.3	9.5	2.1	5.5	2.6	19.0	4.6
	無回答	24	20.8	33.3	20.8	8.3	-	20.8	8.3	8.3	12.5
年齢別	60～64歳	482	12.7	47.3	7.1	9.8	0.4	2.3	0.4	22.4	1.9
	65～69歳	521	15.4	45.3	8.6	9.4	0.2	2.9	1.2	21.5	5.4
	70～74歳	550	22.5	41.8	17.3	9.8	1.1	3.5	0.7	17.6	4.7
	75～79歳	412	22.1	38.3	19.4	10.9	1.5	5.6	3.4	18.7	3.2
	80～84歳	287	25.8	32.4	26.1	10.1	2.1	9.4	5.2	15.7	5.9
	85歳以上	219	23.7	27.9	22.8	10.5	9.1	9.6	10.5	17.4	5.5
	無回答	20	15.0	45.0	25.0	-	5.0	10.0	5.0	25.0	5.0
健康状態別	健康で、普通に生活している	807	10.5	44.7	8.8	7.9	0.6	2.7	1.0	18.0	4.6
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,342	23.6	40.5	17.8	10.1	0.4	4.2	2.2	20.3	4.1
	家の中では自立、外出はひとりではできない	220	29.1	31.8	25.9	13.2	8.6	10.9	5.9	16.4	4.5
	日中もベッドの上の生活が主体である	51	9.8	33.3	11.8	15.7	11.8	11.8	9.8	29.4	2.0
	1日中ベッドの上にいる	29	13.8	20.7	20.7	17.2	13.8	20.7	27.6	20.7	-
無回答	42	23.8	40.5	11.9	11.9	4.8	9.5	4.8	16.7	7.1	

性別にみると、男性は「糖尿病」「脳血管疾患」、女性は「骨粗しょう症」「腰痛症」で受診した割合が高くなっている。

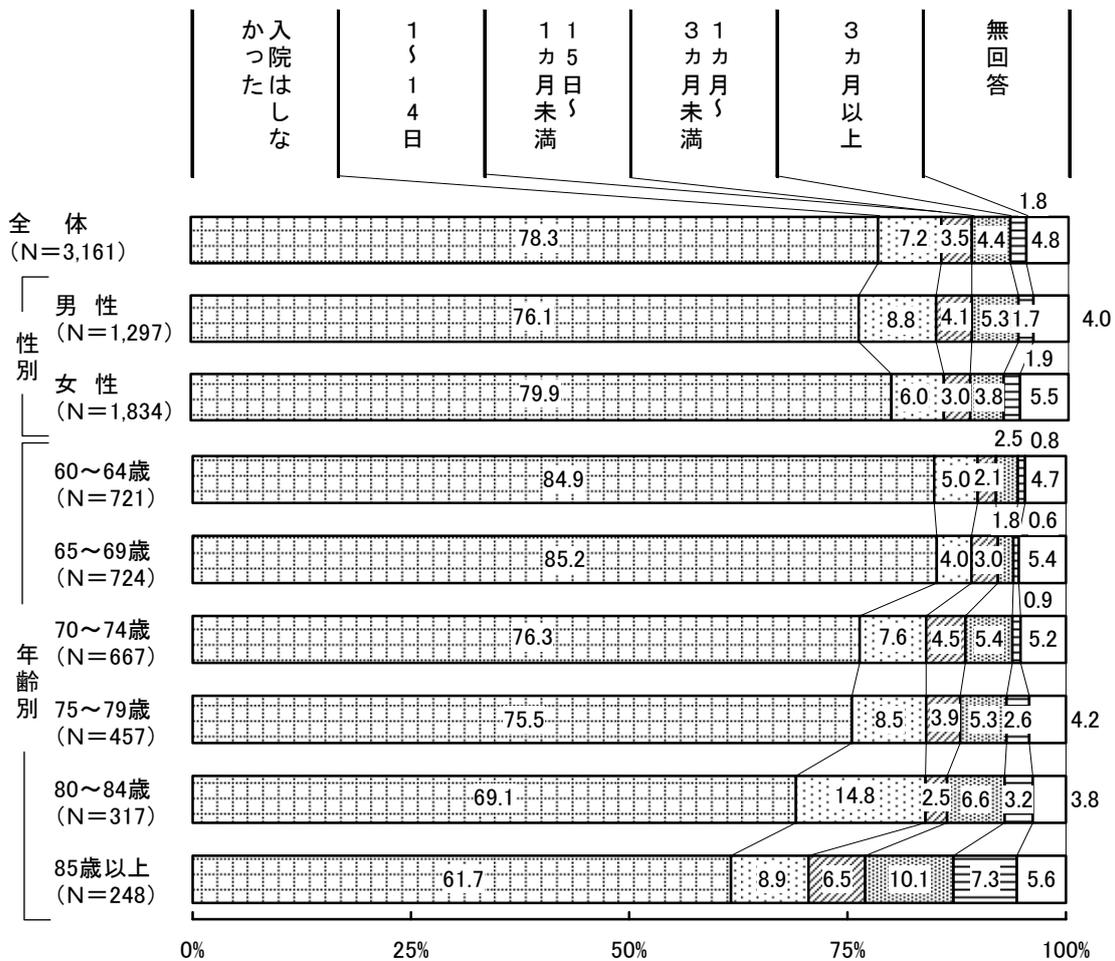
年齢別では、年齢が低い層では「歯科」や「糖尿病」、年齢が高い層では「心臓病」「白内障」「腰痛症」「骨粗しょう症」「呼吸器疾患」などの割合が高くなっている。

健康状態別では、自立した生活をしている人は「歯科」の受診率が高い。

(6) 入院日数

問 25 あなたは、ここ1年の間で、どれくらい病院などに入院しましたか。複数の病院などに入院した場合は合計日数をお答えください。(〇は1つ)

【入院日数×性別・年齢別】



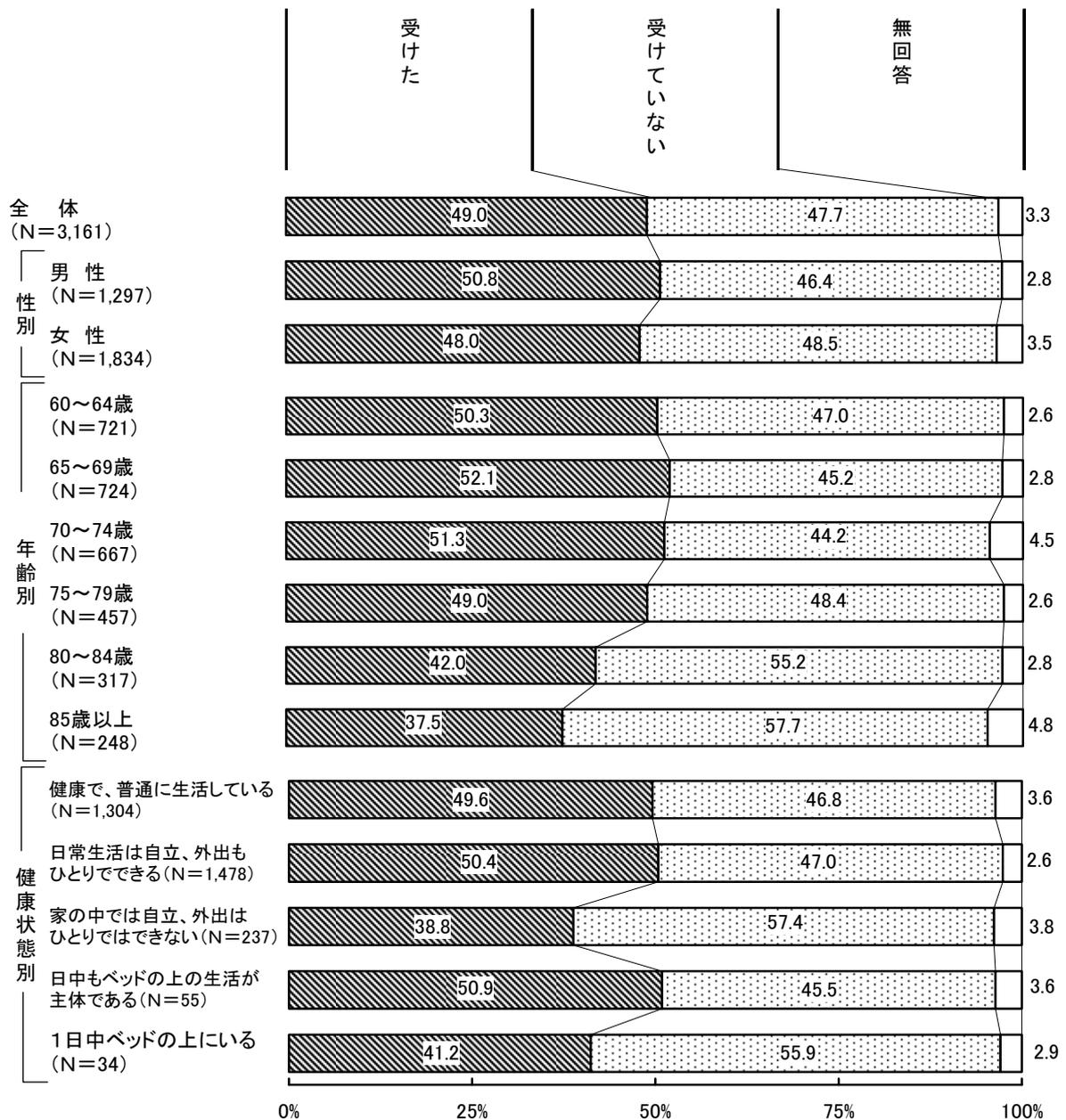
ここ1年の間で、病院などに入院したことがある人は全体の16.9%で、「入院はしなかった」が78.3%となっている。

年齢別にみると、年齢があがるにしたがいこの1年間に入院したことがある人は増加している。

(7) 歯科の定期健診の有無

問 26 あなたはこの 1 年間の間に、歯科の定期健診を受けましたか。
(○は1つ)

【歯科の定期健診の有無×性別・年齢別・健康状態別】



この 1 年間に、歯科の定期健診を受けている人は 49.0%、受けていない人は 47.7%とほぼ半数ずつとなっている。

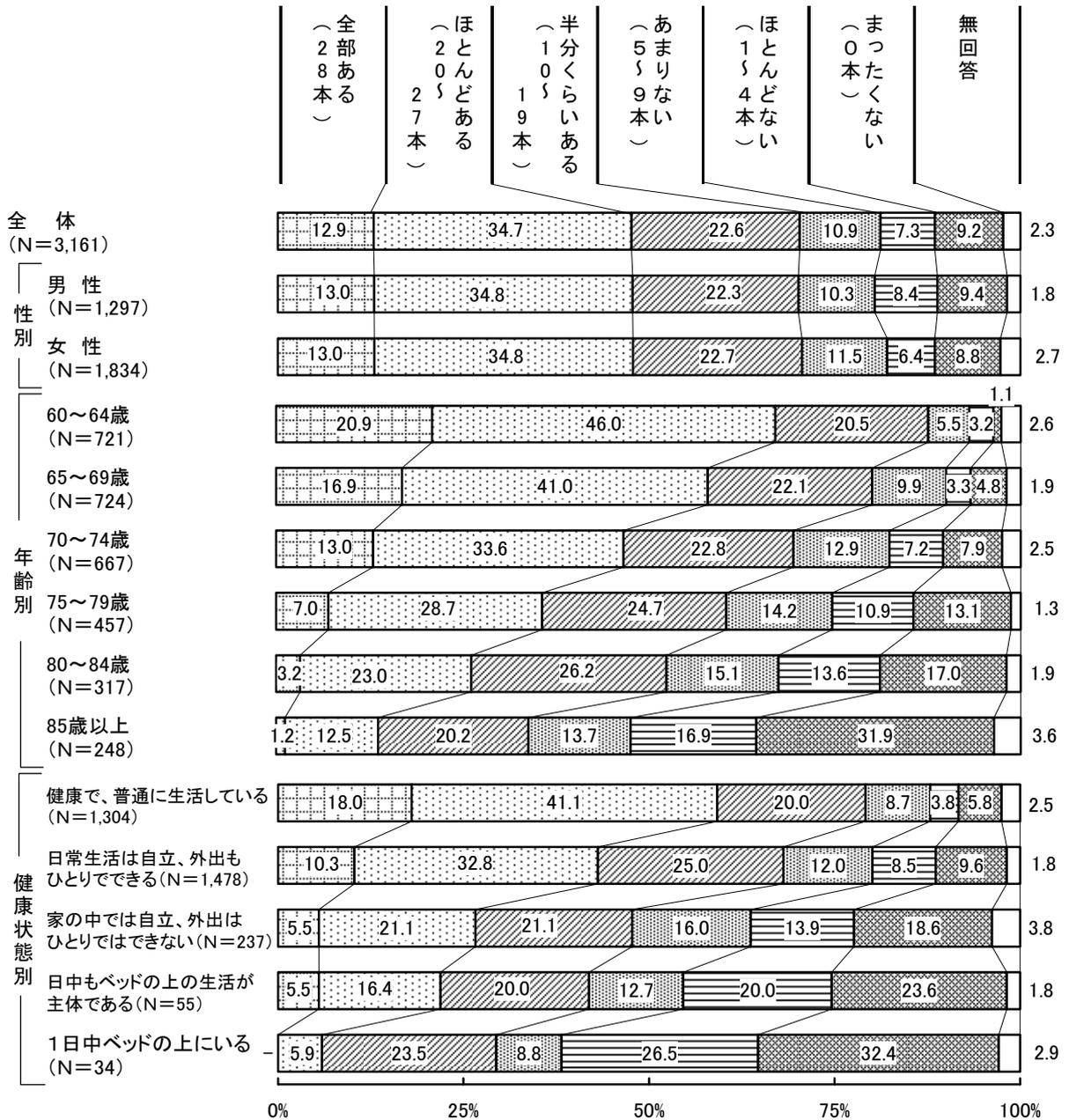
年齢別にみると、80 歳以上になると定期健診を受ける人よりも受けない人の方が多くなっている。

健康状態別では、家の中では自立しているが、外出はひとりではできない人と 1 日中ベッドの上にいる人の受診率が低くなっている。

(8) 歯の本数

問 26-1 あなた自身の歯は何本ありますか。親知らず歯は含みません。さし歯はあなた自身の歯として数えます。(〇は1つ)

【歯科の本数×性別・年齢別・健康状態別】



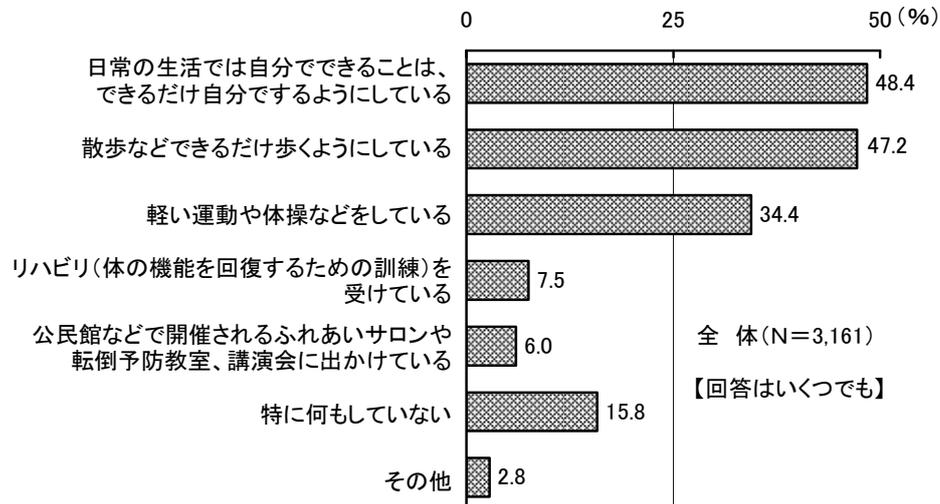
歯の本数は「全部ある」(12.9%)と「ほとんどある」(34.7%)の20本以上ある人は47.6%と約半数となっている。

年齢別にみると、歯が20本以上の人には年齢があがるにしたがい減少し、85歳以上では13.7%、また1日中ベッドの上にいる人では5.9%となっている。

(9) 要介護状態にならないための対策

問 27 要介護状態にならないために、何かしていることがありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

【要介護状態にならないための対策】



要介護状態にならないために「日常生活では自分で出来ることは、できるだけ自分でするようにしている」(48.4%)や「散歩などできるだけ歩くようにしている」(47.2%)などを約半数の人が行っている。「特に何もしていない」は15.8%となっている。

【要介護状態にならないための対策×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	練をリ(回)を復す(体の機能を)	歩散く歩(ように)にでき(る)だけ	を軽(い)運動(や)体操(など)	演やれ(る)公(民)館(な)で(開)催(さ)れ(る)サ(ロ)ン(や)講(座)	よき(で)き(る)日(常)の(生)活(で)は(自)分(で)	特(に)何(も)し(て)い(な)い	そ(の)他	無(回)答
全体		3,161	236	1,492	1,086	191	1,529	499	90	134
		100.0	7.5	47.2	34.4	6.0	48.4	15.8	2.8	4.2
性別	男性	1,297	5.6	48.7	31.9	3.7	40.4	20.8	2.4	3.4
	女性	1,834	8.8	46.2	36.0	7.7	54.0	12.4	3.1	4.7
	無回答	30	3.3	40.0	36.7	3.3	50.0	6.7	6.7	10.0
年齢別	60～64歳	721	2.2	44.0	31.3	2.1	33.8	24.5	2.2	3.9
	65～69歳	724	3.3	50.1	38.3	4.6	46.8	17.0	2.9	2.5
	70～74歳	667	7.5	54.6	37.9	7.9	53.4	11.5	3.9	3.3
	75～79歳	457	11.4	46.8	35.9	9.6	59.7	9.6	2.4	3.7
	80～84歳	317	14.2	43.8	29.0	10.1	58.0	12.6	2.2	5.4
	85歳以上	248	19.0	33.5	26.2	5.6	49.2	13.7	3.6	12.1
	無回答	27	7.4	44.4	33.3	-	40.7	14.8	-	7.4
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	1.8	48.9	38.7	6.8	43.9	18.4	3.0	2.9
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	7.7	52.2	34.1	6.3	55.8	12.4	2.5	3.9
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	25.7	25.7	23.6	1.7	43.0	18.1	1.3	5.9
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	32.7	5.5	9.1	-	14.5	30.9	7.3	18.2
	1日中ベッドの上にいる	34	32.4	5.9	8.8	-	5.9	17.6	14.7	23.5
	無回答	53	17.0	32.1	24.5	9.4	39.6	18.9	3.8	11.3

性別にみると、自分でできることは自分でするようにしているのは男性よりも女性に多く、男性は「特に何もしていない」が女性よりも高くなっている。

年齢別にみると、「特に何もしていない」のは60～64歳で24.5%と高く、実際にリハビリを受けている人は、年齢があがるにしたがい多くなっている。

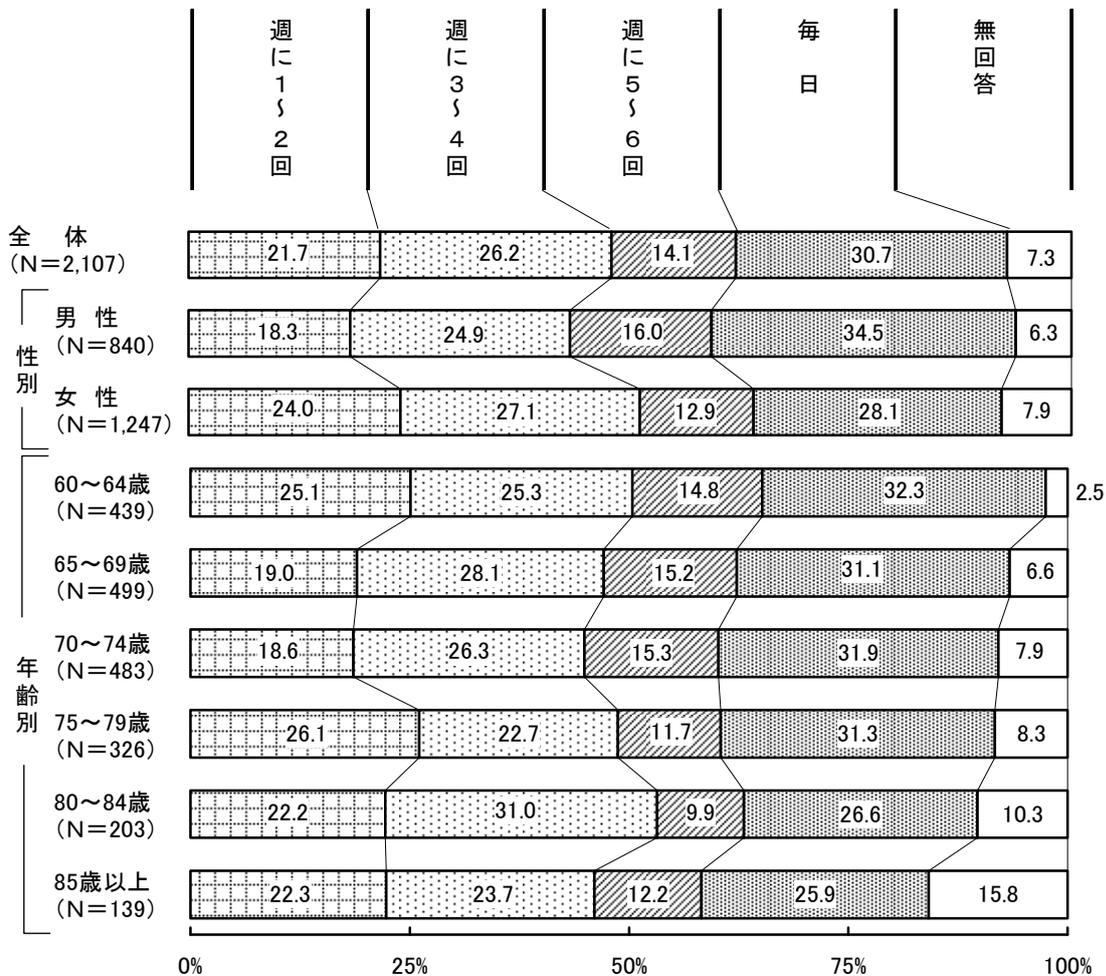
健康状態別では、日中もベッドの上の生活が主体の人は、実際にリハビリを受けている人と「特に何もしていない」人の割合がほぼ同数となっている。

(10) リハビリ、散歩、運動の頻度

【問27で「リハビリ、散歩、軽い運動をしている」と答えた方にうかがいます】

問27-1 それはどの頻度でしていますか。複数のことをしている場合はその合計でお答えください。(〇は1つ)

【リハビリ、散歩、運動の頻度×性別・年齢別】



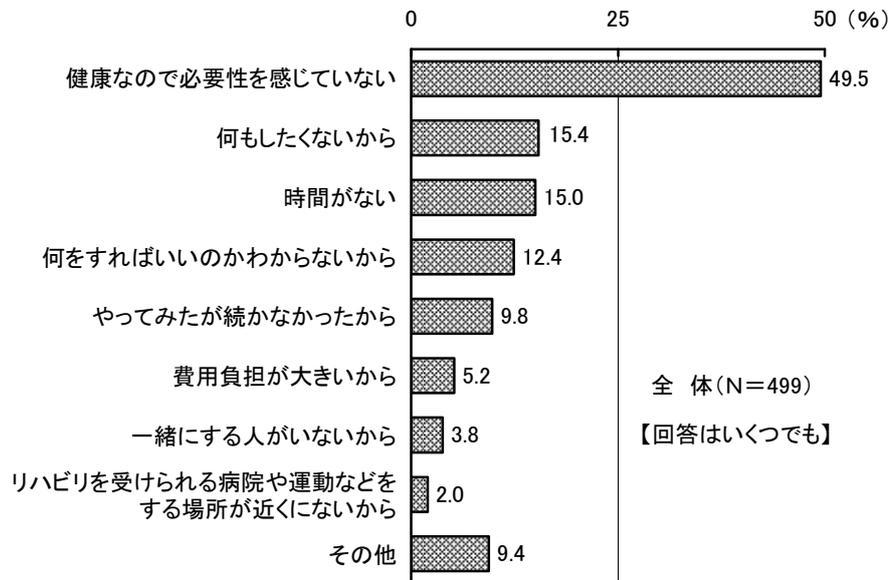
リハビリ、散歩、軽い運動などの頻度は「毎日」が30.7%と最も高くなっている。性別にみると、男性の方がリハビリ、散歩、軽い運動などを行っている頻度が高く、年齢別では年齢があがるにつれ頻度は低くなっている。

(11) 何もしていない理由

【問 27 で「特に何もしていない」と答えた方にかがいます】

問 27-2 何もしていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【特に何もしていない理由】



要介護状態にならないために、特に何もしていない理由は「健康なので必要性を感じていない」が 49.5%と最も高くなっている。

【特に何もしていない理由×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	費用負担が大きいから	くやリ に運ハ ない動ビ いなどを いから受 すける 場所を が近ら 院	ら一 緒に する 人が い ない か	たや かっ てみ たが 続 かなか つ	ら何 をす れば いい のか わか か	何 もし たく ない から	て健 康な ので 必要 性を 感じ ない	時 間 が な い	そ の 他	無 回 答
全体		499 100.0	26 5.2	10 2.0	19 3.8	49 9.8	62 12.4	77 15.4	247 49.5	75 15.0	47 9.4	19 3.8
性別	男性	270	3.3	0.7	2.2	10.7	11.5	13.3	58.5	10.7	7.8	3.7
	女性	227	6.6	3.5	5.7	8.8	13.7	18.1	39.2	19.8	11.5	4.0
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
年齢別	60～64歳	177	2.8	-	2.8	6.2	11.9	9.0	64.4	23.2	4.5	0.6
	65～69歳	123	8.1	2.4	2.4	11.4	5.7	6.5	56.1	18.7	8.1	3.3
	70～74歳	77	7.8	1.3	2.6	15.6	20.8	20.8	39.0	9.1	6.5	9.1
	75～79歳	44	4.5	6.8	6.8	9.1	18.2	18.2	31.8	4.5	18.2	6.8
	80～84歳	40	2.5	5.0	12.5	10.0	10.0	37.5	32.5	5.0	12.5	2.5
	85歳以上	34	2.9	2.9	2.9	11.8	17.6	38.2	17.6	-	29.4	5.9
	無回答	4	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0
健康状態別	健康で、普通に生活している	240	2.9	-	2.1	4.6	5.8	6.3	77.5	16.7	5.4	1.7
	日常生活は自立、外出もひとりできる	183	7.7	1.6	4.9	16.9	16.4	20.8	30.1	16.9	9.8	4.4
	家の中では自立、外出はひとりではできない	43	9.3	11.6	9.3	7.0	27.9	37.2	4.7	2.3	18.6	9.3
	日中もベッドの上の生活が主体である	17	-	5.9	5.9	17.6	35.3	35.3	-	-	29.4	5.9
	1日中ベッドの上にいる	6	-	16.7	-	-	-	33.3	-	-	33.3	16.7
	無回答	10	10.0	-	-	10.0	-	-	40.0	30.0	10.0	10.0

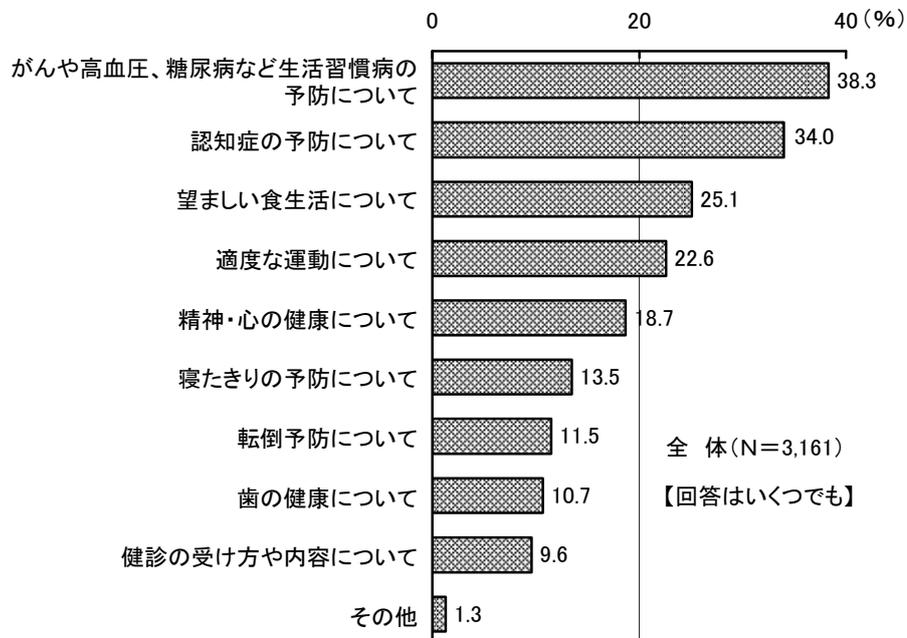
性別にみると、男性は「健康なので必要性を感じていない」が女性よりも高く、女性は「時間がない」や「何もしたくないから」などの理由が高くなっている。

年齢別にみると、年齢が低い層では「健康なので必要性を感じていない」や「時間がない」などの理由が高くなり、反対に年齢が高い層では「何もしたくない」が高くなっている。

(12) 健康について知りたいこと

問 28 健康についてどんなことを知りたいと思いますか。(〇はいくつでも)

【健康について知りたいこと】



健康について知りたいことは、「がんや高血圧、糖尿病など生活習慣病の予防について」が 38.3%、「認知症の予防について」が 34.0%となっている。

【健康について知りたいこと×性別・年齢別】(経年比較)

(%)

		回答数	つな が い て	が ん や 生 活 習 慣 病 の 予 防 に	望 ま し い 食 生 活 に つ い て	適 度 な 運 動 に つ い て	精 神 ・ 心 の 健 康 に つ い て	つ 健 診 の 受 け 方 や 内 容 に つ い て	歯 の 健 康 に つ い て	寝 た き り の 予 防 に つ い て	転 倒 予 防 に つ い て	認 知 症 の 予 防 に つ い て	そ の 他	無 回 答
全 体		3,161 100.0	1,212 38.3	792 25.1	714 22.6	590 18.7	302 9.6	338 10.7	427 13.5	365 11.5	1,075 34.0	40 1.3	618 19.6	
性 別	男 性	1,297	44.0	24.4	25.1	15.0	9.4	11.6	9.6	7.6	28.9	1.9	20.0	
	女 性	1,834	34.5	25.7	21.0	21.4	9.7	10.1	16.4	14.4	37.8	0.9	18.9	
	無回答	30	26.7	16.7	10.0	10.0	6.7	6.7	6.7	6.7	23.3	-	36.7	
年 齢 別	60～64歳	721	43.7	24.5	25.5	20.7	10.7	12.8	9.4	7.4	32.0	0.8	15.8	
	65～69歳	724	44.6	27.3	25.3	19.1	13.0	11.2	11.2	7.9	33.1	0.6	15.7	
	70～74歳	667	38.7	25.5	22.3	18.4	8.5	11.2	13.6	12.6	35.1	1.3	18.3	
	75～79歳	457	38.9	27.8	23.2	17.1	10.3	11.4	13.1	13.3	33.5	2.2	20.1	
	80～84歳	317	29.0	23.3	19.9	19.2	5.0	8.5	18.0	18.0	35.3	2.2	29.0	
	85歳以上	248	15.7	17.3	10.1	13.7	4.0	3.2	27.8	21.0	36.3	1.6	30.6	
	無回答	27	25.9	11.1	14.8	25.9	3.7	11.1	3.7	3.7	55.6	-	29.6	
経 年 比 較	平成16年度	2,722	48.0	27.7	24.1	21.4	10.2	10.0	22.7	*	31.3	2.1	13.2	
	平成13年度	2,881	39.7	25.8	22.9	16.2	5.9	8.0	16.5	*	23.0	8.5	14.3	
	平成10年度	12,546	42.3	28.1	15.6	*	10.7	10.4	20.1	*	32.8	2.4	19.3	
み 高 齢 者 の 世 帯	平成19年度	1,455	37.5	27.1	22.8	19.1	9.4	9.9	15.2	14.1	36.4	1.2	18.7	
	平成16年度	1,125	47.3	30.3	22.7	22.2	9.7	9.9	24.6	*	31.1	2.0	12.0	

*選択肢を設けていない

性別についてみると、男性は「生活習慣病の予防」が女性よりも高く、女性は「認知症・寝たきり・転倒の予防」や「精神・心の健康について」が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、「認知症・寝たきり・転倒の予防」については年齢が高い層で高く、その他の事については比較的年齢が低い層で高くなっている。特に「生活習慣病の予防」については60歳代で4割を超えており、「認知症の予防」よりも高くなっている。

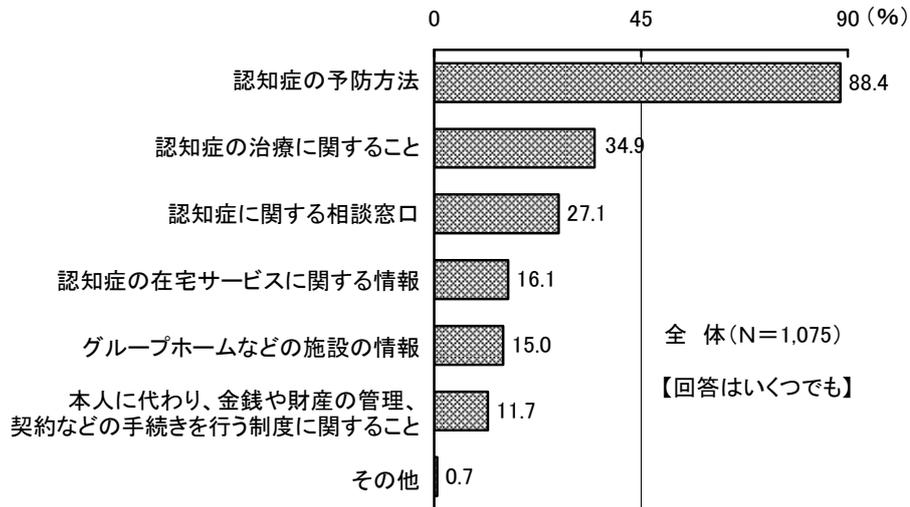
平成10年度からの調査の中で「認知症の予防」は今回、最も高い割合となっているのに対し、「寝たきりの予防」は13.5%と最も低い割合となっている。

(13) 認知症について知りたいこと

【問 28 で「認知症の予防について」と答えた方にうかがいます】

問 29 認知症に関してどのようなことが知りたいですか。(〇はいくつでも)

【認知症について知りたいこと】



認知症の予防と回答した人のうち認知症について知りたいことは「認知症の予防方法」が 88.4%と最も高くなっている。以下、「認知症の治療に関すること」34.9%、「認知症に関する相談窓口」27.1%となっている。

【認知症について知りたいこと×性別・年齢別】

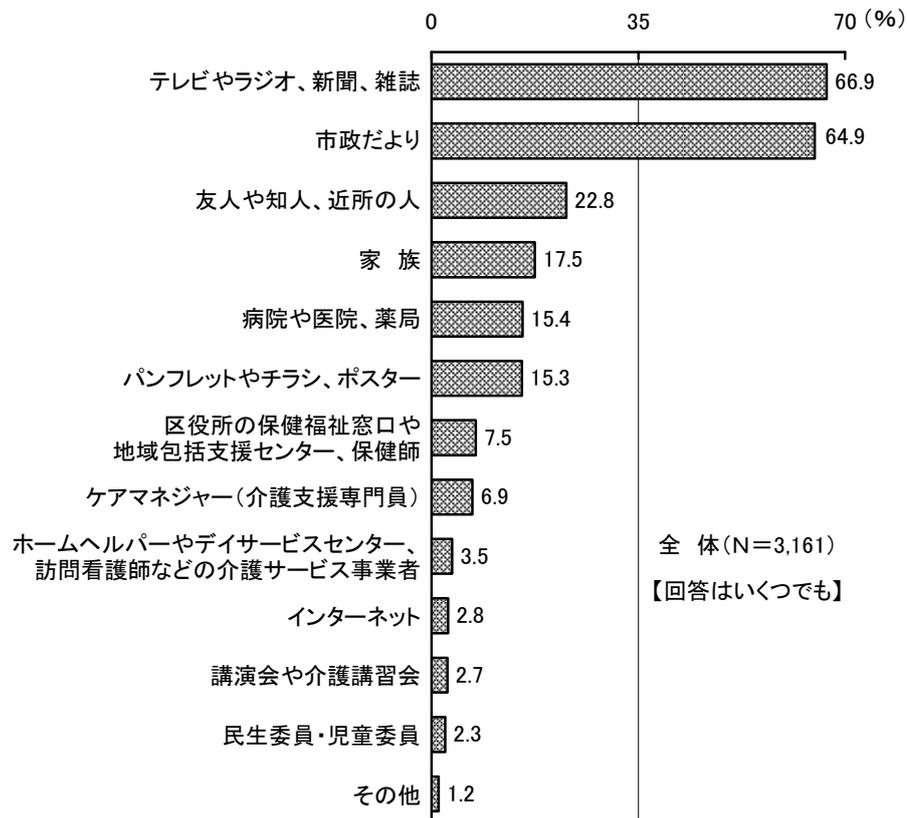
		回答数	認知症の予防方法	認知症に関する在宅サービスに関する情報	グループホームなどの施設の情報	認知症に関する相談窓口	認知症の治療に関すること	本人に代わり、金銭や財産の管理、契約などに関すること	その他	無回答
全体		1,075	950	173	161	291	375	126	8	15
		100.0	88.4	16.1	15.0	27.1	34.9	11.7	0.7	1.4
性別	男性	375	85.9	16.0	10.1	28.8	31.7	10.7	0.5	1.9
	女性	693	89.6	16.3	17.6	26.4	36.5	12.3	0.9	1.2
	無回答	7	100.0	-	14.3	-	42.9	14.3	-	-
年齢別	60～64歳	231	90.5	13.9	14.7	20.3	27.7	14.3	1.3	0.4
	65～69歳	240	90.4	17.9	17.9	32.1	38.8	12.5	0.4	1.3
	70～74歳	234	89.7	14.5	14.1	27.8	40.6	9.8	0.9	1.7
	75～79歳	153	85.6	15.0	15.0	25.5	27.5	11.1	0.7	2.6
	80～84歳	112	86.6	22.3	14.3	30.4	40.2	12.5	0.9	-
	85歳以上	90	84.4	16.7	12.2	27.8	32.2	7.8	-	3.3
	無回答	15	66.7	6.7	6.7	26.7	46.7	13.3	-	-

年齢別にみると、「認知症の予防方法」は年齢が低い層で高く 60 歳代では約 9 割となっている。

(14) 保健・医療・福祉の情報源

問 30 あなたは介護保険をはじめ、保健・医療・福祉などについての情報は、どこから知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

【保健・医療・福祉の情報源】



介護保険をはじめ、保健・医療・福祉などについての情報を知る手段は「テレビやラジオ、新聞、雑誌」(66.9%)と「市政だより」(64.9%)が65%前後で、この2つが主な情報源となっている。

【保健・医療・福祉の情報源×性別・年齢別】

		回答数	市政だより	新聞、雑誌	テレビやラジオ、	チラシ、ポスター	パンフレットや	区役所の保健福祉窓口や地域包括支援センター、保健師	ケアマネジャー（介護支援専門員）	介護サービス事業者	病院や医院、薬局	民生委員・児童委員	講演会や介護講習会	友人や知人、近所の人	家族	インターネット	その他	無回答
全体		3,161 100.0	2,053 64.9	2,115 66.9	485 15.3	236 7.5	218 6.9	112 3.5	486 15.4	74 2.3	86 2.7	721 22.8	554 17.5	87 2.8	37 1.2	97 3.1		
性別	男性	1,297	62.3	69.2	17.0	7.2	5.1	2.6	15.5	2.0	2.2	15.3	17.4	4.9	1.7	3.4		
	女性	1,834	66.6	65.4	14.3	7.7	8.0	4.3	15.3	2.6	3.2	27.8	17.7	1.3	0.8	2.9		
	無回答	30	76.7	63.3	6.7	6.7	16.7	-	16.7	3.3	-	40.0	13.3	-	-	-		
年齢別	60～64歳	721	63.1	71.2	16.0	5.3	3.2	2.4	10.5	0.7	2.9	25.4	15.1	6.5	1.9	3.9		
	65～69歳	724	66.4	73.2	18.5	7.5	2.8	1.8	12.2	1.9	3.3	27.2	15.7	2.8	1.2	1.9		
	70～74歳	667	69.6	69.3	13.0	8.1	5.4	1.6	17.5	2.5	2.1	23.7	16.5	1.0	0.3	2.4		
	75～79歳	457	66.1	66.5	16.6	5.9	6.6	3.7	20.1	3.9	2.6	21.0	16.2	2.2	0.9	3.1		
	80～84歳	317	65.0	59.9	15.1	7.9	14.5	5.0	21.1	2.5	2.2	14.8	20.5	0.6	0.3	2.5		
	85歳以上	248	52.0	41.1	9.3	12.9	25.0	15.3	17.3	4.8	2.4	13.3	31.9	-	2.4	6.5		
	無回答	27	59.3	51.9	7.4	22.2	3.7	-	11.1	-	7.4	25.9	11.1	3.7	3.7	3.7		

性別にみると、女性は男性よりも「友人や知人、近所の人」から情報を得ている割合が高くなっている。

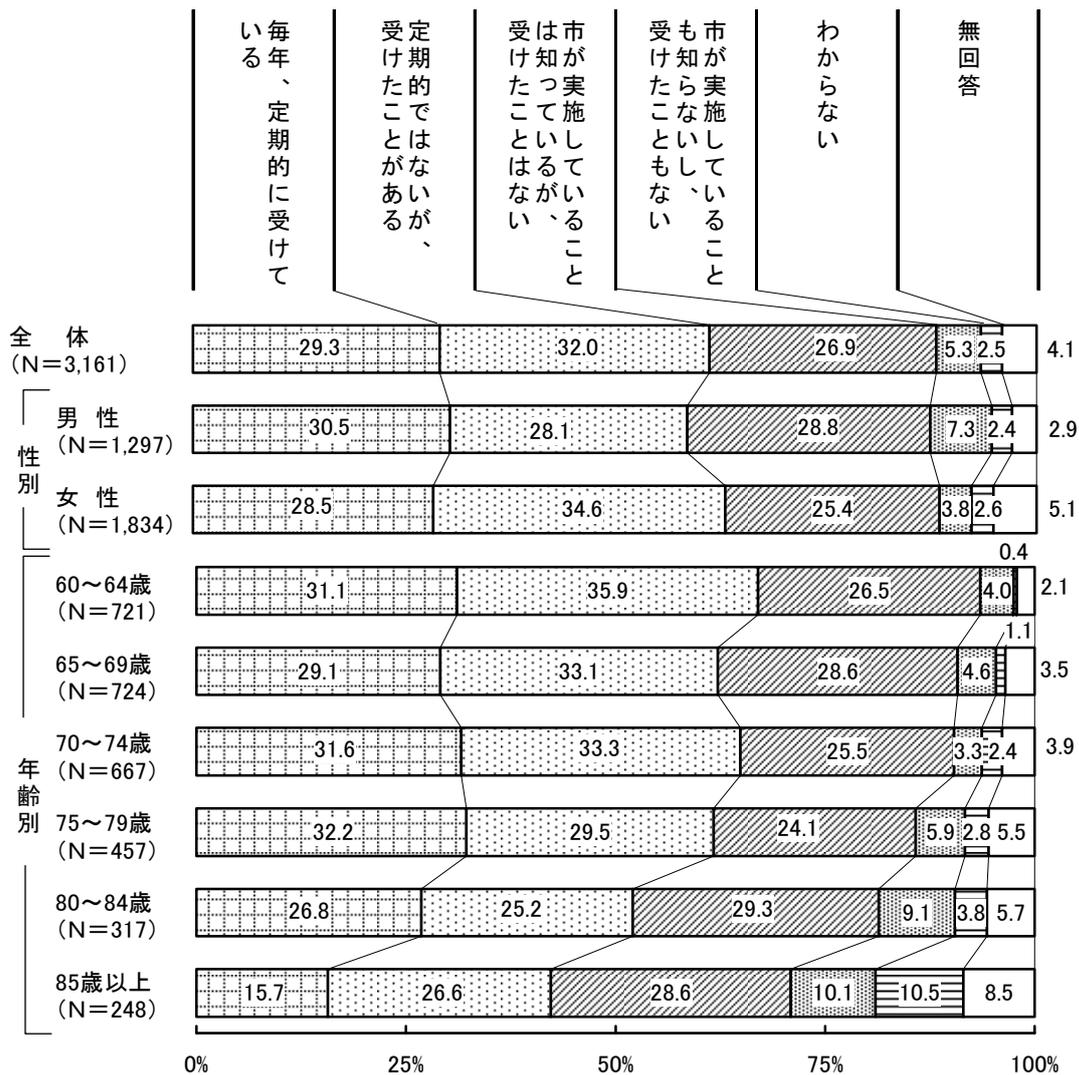
年齢別にみると、年齢が低い層では「テレビやラジオ、新聞、雑誌」や「友人や知人、近所の人」などが高く、年齢が高い層では「家族」や「ケアマネジャー」「介護サービス事業者」「区役所の保健福祉窓口や地域包括支援センター、保健師」などの割合が高くなっている。

5. 健康・福祉サービス

(1) 人間ドックや基本健康診査・がん検診などの受診状況

問31 医療機関の人間ドック、市が保健福祉センターや医療機関などで行う基本健康診査（ミニドック）・がん検診などを受けていますか。（○は1つ）

【人間ドックや基本健康診査・がん検診などの受診状況×性別・年齢別】



人間ドックや市が実施している基本健康診査などの受診状況は「毎年、定期的に受けている」が29.3%、「定期的でないが、受けたことがある」が32.0%となっている。健診を受けたことがない人は32.2%である。

性別で見ると、不定期ながらも受診したことがある人は女性の方に多くなっている。

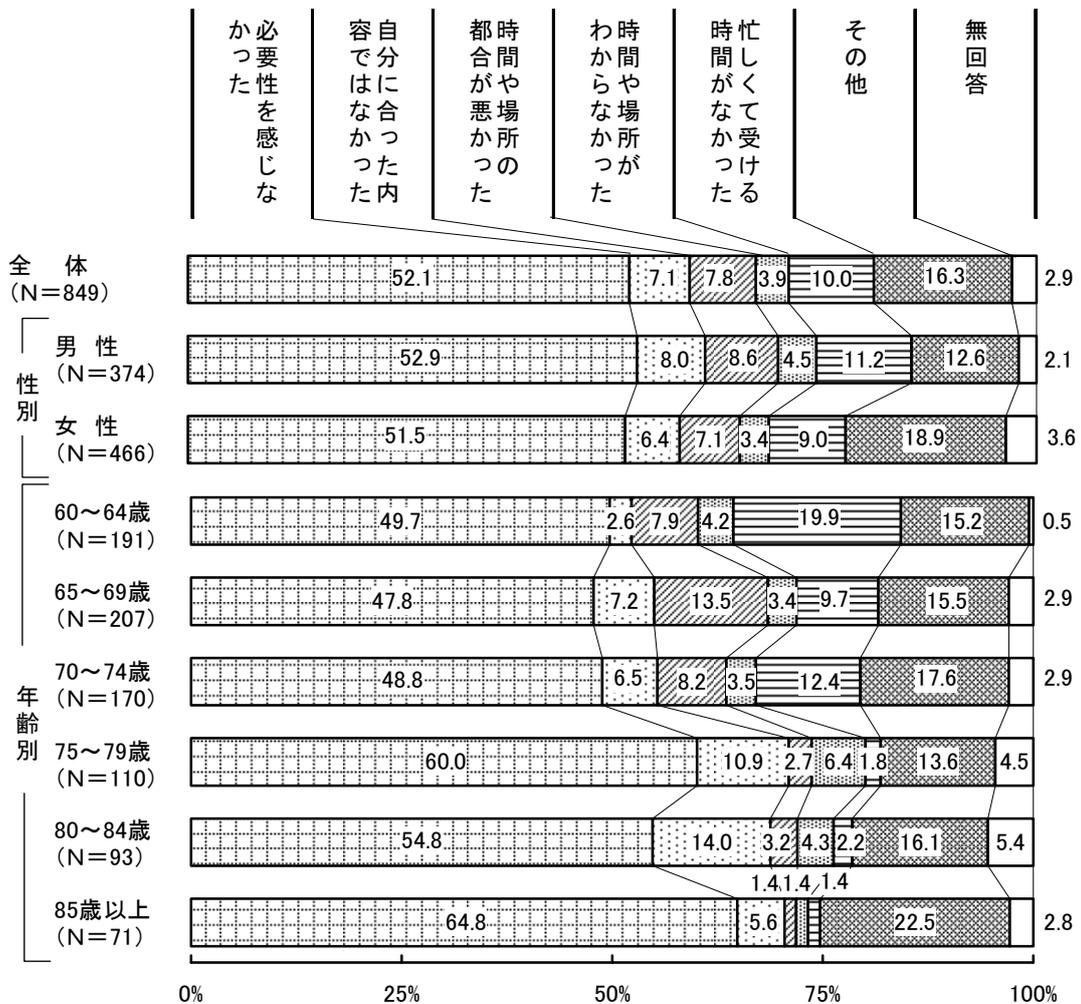
年齢別にみると、80歳代では健診を受けていない人が4割近くとなっている。

(2) 人間ドックや基本健康診査・がん検診などを受けていない理由

【問 31 で「3. 実施していることは知っているが、受けたことはない」と答えた方にうかがいます】

問 31-1 受けていない理由は。(○は1つ)

【人間ドックや基本健康診査・がん検診などを受けていない理由×性別・年齢別】



市が実施している基本健康診査・がん検診を実施していることを知っているが、受けたことはない人に対して、その理由をたずねたところ、「必要性を感じなかった」が 52.1%と最も高かった。

年齢別にみると、74歳以下では「忙しくて受ける時間がなかった」や「時間や場所の都合が悪かった」が比較的高く、75歳以上では「必要性を感じなかった」や「自分に合った内容ではなかった」が高くなっている。

(3) 基本健康診査・がん検診の今後の意向

問 31-2 今後、市が保健福祉センターや医療機関などで行っている基本健康診査（ミニドック）・がん検診を受けたいと思いますか。（○は1つ）

【基本健康診査・がん検診の今後の意向×性別・年齢別・人間ドック等の受診状況別】

			(%)			
		回答数	受けたい	受けたくない	わからない	無回答
全体		3,161 100.0	1,748 55.3	265 8.4	704 22.3	444 14.0
性別	男性	1,297	60.3	6.8	21.6	11.3
	女性	1,834	51.9	9.5	22.6	16.0
	無回答	30	46.7	6.7	33.3	13.3
年齢別	60～64歳	721	68.0	4.9	17.9	9.3
	65～69歳	724	62.6	6.2	20.3	10.9
	70～74歳	667	57.9	7.0	20.4	14.7
	75～79歳	457	50.8	10.5	22.8	16.0
	80～84歳	317	36.3	13.9	28.1	21.8
	85歳以上	248	25.0	16.1	37.1	21.8
	無回答	27	37.0	22.2	25.9	14.8
人間ドック等の受診状況別	毎年、定期的に受けている	926	65.2	5.0	8.9	21.0
	定期的ではないが、受けたことがある	1,010	68.5	5.4	17.1	8.9
	市が実施していることは知っているが、受けたことはない	849	41.7	15.5	36.5	6.2
	市が実施していることも知らないし、受けたこともない	166	38.0	9.6	40.4	12.0
	わからない	79	21.5	2.5	63.3	12.7
	無回答	131	13.7	10.7	16.8	58.8

市が実施している基本健康診査・がん検診などの今後の受診意向は「受けたい」が55.3%と最も高くなっている。

性別にみると、男性の方が「受けたい」とする人が女性よりも多い。

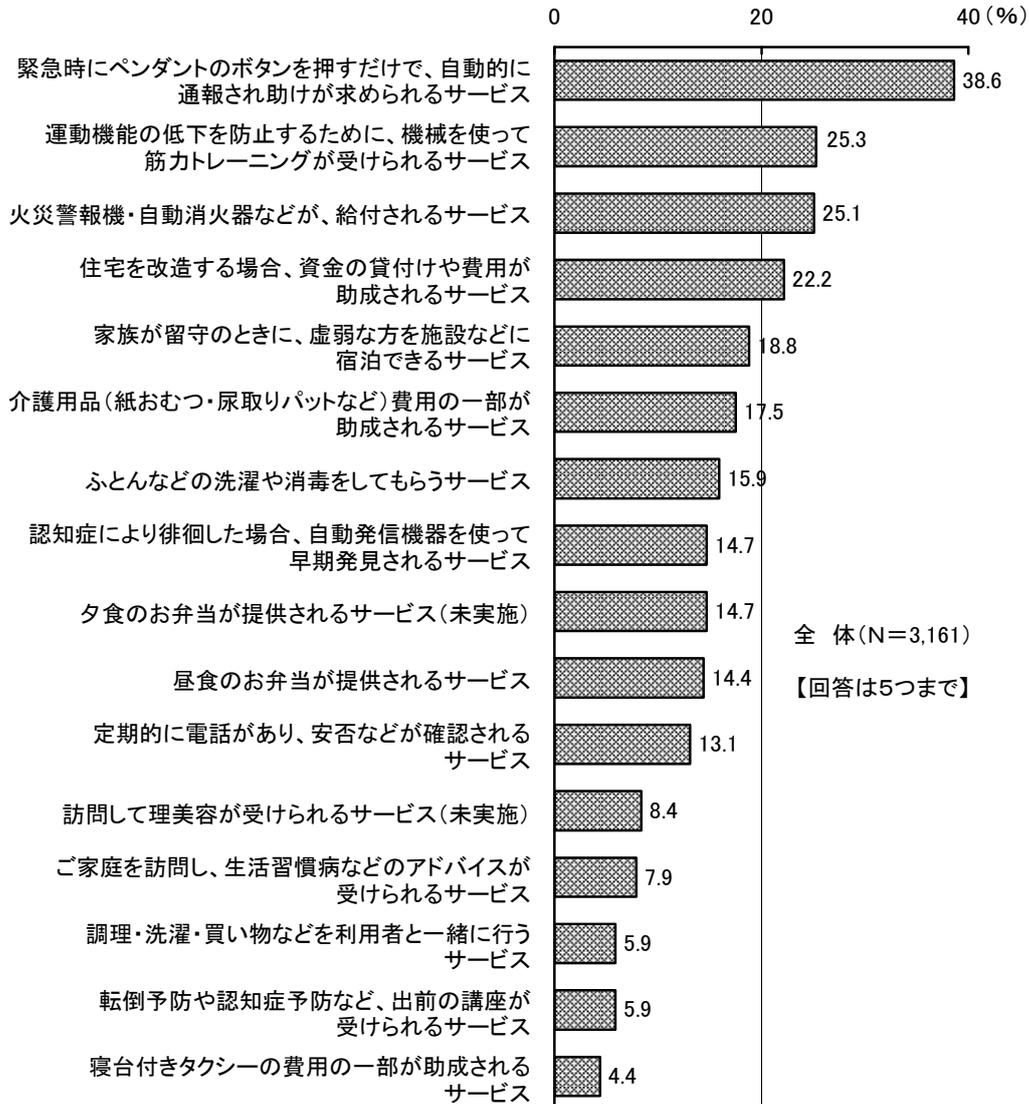
年齢別にみると、年齢があがるほど「受けたい」人は減少し、「わからない」や「受けたくない」が増加している。

人間ドックや基本健康診査・がん検診などを受けたことがない人は「受けたい」が4割前後となっているが、「わからない」もほぼ同じくらいの割合となっている。

(4) 今後受きたいサービス

問32 次のサービスであなたが特に受きたいと思うサービス5つに○をつけてください。(○は5つまで)

【今後受きたいサービス】



今後、特に受きたい福祉サービスを5つまで選んでもらったところ、「緊急時にペンダントのボタンを押すだけで、自動的に通報され助けが求められるサービス」が38.6%で最も高くなっている。次いで「運動機能の低下を防止するために、機械を使って筋力トレーニングが受けられるサービス」(25.3%)、「火災警報機・自動消火器などが、給付されるサービス」(25.1%)、「住宅を改造する場合、資金の貸付けや費用が助成されるサービス」(22.2%)が2割台であげられている。

【今後受たいサービス×性別・年齢別】

		回答数	サ ー ビ ス	ス リ 用 者 ・ 洗 濯 ・ 一 緒 ・ 買 い 行 う サ ー ビ ス	サ ー ビ ス	緊 急 時 に ペ ン ダ ・ ン ト の ボ タ	な ど が 確 認 さ れ る サ ー ビ ス	ど が 警 報 機 ・ 自 動 消 火 器 な	ら 病 ご 家 庭 を 訪 問 し 、 生 活 習 慣	る サ ー ビ ス	な 方 を 施 設 な ど に 宿 泊 で き	が 介 護 用 品 ・ 紙 お む つ ・ 尿 部		
全 体		3,161 100.0	456 14.4	185 5.9	1,221 38.6	413 13.1	793 25.1	251 7.9	188 5.9	594 18.8	553 17.5			
性別	男 性	1,297	13.2	5.9	36.8	13.6	28.4	9.8	6.6	14.6	12.2			
	女 性	1,834	15.3	5.8	39.8	12.6	23.0	6.6	5.6	21.7	21.2			
	無回答	30	16.7	6.7	46.7	13.3	13.3	10.0	-	23.3	20.0			
年齢別	60～64歳	721	15.8	6.9	35.2	14.4	24.0	9.2	5.5	26.4	18.7			
	65～69歳	724	12.8	5.7	42.8	12.8	28.6	9.3	5.2	21.3	15.6			
	70～74歳	667	12.4	4.5	39.4	13.5	26.1	7.0	6.6	15.9	16.0			
	75～79歳	457	16.4	4.6	38.3	14.0	25.6	7.7	6.1	13.8	14.2			
	80～84歳	317	17.7	7.3	39.7	12.9	21.8	7.3	6.3	12.6	17.7			
	85歳以上 無回答	248 27	12.1 18.5	6.0 18.5	32.3 48.1	6.0 22.2	19.4 18.5	4.4 7.4	6.9 3.7	14.1 22.2	29.0 18.5			
		回答数	サ ー ビ ス	た め に 、 能 力 が 下 り 、 筋 力 が 衰 え る こ と を 防 止 す る	運 動 機 能 の 低 下 を 防 止 す る	早 期 ・ 発 見 さ れ る サ ー ビ ス	合 知 症 に よ り 信 頼 し た 場 合	認 知 症 の 発 生 を 防 止 す る	の 住 宅 を 改 造 す る 場 合 、 資 金	し て も ら う サ ー ビ ス	一 部 が 助 成 さ れ る サ ー ビ ス	訪 問 し て 理 美 容 が 受 け ら れ	サ ー ビ ス （ 未 実 施 ）	無 回 答
全 体		3,161 100.0	800 25.3	466 14.7	702 22.2	503 15.9	138 4.4	265 8.4	465 14.7	815 25.8				
性別	男 性	1,297	30.5	13.0	24.1	13.6	3.4	5.7	13.5	25.8				
	女 性	1,834	21.8	16.0	21.0	17.4	5.1	10.4	15.6	25.7				
	無回答	30	20.0	13.3	10.0	23.3	3.3	3.3	10.0	30.0				
年齢別	60～64歳	721	28.8	17.2	27.9	18.7	4.9	8.5	16.8	23.6				
	65～69歳	724	30.0	14.0	25.6	17.8	3.7	8.1	14.6	23.8				
	70～74歳	667	27.6	15.4	21.3	12.1	4.6	7.9	12.9	27.4				
	75～79歳	457	21.9	13.1	16.8	13.8	2.8	6.1	14.4	27.6				
	80～84歳	317	15.5	12.3	17.7	13.9	3.5	7.6	12.3	28.1				
	85歳以上 無回答	248 27	12.5 40.7	13.7 18.5	14.1 22.2	19.0 14.8	8.5 -	15.3 7.4	15.7 29.6	28.6 14.8				

性別にみると、男性は「運動機能低下防止のための筋力トレーニング」が女性よりも高く、女性は「家族が留守とのときに、虚弱な方を施設などに宿泊できるサービス」「介護用品費用の一部が助成されるサービス」が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、年齢が低い層では「運動機能低下防止のための筋力トレーニング」や「家族が留守のときに宿泊できるサービス」、「住宅の改造資金の貸付けや費用が助成されるサービス」の希望が多く、85歳以上の高齢者層では「介護用品費用の助成サービス」や「理美容サービスの希望」が多くなっている。

【今後受たいサービス×世帯構成別・健康状態別】

		(%)														
	回答数	昼食のお弁当が提供されるサービス	調理・洗濯・買い物の代行サービス	緊急時にペンドラントの通報サービス	ボタンの確認サービス	緊急性に電話が確認されるサービス	定期的な電話が確認されるサービス	安否確認サービス	定期的な電話が確認されるサービス	火災警報機・消火器などの給付サービス	習い事などの講座が受けられるサービス	ご家庭を訪問し、生活支援が受けられるサービス	転倒予防や認知症予防などのサービス	宿泊できるサービス	家族が留守のときに、介護用品（紙おむつ）の助成サービス	介護用品（紙おむつ）の助成サービス
全体	3,161 100.0	456 14.4	185 5.9	1,221 38.6	413 13.1	793 25.1	251 7.9	188 5.9	594 18.8	553 17.5						
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	16.4	7.5	46.8	18.6	21.2	9.2	5.3	6.3	11.5					
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	14.9	6.3	42.0	13.5	30.2	7.3	6.3	18.2	17.2					
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	13.6	6.3	39.2	11.5	24.1	8.0	4.5	24.5	15.4					
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	13.8	7.4	29.6	13.8	27.0	12.2	8.5	22.8	14.8					
	あなたとその他の高齢者のみ	93	8.6	3.2	34.4	16.1	23.7	4.3	5.4	28.0	31.2					
	二世帯同居世帯	604	14.4	4.5	35.4	10.6	22.2	7.9	6.6	23.3	21.2					
	三世帯同居世帯	139	9.4	2.2	25.9	6.5	27.3	7.2	7.2	21.6	22.3					
	その他の世帯	288	15.6	4.5	31.6	8.3	25.0	5.9	4.5	24.7	19.1					
健康状態別	無回答	63	9.5	7.9	34.9	15.9	11.1	7.9	3.2	15.9	22.2					
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	11.8	5.0	34.5	13.7	24.5	8.6	5.0	20.9	15.7					
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	15.6	5.7	43.0	13.4	27.3	7.4	6.4	16.0	15.2					
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	20.7	11.8	40.5	9.7	19.4	8.0	7.6	22.4	28.7					
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	18.2	7.3	25.5	10.9	18.2	7.3	10.9	29.1	40.0					
	1日中ベッドの上にいる	34	17.6	2.9	26.5	11.8	11.8	5.9	2.9	17.6	58.8					
	無回答	53	13.2	5.7	32.1	5.7	17.0	7.5	7.5	17.0	26.4					
全体	3,161 100.0	800 25.3	466 14.7	702 22.2	503 15.9	138 4.4	265 8.4	465 14.7	815 25.8							
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	24.6	12.1	13.2	18.1	4.6	7.4	17.4	22.7						
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	27.1	14.6	23.6	16.2	3.3	9.0	14.4	23.4						
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	27.6	14.3	28.0	17.8	6.6	7.7	15.4	26.9						
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	31.2	20.1	25.9	14.8	2.1	7.4	15.9	27.0						
	あなたとその他の高齢者のみ	93	23.7	12.9	12.9	17.2	5.4	8.6	7.5	26.9						
	二世帯同居世帯	604	23.0	14.6	25.5	15.4	4.0	9.1	13.2	27.8						
	三世帯同居世帯	139	20.1	18.0	24.5	9.4	4.3	8.6	7.2	33.8						
	その他の世帯	288	23.3	14.9	23.6	14.9	6.6	8.7	17.4	27.8						
健康状態別	無回答	63	22.2	23.8	19.0	7.9	6.3	6.3	15.9	31.7						
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	25.9	14.6	25.2	14.0	3.8	7.2	12.9	29.6						
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	26.9	15.2	20.6	17.1	4.0	7.0	15.9	23.9						
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	16.9	15.2	21.1	20.3	5.1	18.6	16.5	15.6						
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	18.2	7.3	21.8	18.2	14.5	20.0	18.2	16.4						
	1日中ベッドの上にいる	34	8.8	8.8	8.8	14.7	26.5	32.4	14.7	32.4						
	無回答	53	22.6	15.1	7.5	9.4	1.9	1.9	15.1	35.8						

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「緊急時の通報サービス」や「安否確認サービス」、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯では「火災警報機・消火器などの給付サービス」の希望が多い。

健康状態別では、日常生活は自立している人や外出は一人ではできない健康状態の人は「緊急時の通報サービス」、1日中ベッドの上で過ごす人は「介護用品費用の助成サービス」「寝台付タクシー利用の助成サービス」「理美容サービス」の希望が多い。

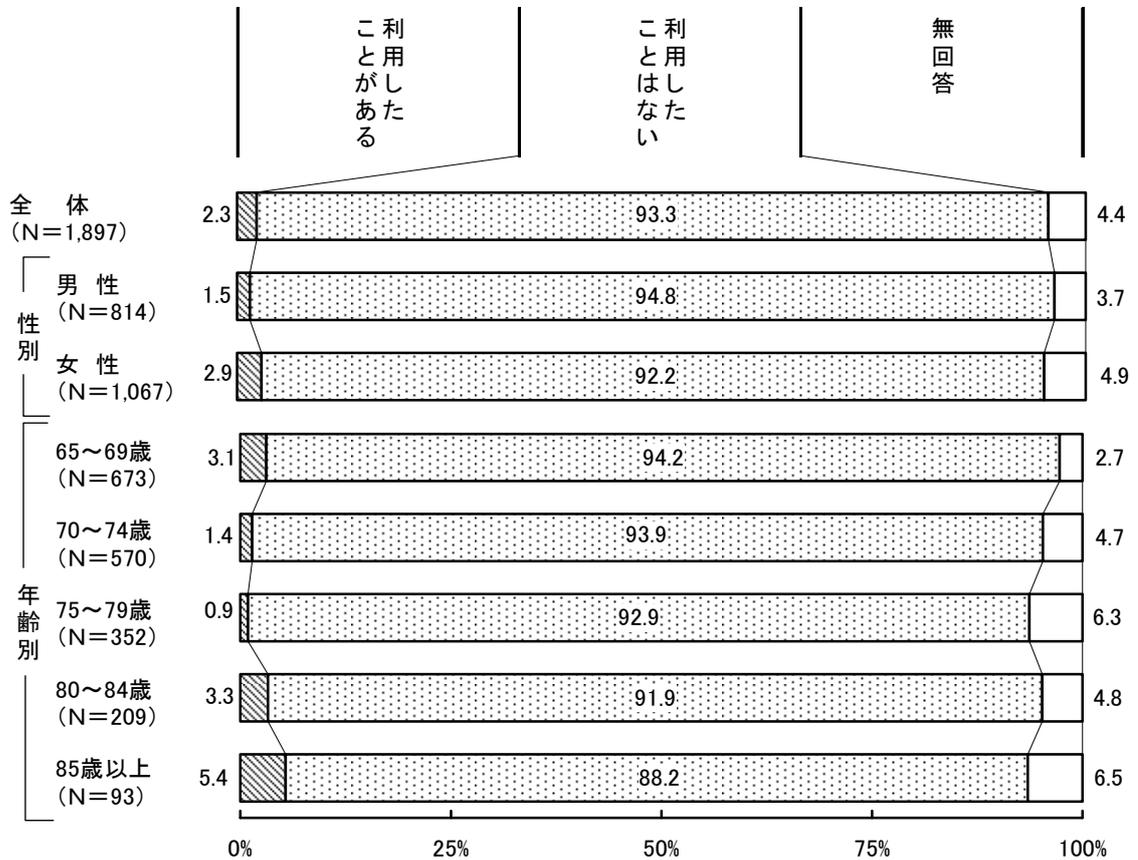
(5) 介護予防教室の利用

問 33 から問 33-2 は、65 歳以上で介護保険の要支援や要介護状態になるおそれのある方（特定高齢者と決定された方）を対象に行っている介護予防教室についての設問である。

ここでは、介護予防教室の周知と認知度やニーズの把握を目的として、回答者を特定高齢者に限らず、65 歳以上の人で要介護認定の申請をしていない、または非該当（自立）とされた人にも回答をしてもらっている。

問 33 介護予防教室を利用したことがありますか。（○は1つ）

【介護予防教室の利用×性別・年齢別】

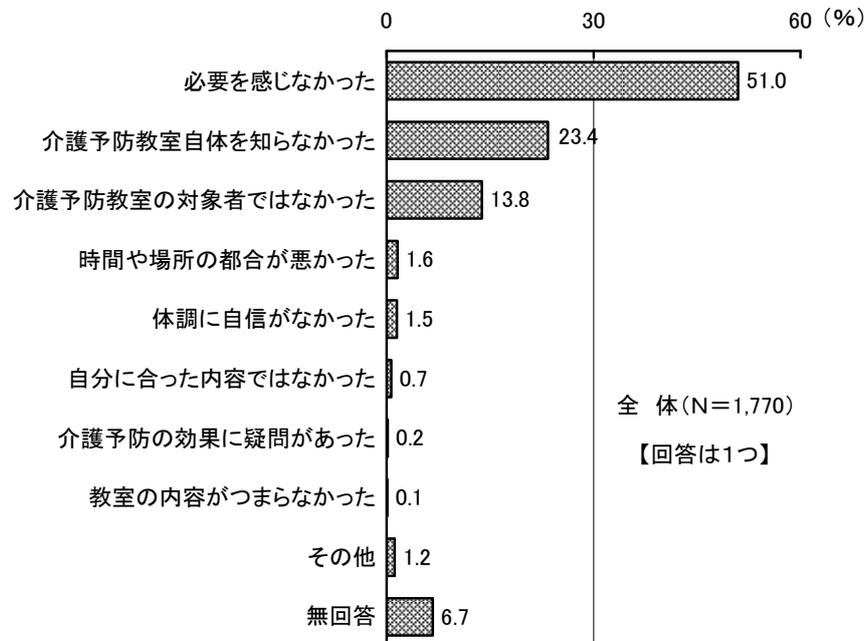


(6) 介護予防教室を利用していない理由

【問 33 で「利用したことはない」と答えた方にかがいます】

問 33-1 利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

【介護予防教室を利用していない理由】



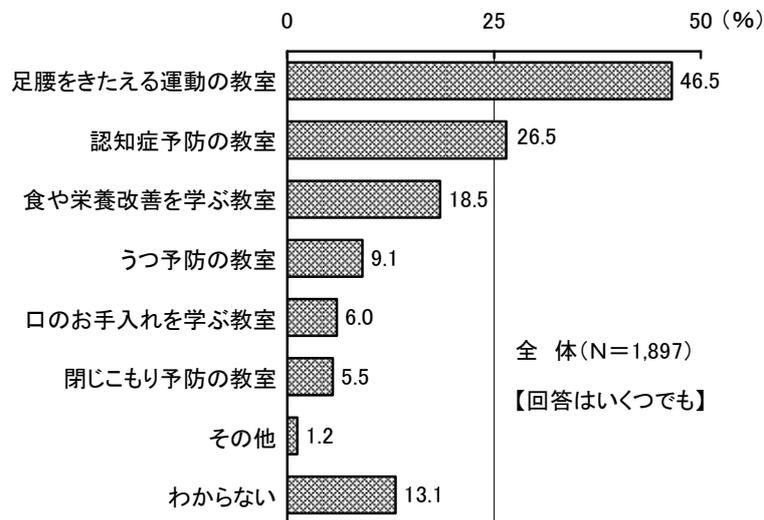
介護予防教室を利用していない理由は、「必要を感じなかった」が 51.0%と半数を占めている。「介護予防教室自体を知らなかった」は 23.4%と全体の約 4 分の 1 となっている。

平成 19 年 10 月末時点の特定高齢者決定者は 871 人であることから、本調査対象者の抽出率を勘案すると、902 人が「必要を感じなかった」と回答したことは、特定高齢者を対象とする介護予防教室についての周知不足がうかがえる。

(7) 介護予防教室で今後利用したい内容

問 33-2 今後利用したい内容は何ですか。(〇はいくつでも)

【介護予防教室で今後利用したい内容】

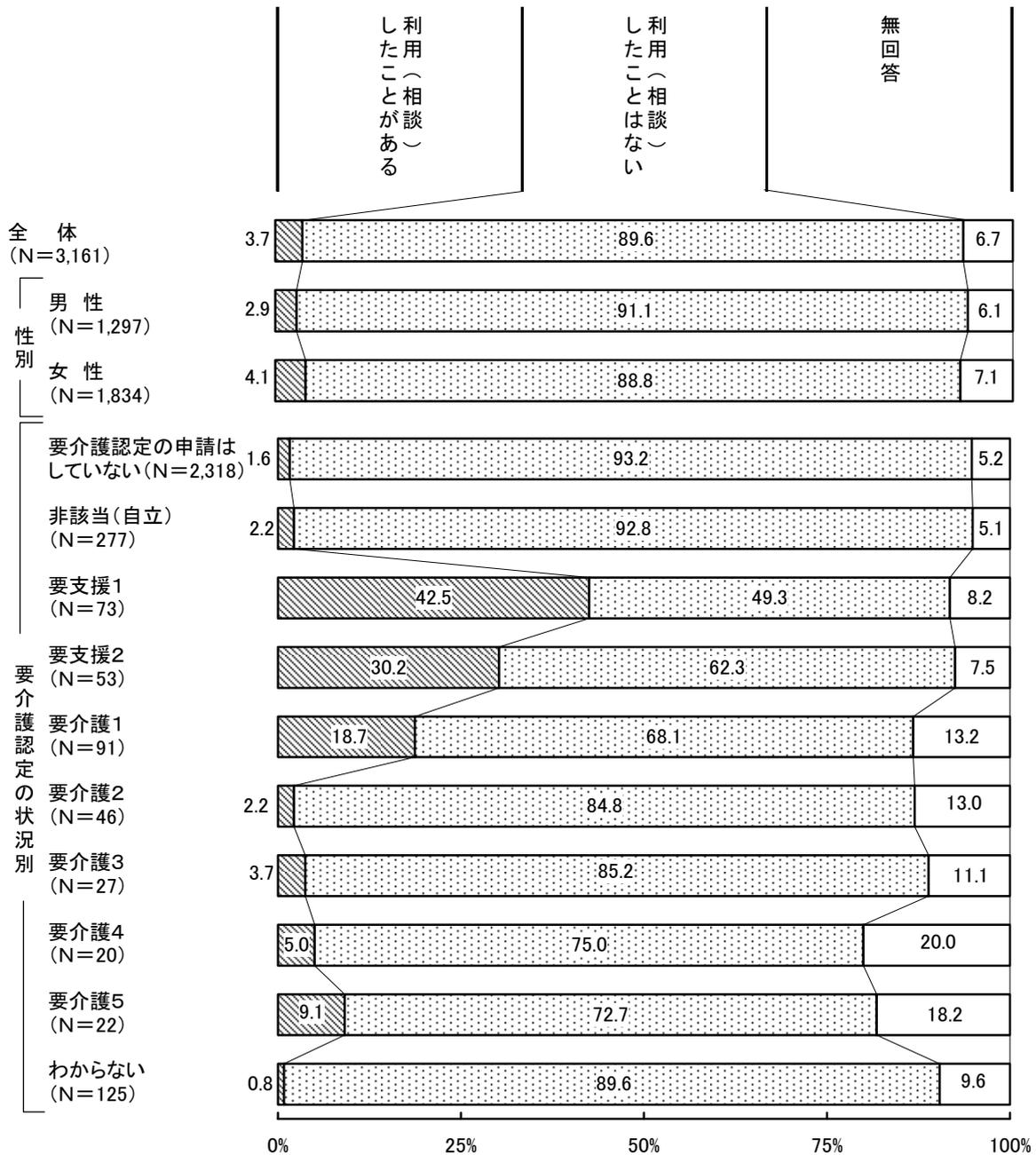


介護予防教室で今後利用したい内容は「足腰をきたえる運動の教室」が46.5%で最も高く、次いで「認知症予防の教室」(26.5%)、「食や栄養改善を学ぶ教室」(18.5%)などがあがっている。

(8) 地域包括支援センターの利用 (相談)

問 34 地域包括支援センターを利用 (相談) したことがありますか。
(○は1つ)

【地域包括支援センターの利用 (相談) × 性別・介護認定の状況別】



地域包括支援センターを「利用 (相談) したことがある」は 3.7%、「利用 (相談) したことはない」は 89.6%となっている。

要支援 1・2 のサービス利用率は 6 割程度であるが、要支援 1 と 2 の人で「利用 (相談) したことがある」がそれぞれ 42.5%、30.2%と実際の利用率より低くなっていることは、介護予防ケアプラン作成過程で利用しているところが地域包括支援センターであるという認識が低いことがうかがえる。

【地域包括支援センターの利用×年齢別・世帯構成別】

(%)

		回答数	利用したこと（相談がある）	利用したこと（相談はない）	無回答
全体		3,161 100.0	117 3.7	2,831 89.6	213 6.7
年齢別	60～64歳	721	1.4	93.3	5.3
	65～69歳	724	2.8	93.0	4.3
	70～74歳	667	2.7	90.6	6.7
	75～79歳	457	2.6	89.9	7.4
	80～84歳	317	8.5	81.7	9.8
	85歳以上	248	11.7	75.8	12.5
	無回答	27	3.7	85.2	11.1
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	6.7	86.2	7.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	3.1	90.5	6.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	1.7	93.7	4.5
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	1.6	92.6	5.8
	あなたとその他の高齢者のみ	93	4.3	87.1	8.6
	二世帯同居世帯	604	3.3	89.6	7.1
	三世帯同居世帯	139	4.3	87.1	8.6
	その他の世帯	288	2.8	91.0	6.3
無回答	63	6.3	82.5	11.1	

年齢別にみると、年齢が高い層での利用が（相談）が高く、85歳以上では11.7%と1割を超えている。

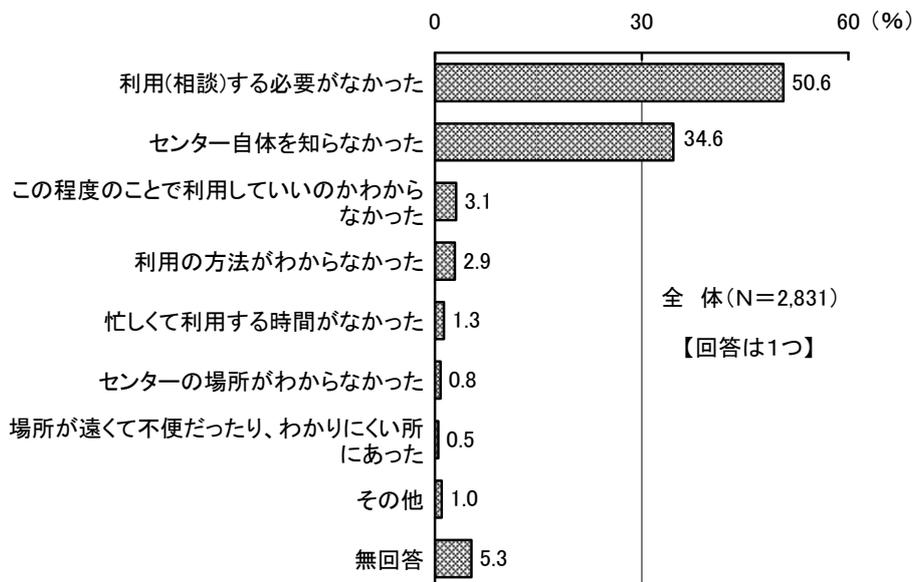
世帯構成別では、ひとり暮らし世帯での利用が他の世帯に比べてやや高くなっている。

(9) 地域包括支援センターを利用（相談）していない理由

【問 34 で「利用（相談）していない」と答えた方にうかがいます】

問 34-1 利用（相談）していない理由は何ですか。（○は1つ）

【地域包括支援センターを利用（相談）していない理由】



地域包括支援センターを利用（相談）していない理由は「利用（相談）する必要がなかった」が 50.6%と約半数で、次いで「センター自体を知らなかった」が 34.6%となっている。

【地域包括支援センターを利用（相談）していない理由×

性別・年齢別・要介護認定の状況別】

(%)

		回答数	センター自体を知らなかつた	利用の方法がわからなかつた	センターの場所がわからなかつた	にだ場所が遠く、くわたりあつたり不便	時間がかつて利用する	わ利この程度のことか	必要がなかつた	その他	無回答
全体		2,831 100.0	979 34.6	82 2.9	22 0.8	14 0.5	38 1.3	88 3.1	1,432 50.6	27 1.0	149 5.3
性別	男性	1,181	37.1	2.9	0.7	0.3	1.1	2.4	50.4	0.8	4.4
	女性	1,628	33.0	2.9	0.7	0.6	1.5	3.5	50.8	1.1	5.9
	無回答	22	18.2	-	9.1	4.5	4.5	13.6	45.5	-	4.5
年齢別	60～64歳	673	32.1	2.2	0.6	0.1	1.9	1.5	57.4	0.6	3.6
	65～69歳	673	34.6	3.0	0.1	0.1	1.6	2.2	54.4	0.9	3.0
	70～74歳	604	30.6	2.8	1.2	0.5	1.2	2.8	53.3	0.8	6.8
	75～79歳	411	37.2	4.1	1.7	1.2	0.7	5.6	43.1	0.5	5.8
	80～84歳	259	42.5	2.3	1.2	0.8	1.2	3.9	39.4	0.8	8.1
	85歳以上	188	39.9	3.2	-	0.5	0.5	6.4	35.6	4.3	9.6
	無回答	23	30.4	4.3	-	4.3	-	4.3	52.2	-	4.3
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない	2,161	33.2	2.4	0.6	0.4	1.2	2.7	54.1	0.6	4.7
	非該当(自立)	257	32.3	2.7	1.2	0.4	1.6	3.5	53.7	0.8	3.9
	要支援1	36	30.6	11.1	-	2.8	-	5.6	19.4	2.8	27.8
	要支援2	33	60.6	3.0	-	-	-	3.0	30.3	-	3.0
	要介護1	62	58.1	6.5	3.2	-	-	6.5	16.1	1.6	8.1
	要介護2	39	56.4	2.6	-	2.6	-	-	15.4	10.3	12.8
	要介護3	23	56.5	13.0	-	-	-	-	21.7	4.3	4.3
	要介護4	15	46.7	-	-	-	-	6.7	33.3	6.7	6.7
	要介護5	16	31.3	-	-	-	-	-	31.3	18.8	18.8
	わからない	112	38.4	5.4	1.8	0.9	4.5	2.7	39.3	-	7.1
	無回答	77	27.3	5.2	1.3	1.3	2.6	13.0	42.9	1.3	5.2

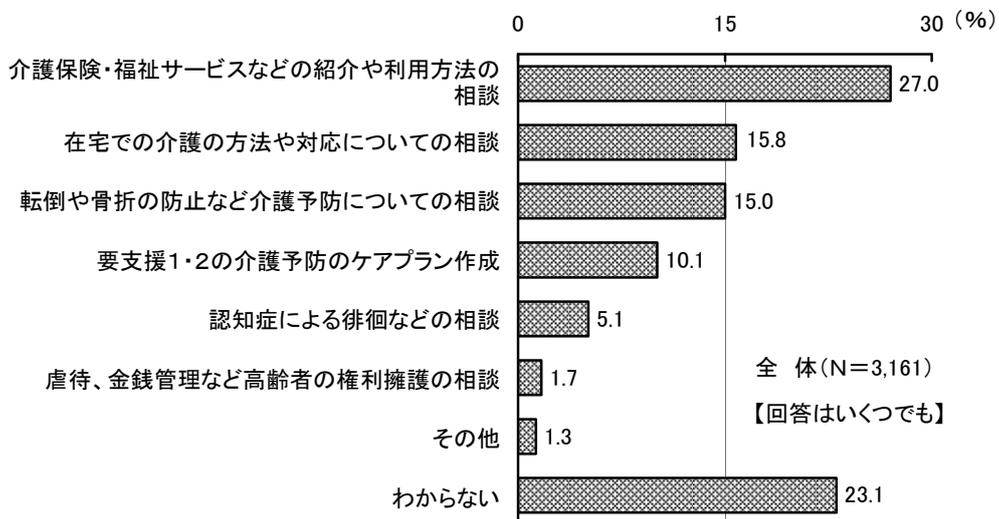
年齢別にみると、年齢が低い層では「利用（相談）する必要がなかつた」が高く、年齢が高い層では「センター自体を知らなかつた」が高くなっている。

要介護認定の状況別にみると、申請をしていない人や非該当（自立）の人では「利用（相談）する必要がなかつた」が5割を超えて高く、要支援2では「センター自体を知らなかつた」が60.6%と最も高くなっている。

(10) 地域包括支援センターで今後利用（相談）したい内容

問 34-2 今後利用（相談）したい内容は何ですか。（〇はいくつでも）

【地域包括支援センターで今後利用（相談）したい内容】



地域包括支援センターで今後利用（相談）したい内容は「介護保険・福祉サービスなどの紹介や利用方法の相談」が 27.0%で最も高く、次いで「在宅での介護の方法や対応についての相談」（15.8%）、「転倒や骨折の防止など介護予防についての相談」（15.0%）などが約 15%であげられているが、その一方で「わからない」も 23.1%となっている。

【地域包括支援センターで今後利用（相談）したい内容×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	防要 の支 ケ援 ア1 プ・ ラン の作 成予	談介 護予 や防 に折 つの 防て の止 相ど	の認 相知 症に よる 徘徊 など	齢虐 者の の金 権利 擁管 護の 相高	法ス の相 相談 の保 険・ 紹介 ・福 祉サ ービ ス利 用方 法	对在 宅で の介 護の 方法 や	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体		3,161 100.0	320 10.1	473 15.0	161 5.1	55 1.7	852 27.0	501 15.8	42 1.3	731 23.1	937 29.6
性別	男性	1,297	8.9	12.9	5.3	1.9	26.8	16.0	1.5	25.9	28.7
	女性	1,834	11.0	16.5	5.0	1.7	27.2	15.6	1.3	21.1	30.3
	無回答	30	13.3	10.0	-	-	20.0	23.3	-	26.7	30.0
年齢別	60～64歳	721	8.5	10.7	4.9	1.7	29.4	15.1	1.1	29.0	24.4
	65～69歳	724	9.9	13.4	6.1	3.0	33.3	16.6	1.8	25.1	24.4
	70～74歳	667	9.4	16.0	4.5	1.5	25.2	16.9	1.3	21.9	33.4
	75～79歳	457	10.5	16.6	4.8	0.9	22.8	16.4	1.3	19.5	33.3
	80～84歳	317	13.2	19.2	4.4	0.9	25.2	14.5	0.6	16.4	36.3
	85歳以上	248	12.5	21.0	6.5	1.2	16.1	14.5	1.6	18.5	34.7
	無回答	27	11.1	11.1	-	3.7	25.9	7.4	-	25.9	29.6
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	11.6	17.4	3.8	1.9	24.8	11.5	1.0	21.4	31.8
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	11.5	16.7	5.3	2.4	29.9	20.9	0.9	18.7	29.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	11.2	11.5	5.2	1.7	27.6	14.3	1.4	28.7	26.6
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	10.1	9.0	5.8	3.7	34.9	16.4	0.5	28.6	21.7
	あなたとその他の高齢者のみ	93	11.8	15.1	11.8	2.2	31.2	18.3	2.2	17.2	28.0
	二世帯同居世帯	604	7.5	14.1	4.8	0.5	24.8	13.1	1.7	26.5	29.3
	三世帯同居世帯	139	7.2	16.5	7.9	-	21.6	17.3	1.4	20.1	37.4
	その他の世帯	288	9.0	12.8	3.8	0.7	22.6	16.0	3.1	27.1	29.2
無回答	63	6.3	14.3	4.8	4.8	23.8	7.9	-	27.0	39.7	

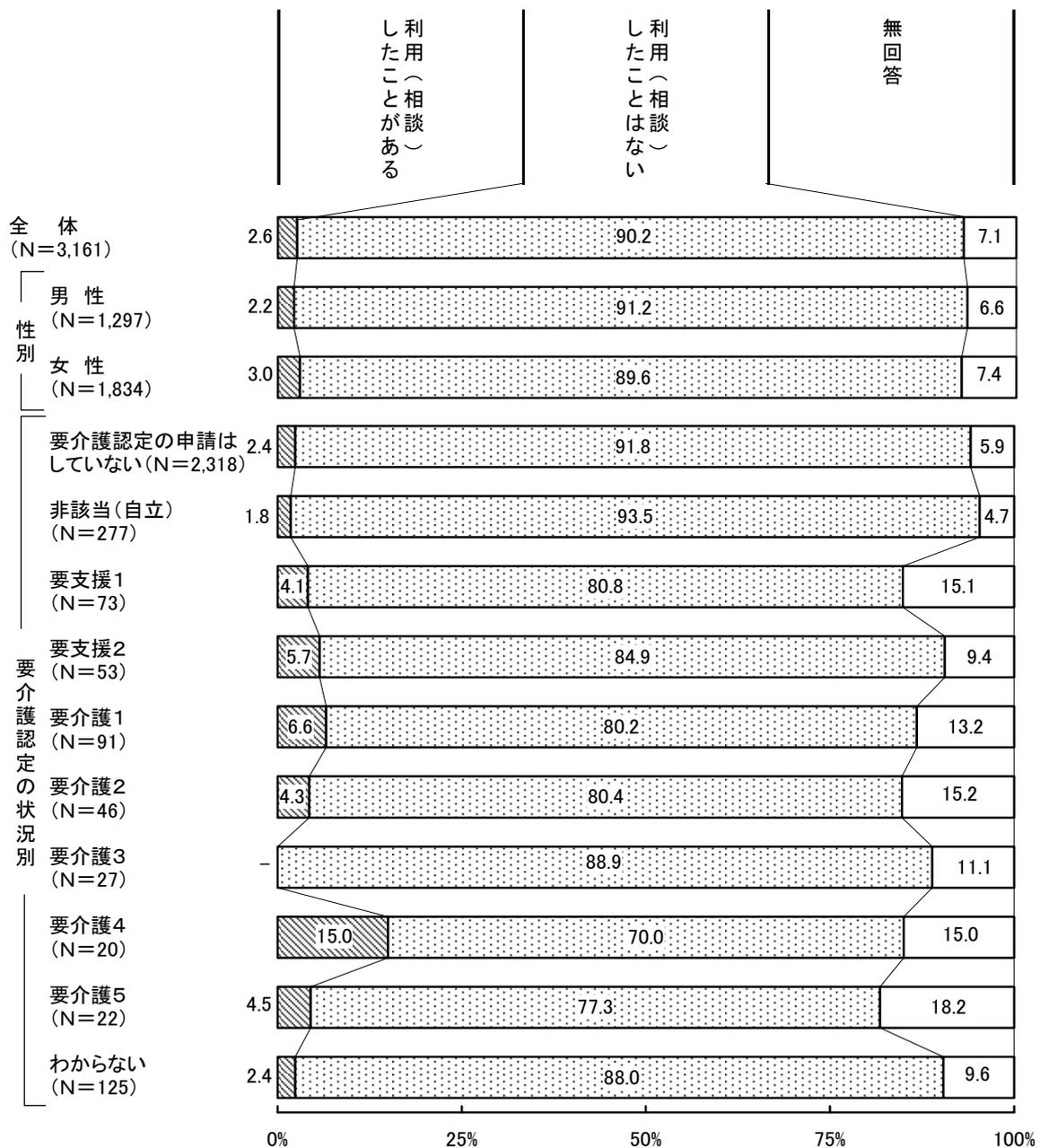
年齢別にみると、年齢が低い層で「介護保険・福祉サービスなどの紹介や利用方法の相談」、年齢が高い層では「転倒や骨折などの介護予防についての相談」や「要支援1・2の介護予防のケアプラン作成」が高くなっている。

世帯構成別にみると、夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯では、「介護保険・福祉サービスなどの紹介や利用方法の相談」、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯では「在宅での介護の方法や対応についての相談」が他の世帯よりも高くなっている。

(11) 福岡市介護実習普及センターの利用（相談）

問 35 福岡市介護実習普及センターを利用（相談）したことがありますか。
 (○は1つ)

【福岡市介護実習普及センターの利用（相談）×性別・要介護認定の状況別】



福岡市介護実習普及センターを「利用（相談）したことがある」が 2.6%、「利用（相談）したことはない」が 90.2%となっている。

要介護認定の状況別にみると、要介護 4 の人で「利用（相談）したことがある」が 15.0%と 1割を超えて高くなっている。

【福岡市介護実習普及センターの利用（相談）×年齢別・世帯構成別】

(%)

		回答数	し利用 たこと がある	し利用 たこと はない	無 回 答
全 体		3,161 100.0	83 2.6	2,852 90.2	226 7.1
年 齢 別	60～64歳	721	2.8	91.4	5.8
	65～69歳	724	2.6	92.8	4.6
	70～74歳	667	2.1	89.8	8.1
	75～79歳	457	2.0	90.4	7.7
	80～84歳	317	3.8	87.7	8.5
	85歳以上	248	3.6	83.5	12.9
	無回答	27	-	88.9	11.1
世 帯 構 成 別	ひとり暮らし世帯	585	2.9	89.9	7.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	2.1	90.0	7.9
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	2.1	92.3	5.6
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	2.6	91.0	6.3
	あなたとその他の高齢者のみ	93	8.6	83.9	7.5
	二世帯同居世帯	604	2.3	89.9	7.8
	三世帯同居世帯	139	2.9	90.6	6.5
	その他の世帯	288	2.8	92.4	4.9
	無回答	63	3.2	85.7	11.1

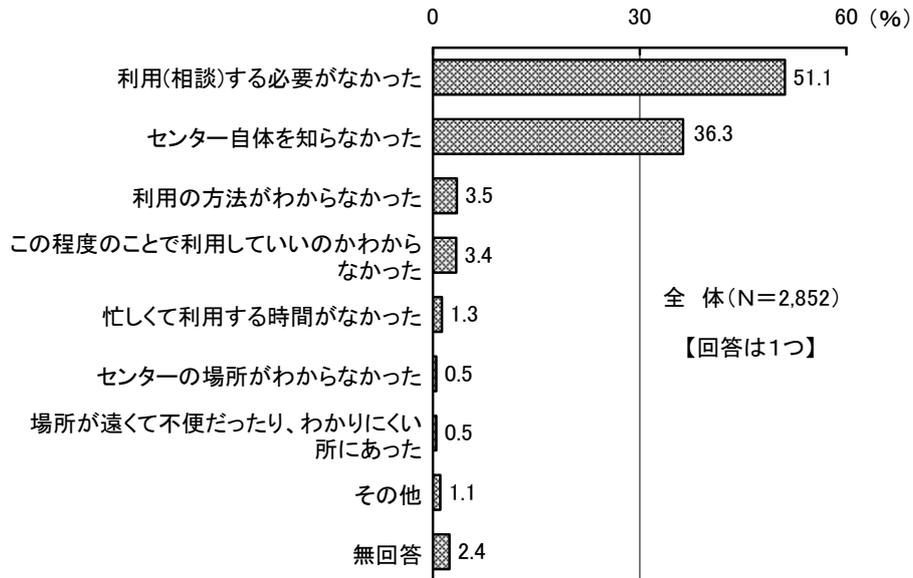
世帯構成別にみると、あなたとその他の高齢者のみの世帯で「利用（相談）したことがある」が8.6%と他の世帯よりもやや高くなっている。

(12) 福岡市介護実習普及センターを利用（相談）していない理由

【問 35 で「利用（相談）したことはない」と答えた方にかかっています】

問 35-1 利用（相談）していない理由は何ですか。（○は1つ）

【福岡市介護実習普及センターを利用（相談）していない理由】



福岡市介護実習普及センターを利用（相談）していない理由は「利用（相談）する必要がなかった」が 51.1%で最も高く、次いで「センター自体を知らなかった」が 36.3%となっている。

【福岡市介護実習普及センターを利用（相談）していない理由×

性別・年齢別・世帯構成別・要介護認定の状況別】

		回答数	センター自体を知らなかった	利用（相談）する方法がわからなかった	センターの場所がわからなかった	だいたいの所に、くわたり	場所が遠く、くわたり	時間がなくて利用できなかった	利用の程度が、利用したことか	必要がなかった	その他	無回答
全体		2,852 100.0	1,035 36.3	99 3.5	15 0.5	13 0.5	37 1.3	96 3.4	1,457 51.1	32 1.1	68 2.4	
性別	男性	1,183	40.0	3.2	0.3	0.3	1.1	3.4	49.5	0.8	1.4	
	女性	1,643	34.0	3.7	0.5	0.5	1.4	3.3	52.2	1.3	3.0	
	無回答	26	15.4	3.8	7.7	3.8	3.8	3.8	53.8	3.8	3.8	
年齢別	60～64歳	659	34.1	2.1	0.3	0.2	1.5	1.4	58.3	0.8	1.4	
	65～69歳	672	34.7	2.8	0.6	-	1.5	2.2	55.1	1.0	2.1	
	70～74歳	599	32.4	3.7	0.5	0.3	1.7	3.3	54.4	0.8	2.8	
	75～79歳	413	41.2	6.1	0.7	1.2	-	5.6	43.1	0.7	1.5	
	80～84歳	278	37.8	2.9	0.4	0.7	1.8	7.2	41.7	2.5	5.0	
	85歳以上	207	48.3	4.8	1.0	1.0	0.5	4.3	33.8	2.4	3.9	
	無回答	24	33.3	4.2	-	4.2	4.2	-	54.2	-	-	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	526	37.3	5.9	0.4	0.8	0.8	5.9	43.5	1.3	4.2	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	823	34.5	3.3	0.6	0.6	1.5	3.6	52.4	0.6	2.9	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	264	36.0	2.7	0.4	-	1.5	2.3	55.7	-	1.5	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	172	36.6	2.3	-	-	0.6	1.2	57.6	0.6	1.2	
	あなたとその他の高齢者のみ	78	44.9	2.6	-	-	2.6	-	44.9	2.6	2.6	
	二世帯同居世帯	543	38.1	3.3	0.6	0.4	1.3	3.5	51.2	0.9	0.7	
	三世帯同居世帯	126	32.5	0.8	3.2	-	1.6	2.4	57.1	-	2.4	
	その他の世帯	266	33.5	3.0	-	-	1.1	1.9	54.5	4.1	1.9	
無回答	54	46.3	1.9	-	3.7	3.7	-	38.9	1.9	3.7		
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない	2,127	34.3	3.0	0.5	0.3	1.2	3.0	55.1	0.7	1.9	
	非該当（自立）	259	31.3	3.9	0.4	0.8	1.2	2.7	56.8	0.4	2.7	
	要支援1	59	52.5	6.8	-	1.7	-	5.1	22.0	3.4	8.5	
	要支援2	45	57.8	6.7	-	-	-	2.2	28.9	2.2	2.2	
	要介護1	73	64.4	2.7	-	1.4	1.4	8.2	13.7	4.1	4.1	
	要介護2	37	62.2	5.4	2.7	-	-	10.8	13.5	2.7	2.7	
	要介護3	24	79.2	-	4.2	-	-	-	8.3	4.2	4.2	
	要介護4	14	35.7	-	7.1	-	-	7.1	42.9	7.1	-	
	要介護5	17	29.4	11.8	-	-	5.9	5.9	23.5	17.6	5.9	
	わからない	110	40.9	5.5	-	0.9	1.8	2.7	42.7	0.9	4.5	
無回答	87	26.4	8.0	1.1	1.1	4.6	8.0	42.5	3.4	4.6		

年齢別にみると、年齢が低い層では「利用（相談）する必要がなかった」が高く、年齢が高い層では「センター自体を知らなかった」が高くなっている。

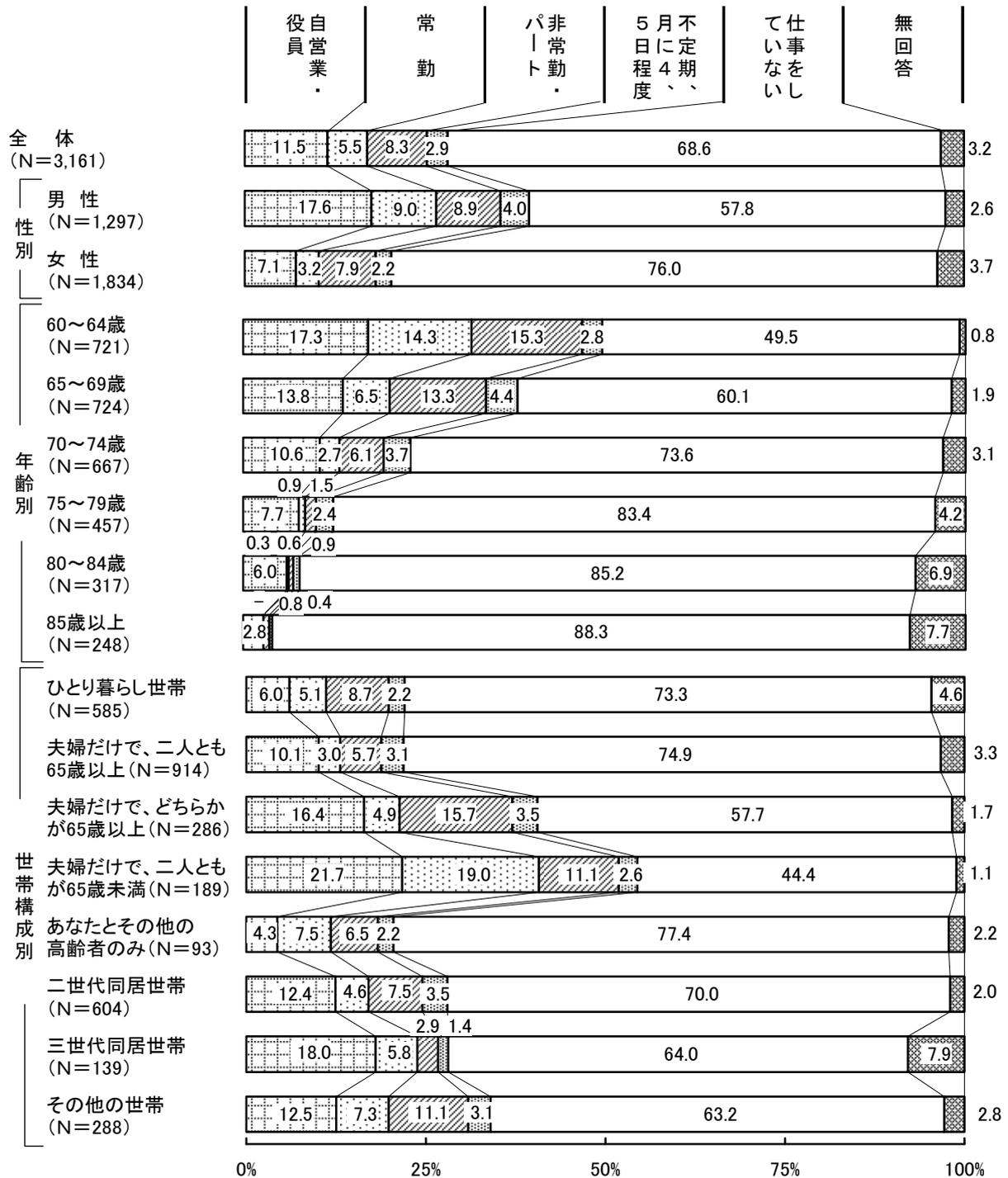
要介護認定の状況別では、要介護1～3では「センター自体を知らなかった」が6割を超えて高く、特に要介護3では79.2%と最も高くなっている。

6. 仕事

(1) 就労状況

問 36 あなたは、現在仕事をしていますか。(〇は1つ)

【就労状況×性別・年齢別・世帯構成別】



現在、仕事を『している』人は28.2%で、「自営業・役員」が11.5%と最も高い。
性別にみると、男性で仕事を『している』人は39.5%で女性(20.4%)の約2倍となっている。
年齢別にみると、60～64歳で仕事を『している』人は49.7%、65～69歳で38.0%、70～74歳で23.1%となっている。

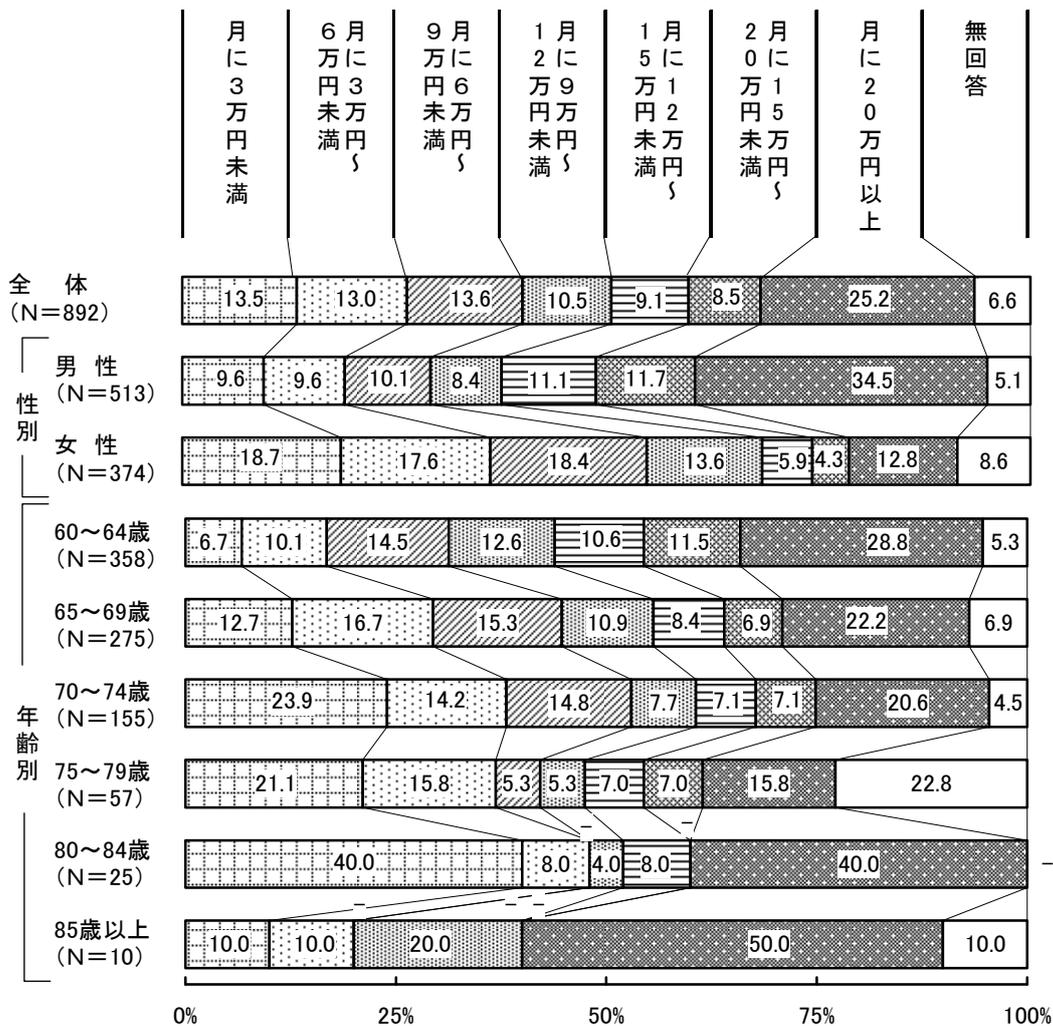
世帯構成別にみると、夫婦だけで、二人とも65歳未満、または夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯で仕事を『している』が4割から5割と高く、ひとり暮らし世帯や夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯、あなたとその他の高齢者のみの世帯では2割強となっている。

(2) 仕事の収入

【問36で「仕事をしている」と答えた方にうかがいます】

問36-1 あなたの仕事の収入(税込み)は、次のうち、どれくらいですか。
(○は1つ)

【仕事の収入×性別・年齢別】



仕事をしている人の収入は、「月に20万円以上」が25.2%と最も高くなっている。

【仕事の収入×世帯構成別・就業形態別】

		回答数	月に3万円未満	6月に3万円未満	9月に6万円未満	1月に9万円未満	1月に5万円2万円未満	2月に1万円5万円未満	月に20万円以上	無回答
全体		892 100.0	120 13.5	116 13.0	121 13.6	94 10.5	81 9.1	76 8.5	225 25.2	59 6.6
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	129	17.1	8.5	22.5	17.8	10.9	2.3	14.0	7.0
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	199	18.6	16.6	11.6	8.5	10.6	6.0	21.6	6.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	116	13.8	12.9	20.7	10.3	6.0	7.8	24.1	4.3
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	103	5.8	8.7	7.8	5.8	8.7	12.6	44.7	5.8
	あなたと他の高齢者のみ	19	15.8	21.1	5.3	15.8	10.5	5.3	21.1	5.3
	二世帯同居世帯	169	14.2	14.8	8.9	12.4	8.3	7.7	26.0	7.7
	三世帯同居世帯	39	12.8	2.6	10.3	10.3	10.3	17.9	25.6	10.3
	その他の世帯	98	6.1	16.3	15.3	6.1	8.2	16.3	25.5	6.1
	無回答	20	5.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	35.0	10.0
就業形態別	自営業・役員	362	10.2	8.3	7.5	7.2	9.1	9.1	38.7	9.9
	常勤	175	1.7	2.3	5.7	14.9	17.1	13.7	40.0	4.6
	非常勤・パート	262	12.2	25.2	28.2	13.7	6.5	5.0	4.6	4.6
	不定期、月に4、5日程度	93	51.6	17.2	10.8	6.5	1.1	6.5	3.2	3.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

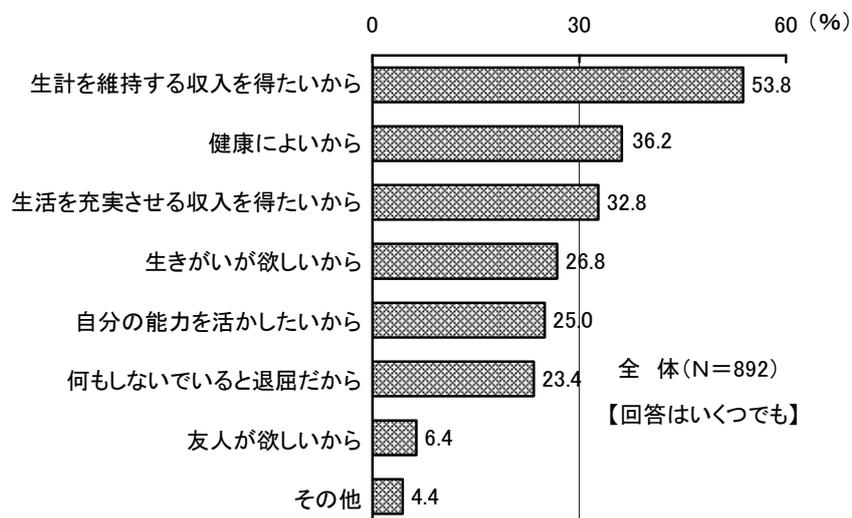
世帯構成別にみると、ほとんどの世帯では「月に20万円以上」が高くなっているが、ひとり暮らし世帯では「月に6万円～9万円」が22.5%で最も高くなっている。

(3) 仕事をしている理由

【問 36 で「仕事をしている」と答えた方にうかがいます】

問 36-2 仕事をしているのはなぜですか。(〇はいくつでも)

【仕事をしている理由】



現在、仕事をしている人の働く理由は「生計を維持する収入を得たいから」が53.8%で最も高くなっている。次いで「健康によいから」が36.2%、「生活を充実させる収入を得たいから」が32.8%となっている。

【仕事をしている理由×性別・年齢別】

		回答数	入生 計を 得た 維持 から する 収	収生 入活 をを 得充 た実 いさ か せ ら る	健 康 に よ い か ら	友 人 が 欲 し い か ら	し自 た分 いの か能 ら力 を 活 か	か生 ら が い が 欲 し い	と何 退も 屈し だ な い か ら で い る	そ の 他	無 回 答
全体		892 100.0	480 53.8	293 32.8	323 36.2	57 6.4	223 25.0	239 26.8	209 23.4	39 4.4	59 6.6
性別	男性	513	53.6	34.7	36.1	5.7	26.5	24.6	22.4	3.7	8.0
	女性	374	54.3	30.2	36.4	7.5	22.7	30.2	24.6	5.3	4.8
	無回答	5	40.0	40.0	40.0	-	40.0	-	40.0	-	-
年齢別	60～64歳	358	64.2	35.8	32.1	6.7	22.6	22.1	22.6	3.1	5.6
	65～69歳	275	55.6	33.8	41.5	6.5	24.0	29.5	25.5	5.1	5.1
	70～74歳	155	40.0	29.0	39.4	7.1	31.0	27.7	23.9	4.5	12.9
	75～79歳	57	31.6	24.6	36.8	3.5	28.1	29.8	21.1	7.0	7.0
	80～84歳	25	32.0	8.0	20.0	4.0	16.0	32.0	12.0	12.0	4.0
	85歳以上	10	40.0	30.0	20.0	10.0	30.0	50.0	10.0	-	-
	無回答	12	41.7	66.7	41.7	-	41.7	50.0	41.7	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	129	68.2	27.9	33.3	7.8	25.6	27.1	17.8	3.9	6.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	199	41.2	30.7	32.7	5.0	29.1	30.7	21.1	4.5	9.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	116	48.3	33.6	42.2	6.9	27.6	28.4	25.9	6.0	6.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	103	61.2	36.9	38.8	3.9	24.3	23.3	25.2	1.0	3.9
	あなたとその他の高齢者のみ	19	63.2	57.9	52.6	10.5	21.1	31.6	31.6	-	-
	二世帯同居世帯	169	58.0	29.6	34.9	8.3	21.9	26.6	22.5	4.1	6.5
	三世帯同居世帯	39	41.0	25.6	30.8	2.6	7.7	23.1	17.9	10.3	10.3
	その他の世帯	98	57.1	38.8	36.7	8.2	22.4	17.3	29.6	6.1	6.1
	無回答	20	45.0	50.0	45.0	-	45.0	45.0	40.0	-	-

年齢別にみると、生計を維持するため、健康によいからなどほとんどの項目は年齢が低い層で高くなっているが、「生きがいが欲しいから」は年齢が高い層で割合が高くなっている。

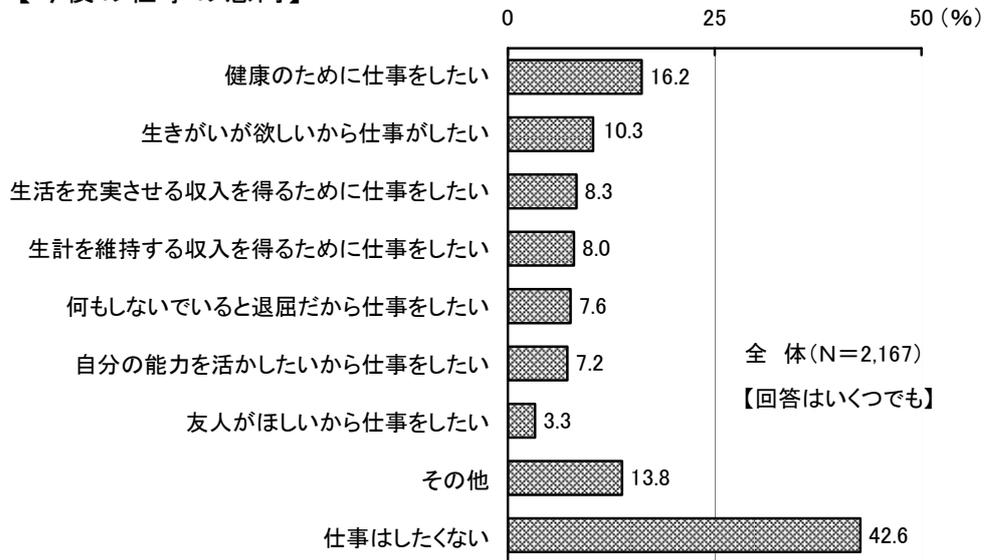
世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「生計を維持する収入を得たいから」が68.2%とどの世帯よりも高くなっている。

(4) 今後の仕事の意向

【問 36 で「仕事をしていない」と答えた方にかかっています】

問 36-3 今後、仕事をしたいですか。(〇はいくつでも)

【今後の仕事の意向】



現在、仕事をしていない人の今後の就労意向は、「仕事はしたくない」(42.6%)と無回答(15.4%)を除く 42.0%の人が持っている。その理由として「健康のために仕事をしたい」が 16.2%で最も高い。

【今後の仕事の意向 × 性別・年齢別】

		回答数	しを した 得計 いる を た 維持 に す 仕 事 収 入	生 計 を 充 実 さ せ る 為 に 仕 事 を し た い	入 生 活 を 充 実 さ せ る 為 に 仕 事 を し た い	健 康 の 為 に 仕 事 を し た い	友 人 が ほ し い か ら 仕 事 を し た い	自 分 の 能 力 を 活 か し た い	何 も し て い な い と 退 屈 だ か ら 仕 事 を し た い	そ の 他	仕 事 は し た く な い	無 回 答
全体		2,167 100.0	174 8.0	179 8.3	351 16.2	71 3.3	156 7.2	224 10.3	165 7.6	298 13.8	923 42.6	334 15.4
性別	男性	750	10.0	10.0	22.0	5.1	10.4	12.4	11.3	10.4	41.5	12.5
	女性	1,393	7.0	7.4	13.1	2.4	5.6	9.2	5.7	15.6	43.5	16.5
	無回答	24	8.3	4.2	12.5	-	-	12.5	4.2	12.5	25.0	41.7
年齢別	60～64歳	357	14.8	16.2	24.6	7.0	12.3	16.5	13.7	9.0	38.1	6.2
	65～69歳	435	12.2	15.2	22.5	4.8	9.9	14.0	11.0	10.8	44.8	8.5
	70～74歳	491	8.8	7.3	17.3	2.6	7.1	9.8	6.9	11.0	40.9	15.3
	75～79歳	381	4.7	4.2	13.6	1.8	4.5	9.2	4.7	12.3	46.5	20.7
	80～84歳	270	2.2	1.1	7.8	1.9	4.1	5.2	3.7	20.7	40.0	25.6
	85歳以上	219	0.5	-	2.3	-	2.3	2.7	2.7	26.5	45.7	22.8
	無回答	14	-	-	14.3	-	7.1	7.1	-	28.6	42.9	14.3

性別にみると、就労意向は男性が 46.0%、女性が 40.0%と男性の方が高い。

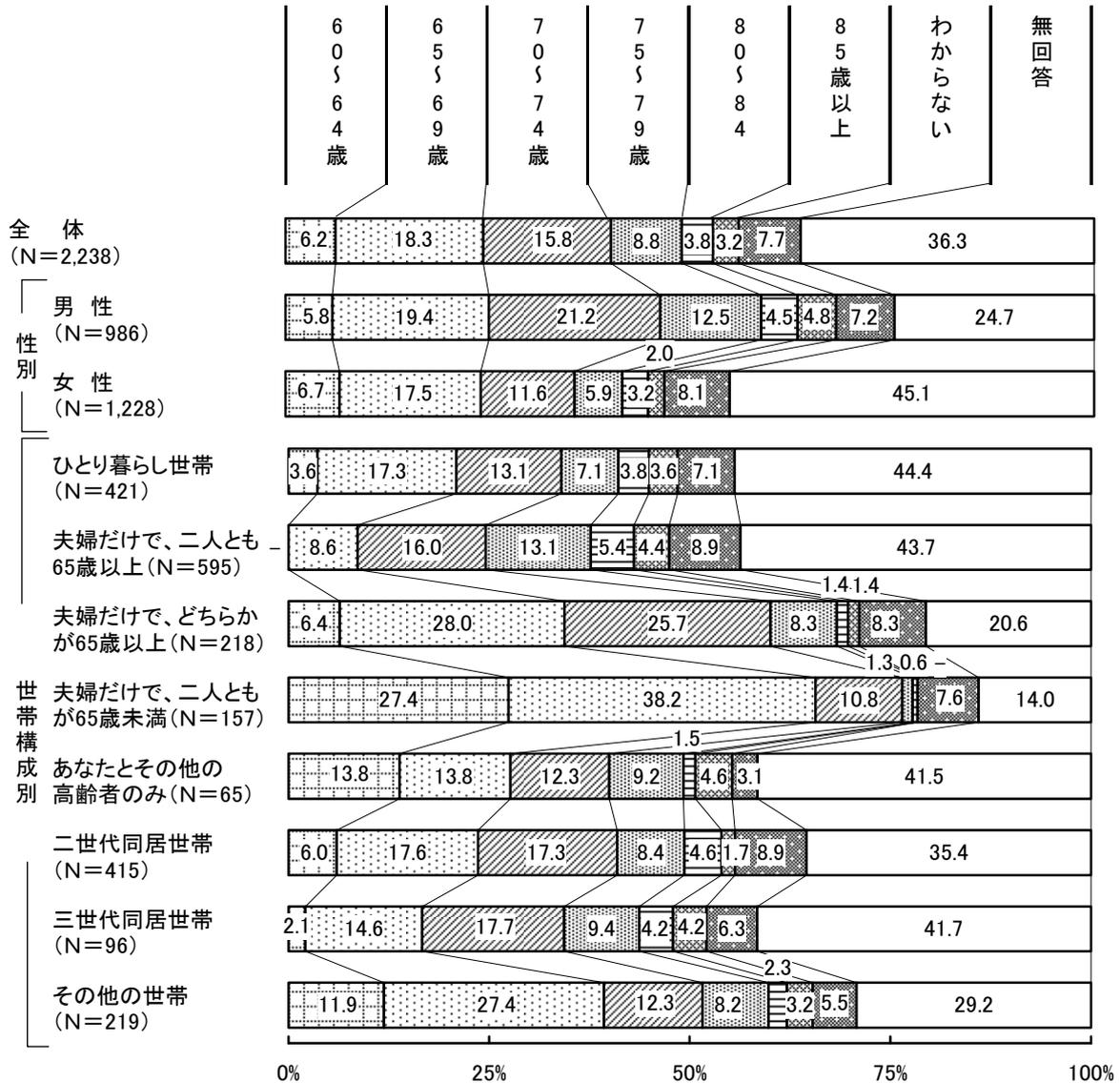
年齢別にみると、年齢が低い層での就労意向が高く、60～64歳では 55.7%となっている。

(5) 何歳まで仕事をしたいか

【現在仕事をしている方及び今後仕事をしたいと考えている方にうかがいます】

問 36-4 あなたは何歳まで仕事をしたいですか。(○は1つ)

【何歳まで仕事をしたいか×性別・世帯構成別】



現在仕事をしている、または今後仕事をしたいと考えている人は何歳まで仕事をしたいと考えているか。「65～69歳」が18.3%、「70～74歳」が15.8%と60代後半から70代前半までは仕事をしたいと考えている人が多い。

性別でみると、男性の方が長く働きたいと考えている人が多い。

(6) 年間総収入

問 36-5 あなたを含めた世帯全員の年間総収入(税込)はどれくらいですか。
(○は1つ)

【年間総収入×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 0 〃 万 円 未 満	2 1 0 0 0 〃 万 円 未 満	3 2 0 0 0 〃 万 円 未 満	4 3 0 0 0 〃 万 円 未 満	6 4 0 0 0 〃 万 円 未 満	1 6 , 0 0 〃 0 万 円 未 満	1 , 0 0 万 円 以 上	無 回 答
全体		3,161 100.0	74 2.3	142 4.5	495 15.7	579 18.3	534 16.9	405 12.8	232 7.3	124 3.9	576 18.2
性別	男性	1,297	1.7	2.9	13.2	20.2	19.6	14.7	8.6	5.5	13.6
	女性	1,834	2.7	5.6	17.4	17.0	15.1	11.3	6.5	2.9	21.3
	無回答	30	6.7	6.7	13.3	16.7	10.0	20.0	-	-	26.7
年齢別	60～64歳	721	2.8	4.9	13.9	19.8	17.5	16.2	11.8	4.6	8.6
	65～69歳	724	2.3	4.7	16.9	21.7	18.5	12.0	7.0	3.5	13.4
	70～74歳	667	2.8	4.6	18.1	18.6	16.5	12.3	5.7	3.7	17.5
	75～79歳	457	0.9	3.1	15.1	17.1	17.9	13.1	5.3	2.6	24.9
	80～84歳	317	1.9	4.4	15.1	14.8	16.1	10.7	4.7	4.1	28.1
	85歳以上	248	2.8	5.2	12.5	10.1	10.5	9.3	7.3	4.8	37.5
	無回答	27	3.7	3.7	14.8	18.5	18.5	7.4	3.7	14.8	14.8
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	5.3	11.6	33.5	15.9	4.3	2.6	0.7	0.9	25.3
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	2.3	3.2	11.2	22.8	22.6	13.3	5.1	2.7	16.7
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	1.4	2.4	12.6	25.9	21.0	11.9	8.4	4.5	11.9
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	1.6	2.6	12.2	19.0	18.0	16.4	13.8	7.9	8.5
	あなたとその他の高齢者のみ	93	1.1	6.5	15.1	23.7	19.4	8.6	5.4	1.1	19.4
	二世帯同居世帯	604	1.0	1.7	10.9	14.1	18.7	19.0	11.3	5.3	18.0
	三世帯同居世帯	139	1.4	0.7	5.0	7.9	12.2	25.2	15.8	10.8	20.9
	その他の世帯	288	1.0	4.5	15.6	14.6	18.8	13.2	11.8	4.5	16.0
	無回答	63	4.8	4.8	9.5	12.7	9.5	11.1	3.2	7.9	36.5

世帯全員の年間総収入は「200～300万円未満」が18.3%、「300～400万円未満」が16.9%、「100～200万円未満」が15.7%、「400～600万円未満」が12.8%となっている。

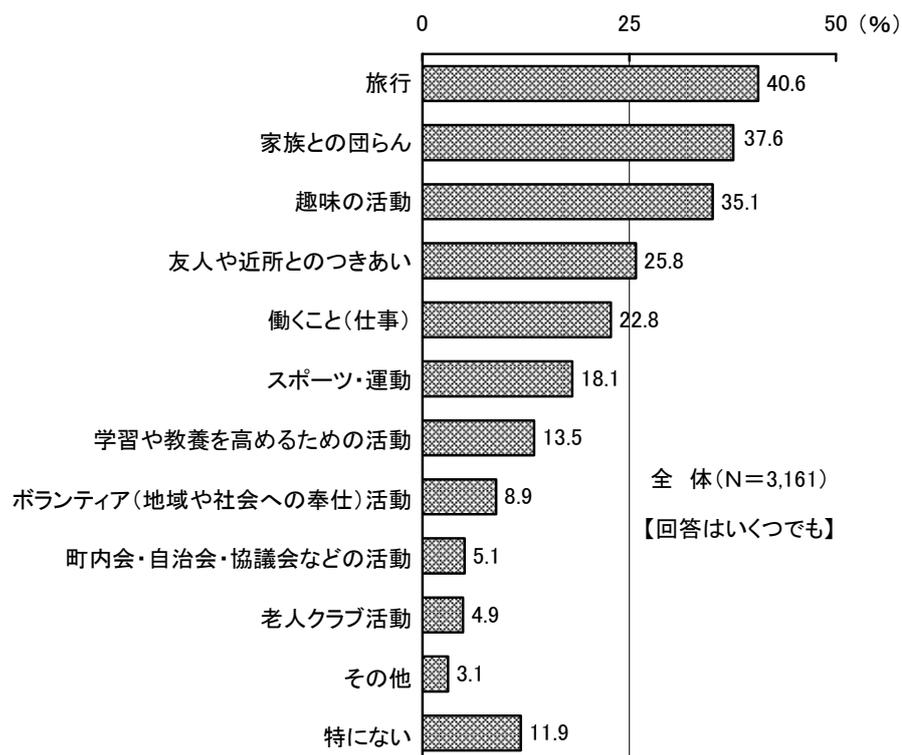
世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「100～200万円未満」が33.5%と最も高くなっている。

7. 社会参加・生きがい

(1) 生きがいを感じることに

問37 あなたが、現在生きがいを感じるのとはどんなことですか。
(〇はいくつでも)

【生きがいを感じることに】



生きがいを感じることは「旅行」が 40.6%、「家族との団らん」が 37.6%、「趣味の活動」が 35.1%などで「特にない」は 11.9%となっている。

【生きがいを感じること×性別・年齢別・世帯構成別】(経年比較)

		回答数	働くこと(仕事)	学習や教養を高めるための活動	スポーツ・運動	趣味の活動	ボランティア(地域や奉仕)活動	老人クラブ活動	町内会・自治会・協議会などの活動	家族との団らん	友人や近所とのつきあい	旅行	その他	特にない	無回答
全体		3,161 100.0	720 22.8	426 13.5	572 18.1	1,109 35.1	282 8.9	154 4.9	161 5.1	1,187 37.6	817 25.8	1,283 40.6	97 3.1	377 11.9	161 5.1
性別	男性	1,297	30.1	14.5	25.7	38.6	9.7	5.3	7.5	36.5	18.3	38.6	2.9	10.8	4.5
	女性	1,834	17.5	12.8	12.9	32.6	8.5	4.5	3.5	38.5	31.1	41.9	3.2	12.8	5.3
	無回答	30	26.7	10.0	6.7	40.0	3.3	10.0	-	23.3	30.0	46.7	3.3	6.7	16.7
年齢別	60～64歳	721	37.2	15.7	22.2	39.9	10.7	0.6	3.2	43.6	26.2	46.7	2.5	8.7	1.9
	65～69歳	724	31.4	15.2	22.7	40.2	10.9	2.9	7.6	38.0	27.5	48.2	3.5	6.9	2.9
	70～74歳	667	20.7	14.8	21.0	35.8	10.5	6.3	6.7	38.7	28.5	44.4	2.2	9.6	5.4
	75～79歳	457	10.1	10.9	14.0	30.9	8.5	8.3	5.7	32.4	24.9	36.3	2.4	14.0	6.6
	80～84歳	317	6.3	8.2	8.5	28.4	3.2	11.0	2.5	28.7	24.9	26.5	4.4	18.6	11.0
	85歳以上	248	4.0	8.5	3.6	19.8	1.2	5.2	1.2	36.7	15.3	15.7	5.2	29.8	9.7
	無回答	27	40.7	25.9	29.6	40.7	14.8	3.7	3.7	37.0	29.6	44.4	3.7	11.1	3.7
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	19.3	13.7	12.3	29.9	7.7	3.6	3.2	16.2	25.5	36.8	3.2	17.9	7.5
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	17.3	14.9	20.5	36.4	9.7	7.3	6.8	37.5	28.1	43.2	2.2	9.6	6.2
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	35.7	15.4	24.8	38.8	10.1	3.5	6.6	50.3	20.6	47.2	3.1	5.2	2.8
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	40.7	18.0	29.1	46.0	9.5	-	2.6	44.4	22.2	46.0	2.6	7.9	1.1
	あなたとその他の高齢者のみ	93	17.2	12.9	8.6	21.5	4.3	2.2	1.1	32.3	19.4	32.3	6.5	26.9	6.5
	二世帯同居世帯	604	21.4	11.6	15.7	37.4	8.9	6.0	4.3	44.5	28.1	38.2	3.8	11.6	4.0
	三世帯同居世帯	139	20.1	9.4	15.8	36.7	10.1	7.2	7.9	52.5	24.5	36.0	5.0	10.1	4.3
	その他の世帯	288	27.1	10.1	18.4	30.9	6.9	2.4	5.2	45.1	22.2	42.4	2.1	12.5	3.5
無回答	63	30.2	12.7	14.3	27.0	14.3	1.6	4.8	30.2	38.1	28.6	3.2	14.3	6.3	
経年比較	平成16年度	2,722	30.1	16.2	19.6	35.3	7.0	7.5	5.4	42.3	29.1	45.7	2.5	11.3	2.6
	平成13年度	2,881	29.5	14.9	18.8	34.6	6.5	7.3	5.3	42.1	30.1	44.2	4.6	11.9	2.9
	平成10年度	12,546	27.7	15.6	12.9	36.4	4.8	11.5	5.7	44.1	43.1	43.1	3.3	10.0	4.3
み高の年齢世帯	平成19年度	1,455	16.0	14.3	17.1	33.5	9.0	6.2	5.6	30.7	26.9	40.1	2.7	13.5	6.9
	平成16年度	1,125	22.6	17.9	19.0	36.9	6.3	10.0	6.3	37.5	29.9	46.1	3.0	11.7	2.4

性別にみると、男性は「働くこと(仕事)」や「スポーツ・運動」が女性より高く、女性は「友人や近所とのつきあい」が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、ほとんどの項目では年齢が低い層で生きがいを感じる割合が高くなっており、「特にない」は年齢が高い層で高くなっている。

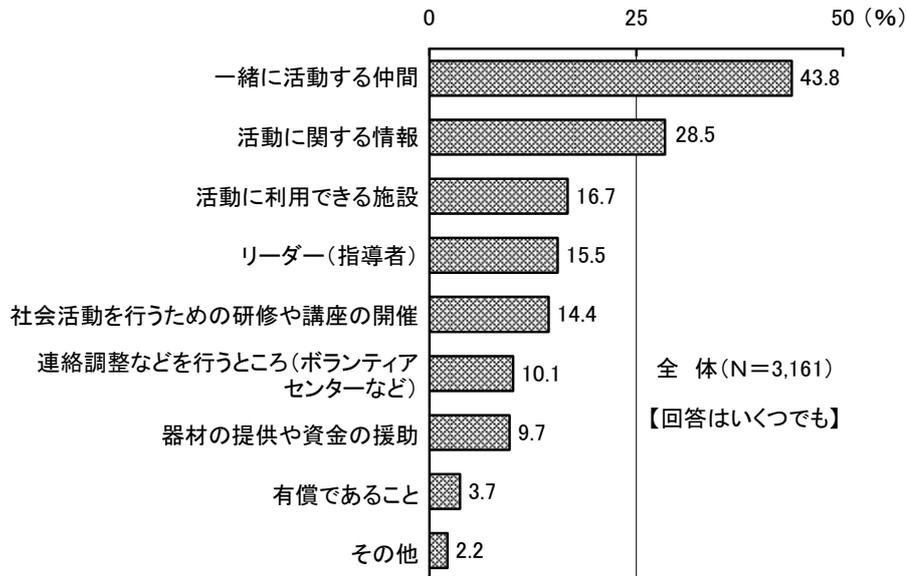
世帯構成別にみると、三世帯同居世帯やどちらかが65歳以上の夫婦のみの世帯では「家族との団らん」が5割を超えている。

平成10年度からの調査と比べると「働くこと(仕事)」や「家族との団らん」「友人や近所とのつきあい」「旅行」などに生きがいを感じる人は減少している。

(2) 社会活動をするために必要なこと

問38 あなたはボランティアや老人クラブ、町内会などの社会活動をするには、何が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

【社会活動をするために必要なこと】



社会活動をするために必要なことは「一緒に活動する仲間」が43.8%で最も高くなっている。

【社会活動をするために必要なこと×性別・年齢別】

		標本数	一緒に活動する仲間	活動に関する情報	連絡調整などを行うところ(ボランティアなど)	リーダー(指導者)	研修や講座を行うための開催	活動に利用できる施設	器材の提供や資金の援助	有償であること	その他	特に必要ない	無回答
全体		3,161	1,385	901	318	491	455	529	308	117	70	632	554
		100.0	43.8	28.5	10.1	15.5	14.4	16.7	9.7	3.7	2.2	20.0	17.5
性別	男性	1,297	43.3	32.9	12.3	16.0	17.4	17.6	12.0	4.2	1.9	21.4	13.0
	女性	1,834	44.3	25.6	8.5	15.3	12.4	16.1	8.1	3.4	2.4	19.0	20.6
	無回答	30	40.0	16.7	6.7	13.3	6.7	20.0	10.0	-	6.7	16.7	26.7
年齢別	60～64歳	721	53.4	41.3	14.8	16.2	19.1	19.1	12.5	5.0	2.2	14.0	7.9
	65～69歳	724	51.0	33.6	12.4	18.5	19.3	21.1	12.6	5.0	2.1	17.5	10.1
	70～74歳	667	43.5	28.3	7.9	16.0	14.7	18.3	9.7	2.5	1.9	19.9	17.5
	75～79歳	457	38.3	19.5	7.9	13.8	7.0	13.1	6.8	2.8	1.8	22.8	24.9
	80～84歳	317	30.9	14.2	4.4	12.6	6.6	9.5	5.0	2.8	2.8	25.2	32.5
	85歳以上	248	21.8	10.9	6.0	10.1	8.5	7.3	4.8	2.4	3.6	34.3	34.3
	無回答	27	51.9	37.0	11.1	18.5	18.5	29.6	11.1	-	-	7.4	18.5

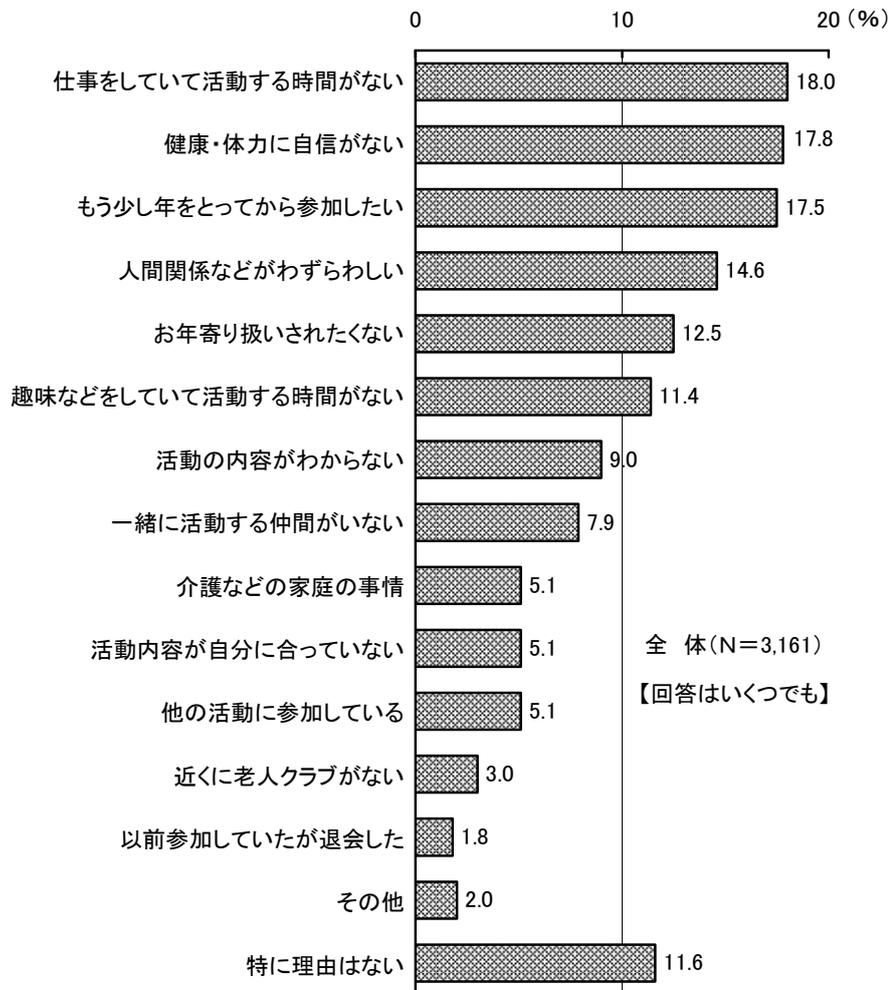
年齢別にみると、年齢が低い層で割合が高い項目が多く、特に「一緒に活動する仲間」や「活動に関する情報」などは年齢が高い層との差が大きい。

(3) 老人クラブ活動に参加していない理由

【現在、老人クラブの活動(おおむね 60 歳以上)に参加していない方にうかがいます】

問 39 参加していない主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【老人クラブ活動に参加していない理由】



現在、老人クラブ活動に参加していない理由は「仕事をしていて活動する時間がない」(18.0%)、「健康・体力に自信がない」(17.8%)、「もう少し年をとってから参加したい」(17.5%)などが主なものとなっている。「特に理由はない」は11.6%である。

また、「もう少し年をとってから参加したい」と答えた 553 人に何歳くらいかをたずねたところ、70 歳くらいが 41.2%で最も多く、75 歳くらいが 21.5%、80 歳くらいと 65 歳くらいが 8.9%となっている。

【老人クラブ活動に参加していない理由×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	健康・体力に自信がない	介護などの家庭の事	仕事をしていたり活動する時間がない	趣味などをしていない	一緒に活動する仲間がない	近くに老人クラブがない	活動の内容がわからない	活動内容が自分に合っていない	お年寄り扱いされた	人間関係などがわず	以前参加していたが退会した	もう少し年をとってから参加したい	他の活動に参加している	その他	特に理由はない	無回答
全体		3,161	563	160	568	359	250	94	283	161	394	463	58	553	162	63	367	565
性別	男性	1,297	15.1	3.5	26.1	13.4	9.6	3.2	12.0	5.5	16.7	13.6	1.5	20.4	4.8	2.0	10.6	14.5
	女性	1,834	19.6	6.3	12.3	10.0	6.7	2.8	6.8	4.9	9.5	15.4	2.1	15.4	5.4	2.0	12.4	20.0
	無回答	30	23.3	-	10.0	3.3	6.7	-	6.7	-	6.7	13.3	3.3	16.7	3.3	-	6.7	36.7
年齢別	60～64歳	721	8.0	5.8	35.2	13.7	8.2	1.5	12.6	5.7	14.6	14.1	0.3	37.6	5.0	1.1	8.9	7.4
	65～69歳	724	8.8	4.7	23.9	14.8	10.1	3.3	11.2	6.6	17.3	17.7	0.8	24.6	8.3	1.8	13.1	11.7
	70～74歳	667	16.3	4.9	14.2	12.0	7.6	3.4	9.3	5.5	11.8	16.5	2.4	11.8	5.1	1.3	11.8	20.8
	75～79歳	457	27.1	4.8	6.1	9.2	7.9	3.7	5.9	3.9	11.2	14.7	2.6	3.7	3.9	2.2	10.5	26.9
	80～84歳	317	34.1	5.4	2.8	6.9	6.6	4.7	4.1	2.8	6.9	11.0	3.5	-	2.2	3.2	12.0	27.8
	85歳以上	248	37.9	4.4	0.4	2.0	3.2	1.6	2.0	2.4	3.6	7.3	4.0	0.4	2.0	4.8	16.1	29.8
無回答	27	22.2	3.7	29.6	14.8	7.4	-	14.8	7.4	11.1	11.1	3.7	25.9	7.4	3.7	11.1	11.1	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	25.0	2.4	13.8	8.7	9.6	3.2	9.6	5.0	11.6	16.1	1.9	12.5	4.6	1.7	10.9	19.0
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	20.0	6.2	13.1	13.5	8.8	3.7	7.7	5.6	12.9	15.6	2.3	12.1	6.1	1.8	11.9	19.9
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	9.8	4.2	28.0	12.6	9.8	3.1	9.4	4.5	20.6	18.2	0.7	26.9	4.2	1.7	10.5	11.5
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	4.8	0.5	40.2	15.3	9.0	1.6	14.8	7.4	11.6	14.3	-	38.6	5.3	0.5	10.1	6.9
	あなたとその他の高齢者のみ	93	19.4	19.4	12.9	4.3	5.4	1.1	5.4	3.2	9.7	14.0	4.3	14.0	4.3	-	14.0	17.2
	二世帯同居世帯	604	17.7	5.3	16.2	10.9	6.0	2.5	8.3	4.5	10.4	11.3	2.0	16.6	5.3	2.6	11.6	20.7
	三世帯同居世帯	139	18.0	5.8	16.5	7.2	3.6	2.2	6.5	5.0	7.9	8.6	2.9	15.8	2.2	3.6	12.2	24.5
	その他の世帯	288	12.8	5.6	22.9	11.5	7.6	2.8	10.4	4.9	12.5	15.6	1.0	25.3	5.2	2.8	13.2	12.8
無回答	63	15.9	3.2	19.0	11.1	1.6	3.2	12.7	4.8	12.7	14.3	1.6	17.5	4.8	3.2	11.1	22.2	

性別にみると、男性は「仕事をしていたり活動する時間がない」や「もう少し年をとってから参加したい」などのほかに「お年寄り扱いされたくない」「活動の内容がわからない」などの理由が女性よりも高くなっている。

年齢別にみると、年齢が低い層では「仕事をしていたり活動する時間がない」や「もう少し年をとってから参加したい」などほとんどの項目で年齢が高い層よりも割合が高く、年齢が高い層では「健康・体力に自信がない」や「特に理由はない」などが高くなっている。

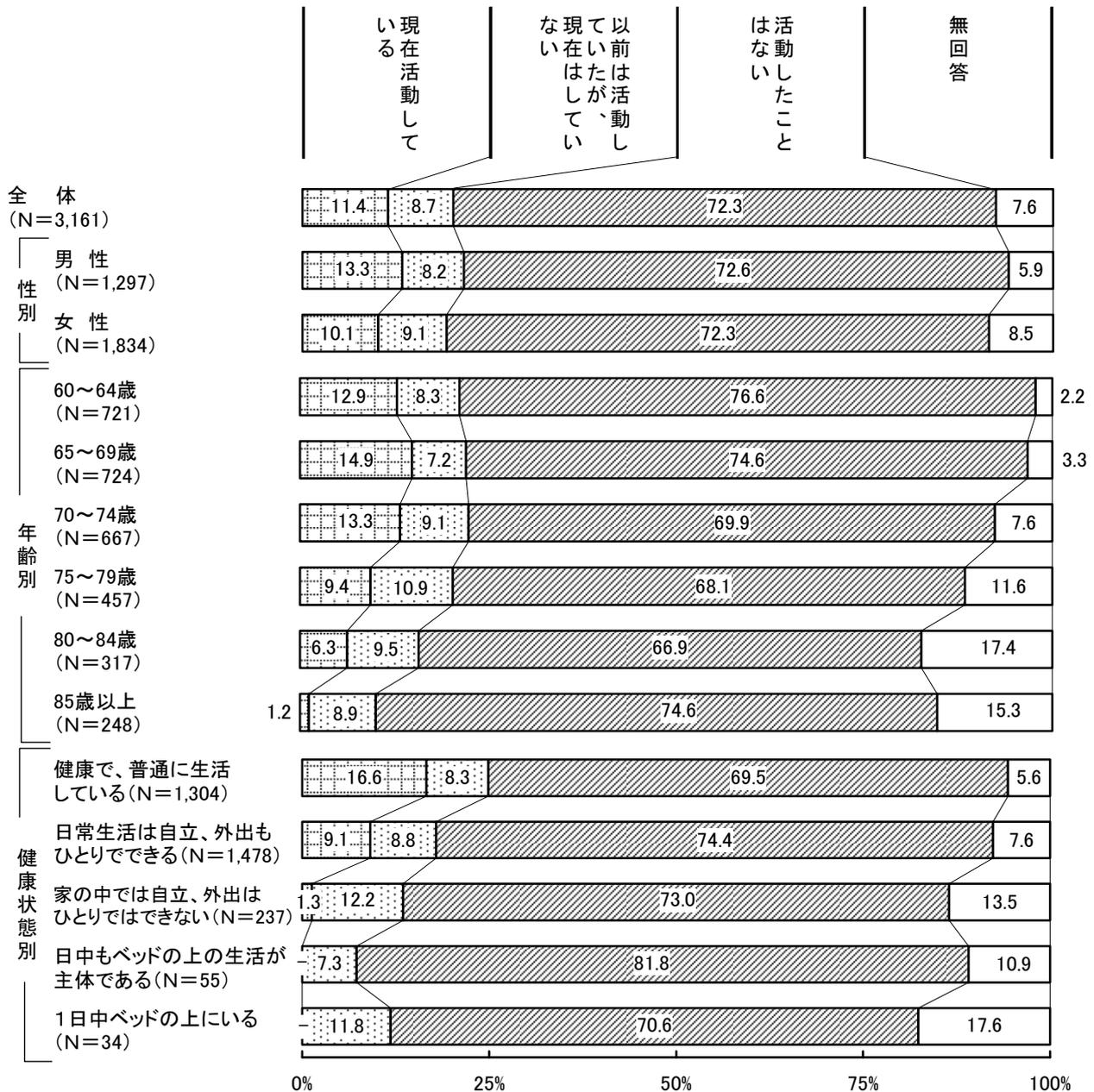
世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯や夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯では「健康・体力に自信がない」が2割を超えて高くなっている。

(4) ボランティア活動について

① ボランティア活動の有無

問 40 あなたは、現在ボランティア活動をしていますか。(○は1つ)

【ボランティア活動の有無×性別・年齢別・健康状態別】



現在、ボランティア活動をしている人は 11.4%、以前活動をしていた人は 8.7%と経験者は 20.1%となっている。

現在活動をしている人は 60 歳代から 74 歳までが中心となっており約 13%から 15%で、以前活動をしていた人も含めると 2 割台と高い。

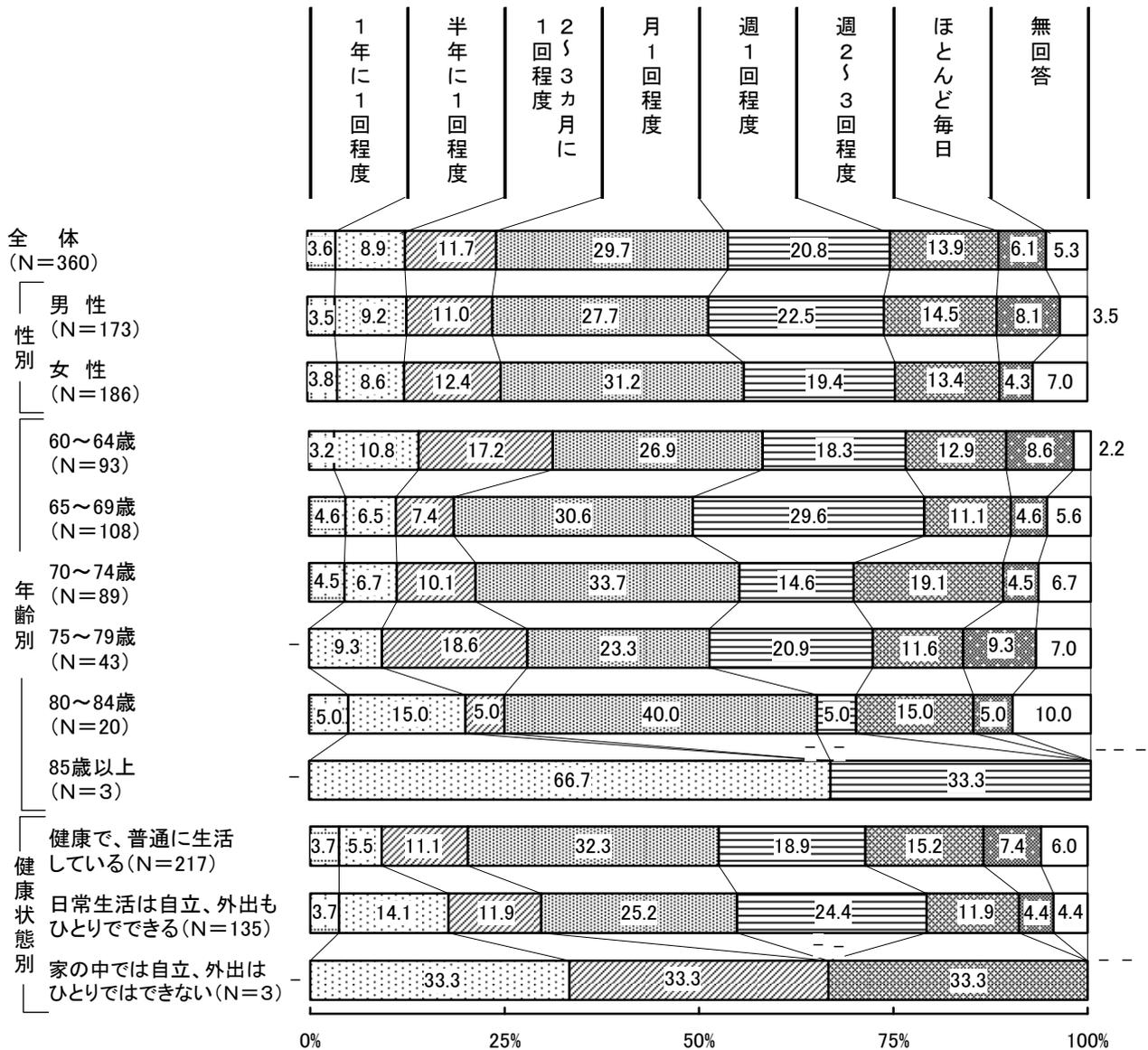
健康状態別にみると、健康で普通に生活している人でボランティア活動をしている人は 16.6%、経験者も含めると 24.9%と全体の約 4 分の 1 となっている。

② ボランティア活動の頻度

【問40で「現在活動している」と答えた方にうかがいます】

問40-1 ボランティア活動への参加状況はどれくらいですか。(〇は1つ)

【ボランティア活動の頻度×性別・年齢別・健康状態別】



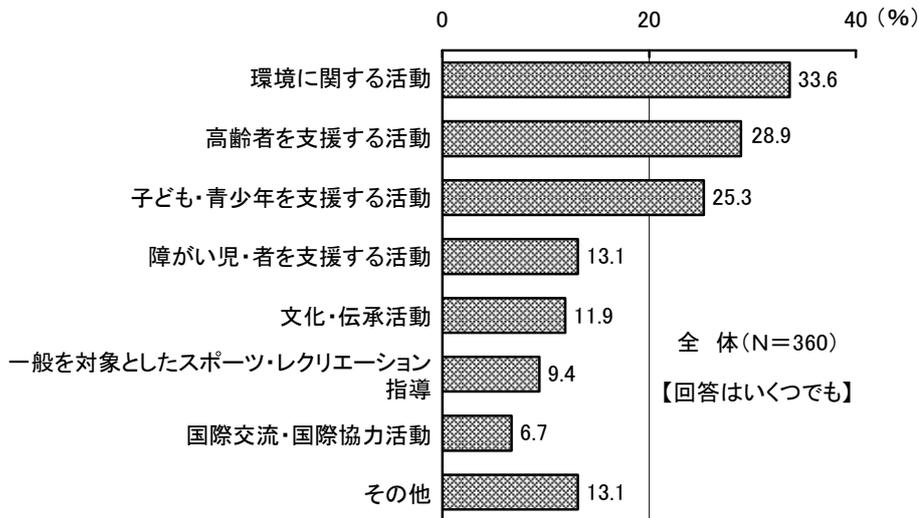
現在、ボランティア活動をしている人の活動への参加状況は「月1回程度」が29.7%、「週1回程度」20.8%、「週2〜3回程度」13.9%、「2〜3カ月に1回程度」11.7%となっている。性別にみると、男性は週に1回以上の割合が女性よりも高く、年齢別にみると、65〜69歳で週に1回以上が45.3%と最も高くなっている。

③ ボランティア活動の内容

【問 40 で「現在活動している」と答えた方にうかがいます】

問 40-2 ボランティア活動の内容はどのようなものですか。
(〇はいくつでも)

【ボランティア活動の内容】



現在、行っているボランティア活動の内容は「環境に関する活動」が 33.6%で最も高く、次いで「高齢者を支援する活動」28.9%、「子ども・青少年を支援する活動」25.3%となっている。

【ボランティア活動の内容×性別・年齢別・健康状態別】

			(%)									
		回答数	高齢者を支援する活動	障がい児・者を支援する活動	子ども・青少年を支援する活動	環境に関する活動	国際交流・国際協力活動	文化・伝承活動	スポーツ・レクリエーション指導	一般を対象とした	その他	無回答
全体		360 100.0	104 28.9	47 13.1	91 25.3	121 33.6	24 6.7	43 11.9	34 9.4	47 13.1	22 6.1	
性別	男性	173	25.4	9.8	27.2	41.6	6.9	11.0	13.9	16.2	5.2	
	女性	186	32.3	16.1	23.7	26.3	6.5	12.4	5.4	10.2	7.0	
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
年齢別	60～64歳	93	30.1	17.2	18.3	23.7	6.5	8.6	9.7	15.1	3.2	
	65～69歳	108	27.8	11.1	38.9	34.3	3.7	12.0	6.5	11.1	6.5	
	70～74歳	89	28.1	15.7	19.1	39.3	9.0	11.2	13.5	14.6	6.7	
	75～79歳	43	25.6	7.0	23.3	41.9	11.6	20.9	7.0	11.6	7.0	
	80～84歳	20	30.0	10.0	10.0	35.0	5.0	15.0	10.0	15.0	10.0	
	85歳以上	3	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	
	無回答	4	50.0	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	25.0	
健康状態別	健康で、普通に生活している	217	31.8	12.0	26.7	32.7	4.1	12.0	11.1	14.3	6.0	
	日常生活は自立、外出もひとりではできる	135	24.4	14.1	20.7	34.8	11.1	11.1	7.4	11.9	6.7	
	家の中では自立、外出はひとりではできない	3	-	66.7	33.3	66.7	-	33.3	-	-	-	
	無回答	5	40.0	-	80.0	20.0	-	20.0	-	-	-	

性別にみると、男性は「環境に関する活動」や「一般を対象としたスポーツ・レクリエーション指導」が女性よりも高く、女性は「高齢者を支援する活動」「障がい児・者を支援する活動」が男性よりも高くなっている。

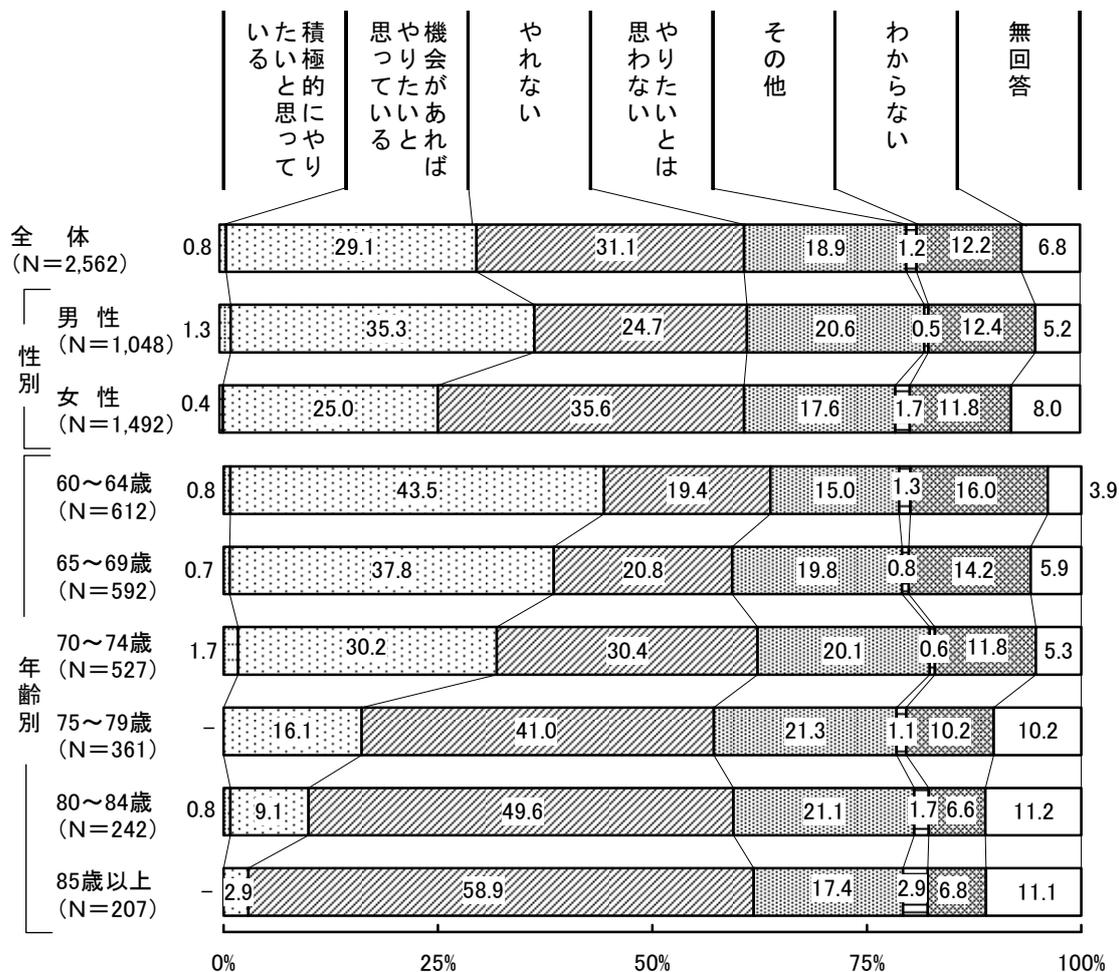
年齢別にみると、サンプル数の少ない85歳以上を除いて60～64歳では「高齢者を支援する活動」、65～69歳では「子ども・青少年を支援する活動」、70歳以上では「環境に関する活動」がそれぞれ高くなっている。

④ ボランティア活動意欲

【問 40 で「現在ボランティア活動をしていない」と答えた方にうかがいます】

問 40-3 ボランティア活動への参加の意向はいかがですか。(○は1つ)

【ボランティア活動意欲×性別・年齢別】



ボランティア活動を現在していない人の今後の参加意向は、「積極的にやりたいと思っている」が 0.8%、「機会があればやりたいと思っている」が 29.1%で合わせて 29.9%の人が参加意欲を持っている。その一方で 31.1%の人が健康・体力に自信がないなどで「やれない」としている。「やりたいとは思わない」人は 18.9%である。

性別にみると、男性の方がボランティアへの参加意欲は女性よりも高い。

年齢別では、年齢がさがるにつれ参加意欲は高くなっており、60～64歳の参加意欲は 44.3%である。

【ボランティア活動意欲×健康状態別】(経年比較)

(%)

		回答数	いた積 る極 的思 につ りや てり	思や機 つり会 ってた いいあ るとば	や れな い	思や わり ない とは	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体		2,562 100.0	20 0.8	746 29.1	796 31.1	483 18.9	30 1.2	312 12.2	175 6.8
健康状態別	健康で、普通に生活している 日常生活は自立、外出も ひとりできる	1,014 1,230	1.2 0.7	38.5 27.5	17.6 34.1	19.5 19.7	1.2 0.7	15.7 10.6	6.4 6.9
	家の中では自立、外出は ひとりではできない	202	-	5.0	62.4	14.9	3.0	7.9	6.9
	日中もベッドの上の生活が 主体である	49	-	4.1	75.5	8.2	2.0	4.1	6.1
	1日中ベッドの上にいる	28	-	-	71.4	7.1	7.1	7.1	7.1
	無回答	39	-	15.4	41.0	17.9	2.6	7.7	15.4
経年比較	平成16年度	2,314	1.1	36.9	*	22.8	10.8	24.3	4.1
	平成13年度	2,511	0.9	30.0	*	21.7	14.0	29.2	4.3
み高 の 齢 者 帯 の	平成19年度	1,165	0.7	23.8	36.8	19.3	0.9	10.3	8.2
	平成16年度	944	1.2	34.9	*	27.2	10.8	21.8	4.1

*選択肢を設けていない

健康状態別にみると、健康で普通に生活している人のボランティア活動への参加意欲は39.7%と最も高くなっている。

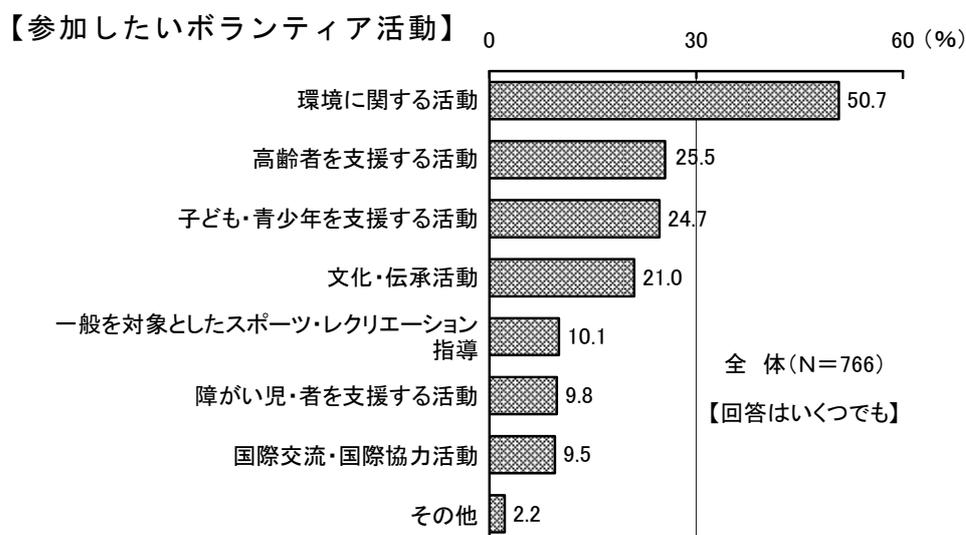
経年比較でみると、参加意欲は前回調査よりも低くなっている。

⑤ 参加したいボランティア活動

【問40-3で「今後ボランティア活動をやりたい」と答えた方にうかがいます】

問40-4 どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。

(〇はいくつでも)



ボランティア活動意欲のある人に、今後どのような活動に参加したいかたずねたところ、「環境に関する活動」が50.7%で最も高くなっている。次いで「高齢者を支援する活動」25.5%、「子ども・青少年を支援する活動」24.7%、「文化・伝承活動」21.0%が2割台で続いている。

【参加したいボランティア活動×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	高齢者を支援する活動	障がい児・者を支援する活動	子ども・青少年を支援する活動	環境に関する活動	国際交流・国際協力活動	文化・伝承活動	スポーツ・レクリエーション指導	その他	無回答
全体		766 100.0	195 25.5	75 9.8	189 24.7	388 50.7	73 9.5	161 21.0	77 10.1	17 2.2	40 5.2
性別	男性	384	18.5	6.3	27.6	59.6	9.9	21.9	13.3	1.8	4.2
	女性	379	32.7	13.5	21.6	41.7	9.2	20.1	6.9	2.6	6.3
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-
年齢別	60～64歳	271	28.4	9.6	22.9	55.7	10.3	22.9	11.8	1.1	3.3
	65～69歳	228	18.9	10.5	25.9	51.8	7.9	22.4	11.0	1.8	3.9
	70～74歳	168	26.8	8.3	26.8	45.8	10.1	16.1	10.1	2.4	10.1
	75～79歳	58	31.0	10.3	20.7	44.8	6.9	27.6	3.4	8.6	3.4
	80～84歳	24	33.3	8.3	20.8	33.3	8.3	4.2	-	-	12.5
	85歳以上	6	50.0	33.3	50.0	16.7	16.7	-	-	16.7	-
	無回答	11	9.1	9.1	27.3	63.6	27.3	27.3	9.1	-	-
健康状態別	健康で、普通に生活している	402	25.9	9.2	26.1	51.2	10.2	20.6	11.9	2.0	5.0
	日常生活は自立、外出もひとりできる	346	24.3	10.7	22.5	50.6	9.2	21.7	7.8	2.3	5.8
	家の中では自立、外出はひとりではできない	10	40.0	-	40.0	30.0	-	10.0	10.0	10.0	-
	日中もベッドの上の生活が主体である	2	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	1日中ベッドの上にいる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	6	33.3	16.7	33.3	50.0	-	16.7	16.7	-	-

性別にみると、男性は「環境に関する活動」や「一般を対象としたスポーツ・レクリエーション指導」が女性よりも高く、女性は「高齢者を支援する活動」「障がい児・者を支援する活動」が男性よりも高くなっている。

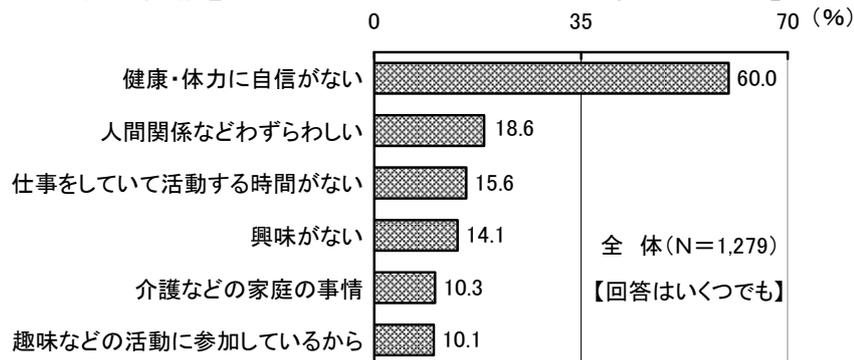
年齢別にみると、年齢が低い層ほど「環境に関する活動」が高く、60歳代では5割を超えている。

⑥ ボランティア活動をやれない・やりたいとは思わない理由

【問 40-3で「やれない・やりたいとは思わない」と答えた方にうかがいます】

問 40-5 あなたがボランティア活動をやれない又はやりたいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【ボランティア活動をやれない・やりたいとは思わない理由】



ボランティア活動をやれない・やりたいとは思わない理由で最も高いのは「健康・体力に自信がない」で60.0%となっている。

【ボランティア活動をやれない・やりたいとは思わない理由×
性別・年齢別・健康状態別】

			(%)						
		回答数	が健康 ない・ 体力に 自信	事介 情護 などの 家庭の	動仕 す事 るを 時し 間て が い な て い 活	参趣 加味 しな ど の 活 か 動 ら に	ら人 間関 係な ど わ ず	興 味 が な い	無 回 答
全 体		1,279 100.0	767 60.0	132 10.3	200 15.6	129 10.1	238 18.6	180 14.1	42 3.3
性 別	男 性	475	50.9	7.4	23.6	11.8	21.5	20.2	1.7
	女 性	793	65.1	12.2	11.0	9.1	16.8	10.2	4.3
	無回答	11	81.8	-	9.1	9.1	27.3	27.3	-
年 齢 別	60～64歳	211	36.5	12.8	37.9	14.2	22.3	14.7	2.8
	65～69歳	240	43.8	12.9	27.5	11.7	23.3	17.5	1.7
	70～74歳	266	59.0	11.3	12.0	10.5	25.6	15.8	2.6
	75～79歳	225	71.6	8.9	4.4	10.2	15.6	12.4	4.9
	80～84歳	171	76.6	7.6	5.8	5.8	12.3	9.9	4.1
	85歳以上 無回答	158 8	83.5 50.0	7.0 -	- 25.0	5.7 12.5	6.3 12.5	10.8 37.5	4.4 -
健 康 状 態 別	健康で、普通に生活している	376	29.5	13.3	29.5	16.5	24.2	20.7	2.4
	日常生活は自立、外出も ひとりできる	661	68.7	9.7	12.9	9.8	18.9	12.1	2.6
	家の中では自立、外出は ひとりではできない	156	85.9	7.1	1.9	1.3	8.3	9.6	5.1
	日中もベッドの上の生活が 主体である	41	82.9	4.9	-	-	9.8	12.2	9.8
	1日中ベッドの上にいる	22	90.9	9.1	-	-	-	4.5	4.5
	無回答	23	60.9	13.0	4.3	-	21.7	4.3	13.0

性別にみると、男性は仕事や人間関係のわずらわしき、興味のなさをあげる割合が女性よりも高い。

年齢別では、60～64歳で「仕事をしていて活動する時間がない」が「健康・体力に自信がない」をわずかに上回って最も高くなっている。65歳以上になると「健康・体力に自信がない」が高くなっているが、70～75歳では人間関係のわずらわしさをあげる人が他の年代の人に比べて多くなっている。

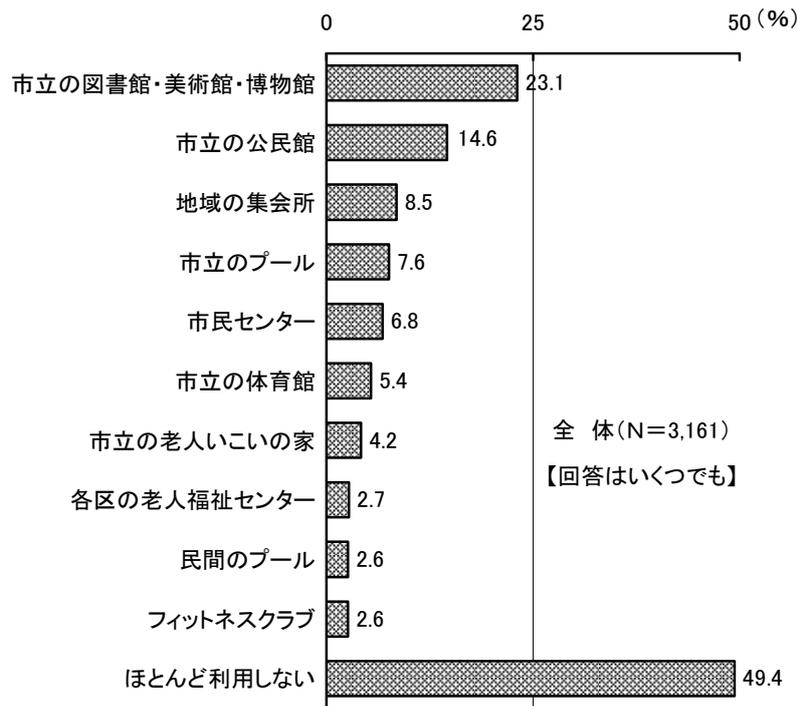
健康状態別では、健康で普通に生活している人は「健康・体力に自信がない」と「仕事をしていて活動する時間がない」が29.5%と同率で、次いで「人間関係などわずらわしい」が24.2%となっている。

(5) 利用施設

① 日頃から利用する施設

問 41 あなたは次の施設を日頃から利用することがありますか。
(○はいくつでも)

【日頃から利用する施設】



日頃、施設を利用している人は全体の 43%で、「ほとんど利用しない」は 49.4%と約半数となっている。利用している人の中で最も利用が高いのは「市立の図書館・美術館・博物館」で 23.1%、次いで「市立の公民館」が 14.6%で、その他の施設は 1 割に満たない。

【日頃から利用する施設×性別・年齢別・健康状態別】

(%)

		回答数	市立の体育館	市立のプール	民間のプール	クフ ライ ブ ト ネ ス	美 術 館 ・ 博 物 館 ・	市 立 の 図 書 館 ・	市 民 セ ン タ ー	各 区 の 老 人 福 祉 セ ン タ ー	市 立 の 公 民 館	市 立 の 老 人 会 館	地 域 の 集 会 所	し ほ ん ど 利 用	無 回 答
全 体		3,161 100.0	170 5.4	240 7.6	81 2.6	83 2.6	730 23.1	216 6.8	84 2.7	460 14.6	134 4.2	270 8.5	1,560 49.4	240 7.6	
性別	男 性	1,297	5.6	8.9	1.9	2.2	24.4	6.0	3.1	12.3	3.9	8.7	50.7	6.8	
	女 性	1,834	5.3	6.6	3.0	2.9	22.3	7.4	2.3	16.2	4.6	8.5	48.6	7.9	
	無回答	30	-	10.0	3.3	-	16.7	6.7	6.7	10.0	-	6.7	40.0	23.3	
年齢別	60～64歳	721	6.8	7.5	3.3	5.1	26.8	5.5	1.8	11.1	1.2	7.8	52.3	3.7	
	65～69歳	724	7.3	10.5	2.5	3.2	26.2	8.0	2.5	16.4	3.2	9.3	48.2	4.1	
	70～74歳	667	6.0	9.4	3.6	2.5	24.0	8.7	2.8	15.7	4.3	10.6	43.9	9.0	
	75～79歳	457	4.2	6.3	2.4	0.9	21.7	7.4	3.9	19.3	7.9	8.5	44.2	9.2	
	80～84歳	317	1.9	3.5	0.3	-	16.7	4.7	2.2	14.2	6.3	6.9	55.2	12.6	
	85歳以上	248	0.4	2.0	0.8	0.4	10.9	3.6	3.2	8.9	6.9	5.6	60.1	16.1	
	無回答	27	7.4	7.4	3.7	3.7	29.6	7.4	3.7	3.7	-	3.7	55.6	3.7	
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	8.1	8.2	3.5	3.8	27.4	9.4	2.6	18.2	4.1	11.0	43.6	5.7	
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	4.1	8.5	2.3	2.0	23.4	5.7	2.8	13.9	5.0	7.8	49.7	7.4	
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	1.7	2.5	0.4	0.4	6.8	1.3	3.0	3.8	2.1	3.4	69.6	11.4	
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	-	-	-	-	5.5	3.6	1.8	-	-	1.8	76.4	16.4	
	1日中ベッドの上にいる	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	76.5	20.6	
	無回答	53	-	3.8	-	5.7	15.1	7.5	-	15.1	1.9	3.8	47.2	24.5	

年齢別にみると、60歳代と70歳代の利用が多く、「市立の図書館・美術館・博物館」のほかに65～69歳では「市立のプール」(10.5%)、70～74歳では「地域の集会所」(10.6%)、75～79歳では「市立の公民館」(19.3%)の利用が他の年代に比べて高くなっている。

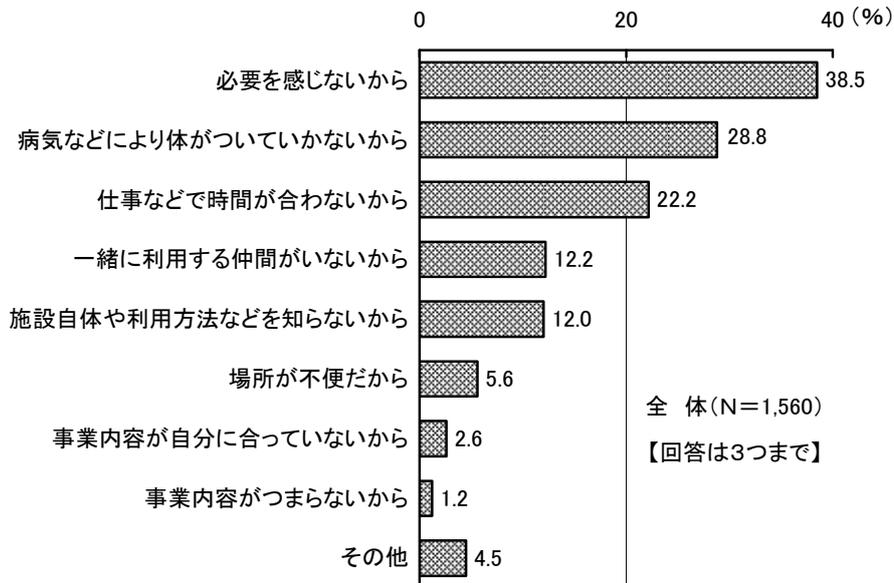
健康状態別にみると、健康で普通に生活している人の利用は50.7%と5割を超えている。

② 施設を利用していない理由

【問 41 で「ほとんど利用していない」と答えた方にかがいます】

問 41-1 利用していない主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

【施設を利用していない理由】



施設を利用していない人のその理由は「必要を感じないから」が 38.5%で最も高く、次いで「病気などにより体がついていかないから」が 28.8%、「仕事などで時間が合わないから」が 22.2%となっている。

【施設を利用していない理由×性別・年齢別・健康状態別】

(%)

		回答数	仕事などで時間が合わないから	場所が不便だから	事業内容がつまらないから	事業内容が自分に合っていないから	一緒に利用するから	施設自体や利用方法などを知らないから	病気がないから	必要を感じないから	その他	無回答
全体		1,560 100.0	346 22.2	88 5.6	18 1.2	40 2.6	191 12.2	187 12.0	450 28.8	601 38.5	70 4.5	68 4.4
性別	男性	657	30.6	5.2	2.1	3.3	11.0	14.0	22.1	41.2	3.5	3.0
	女性	891	15.9	6.1	0.4	2.0	13.2	10.7	33.7	36.6	5.3	5.4
	無回答	12	25.0	-	-	-	8.3	-	41.7	33.3	-	-
年齢別	60～64歳	377	40.8	6.6	1.9	2.1	14.1	14.1	13.0	43.8	4.2	1.9
	65～69歳	349	32.4	7.2	2.0	5.4	12.3	14.9	12.3	47.3	2.0	2.3
	70～74歳	293	19.1	5.5	0.7	2.7	13.0	11.3	33.1	32.4	7.2	5.8
	75～79歳	202	4.5	4.0	-	0.5	12.9	7.9	44.6	34.2	3.0	5.0
	80～84歳	175	4.6	4.6	0.6	1.1	12.6	12.6	47.4	31.4	3.4	8.6
	85歳以上	149	0.7	4.0	-	1.3	4.7	6.0	55.7	31.5	9.4	7.4
	無回答	15	33.3	-	6.7	-	13.3	13.3	33.3	33.3	-	-
健康状態別	健康で、普通に生活している	568	34.3	5.1	1.8	3.7	13.4	10.9	4.4	52.1	4.4	2.8
	日常生活は自立、外出もひとりできる	734	19.5	6.8	1.0	2.5	13.5	13.6	33.5	35.3	4.0	5.3
	家の中では自立、外出はひとりではできない	165	1.2	3.6	0.6	0.6	9.1	10.3	67.9	21.8	4.2	4.2
	日中もベッドの上の生活が主体である	42	2.4	2.4	-	-	2.4	9.5	88.1	9.5	9.5	-
	1日中ベッドの上にいる	26	-	3.8	-	-	-	7.7	73.1	7.7	7.7	11.5
	無回答	25	20.0	4.0	-	-	-	8.0	44.0	16.0	12.0	12.0

性別にみると、男性は「必要を感じないから」や「仕事などで時間が合わないから」が女性よりも高く、女性は「病気などにより体がついてこないから」が男性よりも高くなっている。

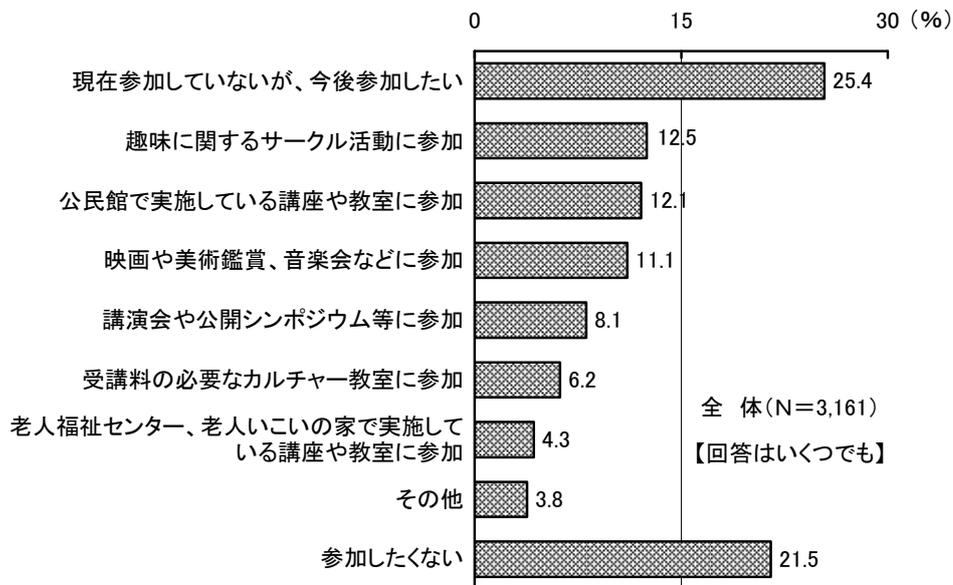
年齢別でみると、年齢が低い層では「必要を感じないから」や「仕事などで時間が合わないから」などを理由にあげる人が多く、年齢が高い層では「病気などにより体がついてこないから」を理由にあげる人が多い。

健康状態別では、健康で普通に生活している人では「必要を感じないから」が52.1%と5割を超えている。

(6) 文化教養に関する活動への参加状況

問 42 あなたは、文化教養に関する講座や教室、サークルなどに参加していますか。(〇はいくつでも)

【文化教養に関する活動への参加状況】



文化教養に関する活動に現在参加している人は 32.8%、「現在参加していないが、今後参加したい」は 25.4%、「参加したくない」は 21.5%となっている。

【文化教養に関する活動への参加状況×性別・年齢別・健康状態別】

(%)

		回答数	座こ やの 教室 に参 加	老人 福祉 セン ター 、老 人講 い	公 民館 で実 施し てい る講 座	趣 味に 関す るサ ーク ル活 動	講 演会 や公 開シ ンポ ジウ ム	受 講料 の必 要な カル チャ ー	映 画や 美術 鑑賞 、音 楽会 な	今 後参 加し たい ない が、	現 在参 加し たい ない が、	そ の他	参 加し たく ない	無 回 答
全 体		3,161 100.0	137 4.3	382 12.1	395 12.5	256 8.1	196 6.2	350 11.1	803 25.4	119 3.8	679 21.5	643 20.3		
性 別	男 性	1,297	3.2	9.5	8.5	8.4	2.9	6.9	32.1	3.5	24.1	17.7		
	女 性	1,834	5.1	14.0	15.2	7.9	8.5	14.0	20.9	4.0	19.7	21.9		
	無回答	30	6.7	10.0	23.3	6.7	6.7	13.3	13.3	-	16.7	36.7		
年 齢 別	60～64歳	721	1.5	8.5	13.0	7.4	7.5	12.6	40.8	2.9	16.6	12.8		
	65～69歳	724	3.9	13.5	12.8	9.8	7.7	14.6	33.1	2.6	19.1	12.7		
	70～74歳	667	3.7	13.0	15.1	9.0	6.9	11.8	23.4	3.1	19.9	22.3		
	75～79歳	457	7.4	16.2	11.4	9.0	3.5	9.2	11.4	3.3	23.4	28.7		
	80～84歳	317	6.6	12.0	11.7	5.4	5.7	6.3	12.6	6.0	27.8	29.3		
	85歳以上	248	7.3	9.7	6.5	4.0	1.2	4.0	5.2	9.3	35.1	32.7		
	無回答	27	-	-	7.4	14.8	11.1	7.4	29.6	3.7	22.2	18.5		
健 康 状 態 別	健康で、普通に生活している	1,304	4.2	14.7	16.7	10.7	9.4	14.8	29.0	2.5	17.4	15.6		
	日常生活は自立、外出も ひとりできる	1,478	5.0	11.9	11.2	7.3	4.8	9.6	26.7	2.6	22.1	20.4		
	家の中では自立、外出は ひとりではできない	237	2.1	3.4	1.7	2.1	-	3.8	9.3	12.2	36.3	32.5		
	日中もベッドの上の生活が 主体である	55	3.6	1.8	5.5	1.8	1.8	3.6	5.5	12.7	40.0	36.4		
	1日中ベッドの上にいる	34	-	-	-	-	-	-	2.9	20.6	20.6	55.9		
	無回答	53	1.9	9.4	7.5	5.7	1.9	7.5	9.4	7.5	20.8	41.5		

年齢別にみると、年齢が低い層では今後参加したいと考えている人が多く、年齢があがるにつれ「参加したくない」が高くなっている。

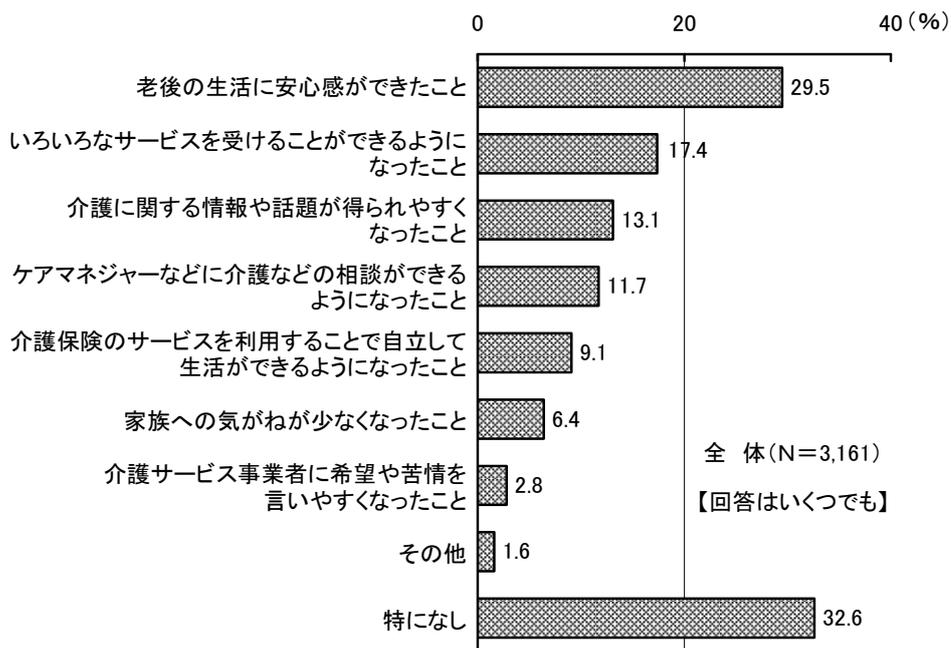
健康状態別にみると、健康で普通に生活している人の参加は38.0%で最も高く、また今後の参加意向も高くなっている。

8. 介護保険制度全般

(1) 介護保険制度ができてよくなったこと

問 43 介護保険制度ができてよくなったと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)

【介護保険制度ができてよくなったこと】



介護保険制度ができてよくなったことは「老後の生活に安心感ができたこと」が 29.5%で最も高く、次いで「いろいろなサービスを受けることができるようになったこと」17.4%、「介護に関する情報や話題が得られやすくなったこと」13.1%などがあげられており、全体の 47.8%が介護保険制度の利点をあげている。その一方で「特になし」は 32.6%となっている。

【介護保険制度ができてよくなったこと×性別・年齢別・

世帯構成別・要介護認定の状況別】

(%)

		回答数	できること で自立した 生活を利用 が	介護保険のサ ービスを利 用	いろいろなサ ービスを受 け	家族への気 がねが少 なく	ケアマネ ジャーな どに介 護	や苦情を 言いやす くなった こと	介護サ ービス 業者に 希望	介 護 に 関 する 情 報 や 話 題 が	老後の生 活に安 心感 が でき た こと	その他	特になし	無回答
全体		3,161 100.0	287 9.1	550 17.4	203 6.4	370 11.7	88 2.8	413 13.1	934 29.5	49 1.6	1,030 32.6	620 19.6		
性別	男性	1,297	7.9	15.0	5.6	10.2	2.7	12.0	27.6	1.6	39.8	16.7		
	女性	1,834	9.8	19.1	7.0	12.8	2.8	13.8	31.0	1.5	27.6	21.6		
	無回答	30	13.3	16.7	3.3	13.3	3.3	13.3	23.3	-	23.3	26.7		
年齢別	60～64歳	721	9.6	17.6	6.2	10.5	1.1	16.4	24.8	1.5	35.8	17.1		
	65～69歳	724	8.7	15.7	5.0	9.4	2.8	14.6	32.0	1.7	35.6	14.5		
	70～74歳	667	8.8	15.7	7.9	8.8	2.7	10.6	31.5	1.3	32.4	21.7		
	75～79歳	457	9.2	14.7	5.5	11.4	2.4	8.5	29.3	2.0	31.1	24.3		
	80～84歳	317	8.2	18.9	6.9	14.5	3.8	12.3	28.4	0.9	27.4	26.2		
	85歳以上	248	10.9	29.4	8.1	25.4	7.3	14.1	33.1	1.6	24.2	19.4		
	無回答	27	3.7	14.8	7.4	22.2	3.7	18.5	25.9	3.7	33.3	18.5		
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	13.2	16.1	6.8	9.4	2.6	9.9	32.8	0.2	28.9	23.8		
	夫婦だけで、二人とも 65歳以上	914	8.1	17.8	6.0	10.6	3.3	13.7	33.5	1.6	29.2	20.7		
	夫婦だけで、どちらかが 65歳以上	286	6.3	12.6	6.3	9.4	1.4	11.9	24.5	1.4	39.5	19.2		
	夫婦だけで、二人とも 65歳未満	189	6.9	15.9	3.7	9.0	1.6	13.2	27.0	1.6	40.7	14.8		
	あなたとその他の 高齢者のみ	93	11.8	30.1	8.6	19.4	5.4	19.4	29.0	2.2	26.9	11.8		
	二世帯同居世帯	604	9.4	17.9	7.0	14.2	3.0	14.2	26.8	2.3	32.5	18.9		
	三世帯同居世帯	139	5.0	20.1	8.6	15.1	2.2	12.9	30.9	0.7	36.0	17.3		
	その他の世帯 無回答	288 63	9.4 4.8	20.1 7.9	5.9 6.3	13.9 14.3	2.8 3.2	13.9 14.3	24.3 20.6	2.1 4.8	37.8 38.1	15.3 25.4		
要介護認定の 状況別	要介護認定の申請は していない	2,318	8.1	15.4	5.9	8.3	1.9	13.2	29.8	1.2	35.4	19.0		
	非該当(自立)	277	7.9	11.6	5.4	7.9	1.1	9.7	30.7	1.1	33.6	23.1		
	要支援1	73	23.3	30.1	4.1	35.6	8.2	15.1	34.2	1.4	12.3	15.1		
	要支援2	53	26.4	43.4	13.2	41.5	5.7	20.8	37.7	1.9	17.0	13.2		
	要介護1	91	22.0	35.2	9.9	38.5	9.9	11.0	33.0	5.5	9.9	15.4		
	要介護2	46	8.7	34.8	13.0	43.5	17.4	21.7	19.6	4.3	19.6	13.0		
	要介護3	27	11.1	51.9	7.4	33.3	3.7	25.9	22.2	3.7	25.9	7.4		
	要介護4	20	-	60.0	25.0	50.0	15.0	25.0	40.0	-	5.0	5.0		
	要介護5	22	18.2	40.9	9.1	40.9	4.5	9.1	31.8	-	18.2	18.2		
	わからない 無回答	125 109	3.2 10.1	10.4 19.3	7.2 7.3	6.4 15.6	3.2 5.5	10.4 10.1	20.0 25.7	3.2 4.6	36.8 21.1	27.2 33.0		

性別にみると、女性に比べ男性の方が「特になし」が高くなっている。

年齢別にみると、年齢が高い層で「いろいろなサービスを受けるようになったこと」や「ケアマネジャーなどに介護などの相談ができるようになったこと」など介護保険制度の利点をあげている人が多い。

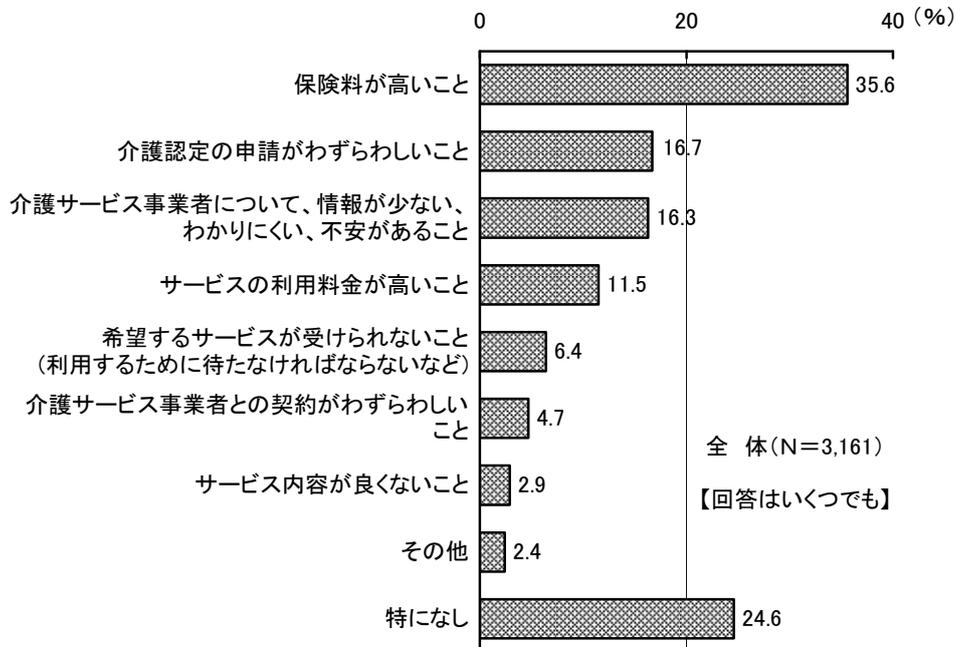
世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「老後の生活に安心感ができたこと」や「介護保険のサービスを利用することで自立して生活ができるようになったこと」などが高くなっている。

要介護認定の状況別にみると、申請はしていない、非該当の人では「特になし」が3割台と高いが、認定を受けている人では介護保険制度の利点をあげる人が多くなっている。

(2) 介護保険制度について不満に思うこと

問 44 介護保険制度について不満に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

【介護保険制度について不満に思うこと】



介護保険制度について不満に思うことは「保険料が高いこと」が 35.6%と最も高く、次いで「介護認定の申請がわずらわしいこと」16.7%、「介護サービス事業者について、情報が少ない、わかりにくい、不安があること」16.3%などがあげられており、介護保険制度に何らかの不満を持つ人は全体の 55.0%となっている。「特になし」は 24.6%である。

【介護保険制度について不満に思うこと×性別・年齢別・要介護認定の状況別】

			(%)										
		回答数	介護認定の申請がわずらわしいこと	介護サービス事業者について、情報が少ない、不安があること	介護サービスが受けられないこと	希望するサービスが受けられないこと	サービス内容が良くないこと	介護サービス事業者との契約がわずらわしいこと	介護サービスの利用料金が高いこと	保険料が高いこと	その他	特になし	無回答
全体		3,161 100.0	529 16.7	515 16.3	202 6.4	91 2.9	150 4.7	364 11.5	1,124 35.6	76 2.4	778 24.6	646 20.4	
性別	男性	1,297	15.9	15.8	5.7	2.9	4.2	11.2	36.1	2.4	29.2	17.0	
	女性	1,834	17.4	16.8	6.9	2.9	5.2	11.7	35.3	2.5	21.3	22.7	
	無回答	30	13.3	3.3	3.3	3.3	-	16.7	30.0	-	26.7	26.7	
年齢別	60～64歳	721	17.8	18.4	8.3	2.9	4.3	12.5	28.8	2.9	30.5	18.0	
	65～69歳	724	16.6	18.6	6.5	2.6	5.1	12.8	46.0	3.2	22.8	13.7	
	70～74歳	667	16.8	14.7	4.3	2.5	4.9	11.7	41.8	1.9	21.3	19.6	
	75～79歳	457	15.8	16.4	5.0	2.8	2.6	9.4	34.6	1.3	22.8	25.2	
	80～84歳	317	16.1	13.2	6.9	2.8	6.0	8.8	28.4	3.2	23.3	30.3	
	85歳以上	248	16.9	10.1	6.9	4.4	5.6	10.9	19.8	1.2	25.4	29.0	
	無回答	27	14.8	25.9	14.8	3.7	14.8	18.5	25.9	-	37.0	11.1	
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない	2,318	16.9	17.2	5.8	2.3	4.5	11.5	38.0	2.6	24.8	18.9	
	非該当(自立)	277	12.6	15.9	6.5	1.8	3.6	8.3	33.9	2.9	24.9	21.3	
	要支援1	73	21.9	9.6	2.7	12.3	5.5	6.8	17.8	1.4	26.0	24.7	
	要支援2	53	22.6	11.3	17.0	5.7	7.5	18.9	26.4	-	26.4	20.8	
	要介護1	91	23.1	16.5	7.7	7.7	4.4	11.0	23.1	3.3	17.6	27.5	
	要介護2	46	8.7	8.7	15.2	6.5	4.3	19.6	21.7	2.2	39.1	15.2	
	要介護3	27	22.2	11.1	25.9	3.7	18.5	29.6	44.4	-	7.4	18.5	
	要介護4	20	15.0	5.0	10.0	5.0	-	20.0	40.0	5.0	25.0	15.0	
	要介護5	22	22.7	-	-	-	-	13.6	22.7	27.3	-	22.7	18.2
わからない	125	12.8	12.8	6.4	3.2	5.6	8.0	27.2	0.8	32.0	24.8		
	無回答	109	18.3	18.3	7.3	3.7	5.5	11.9	29.4	-	14.7	41.3	

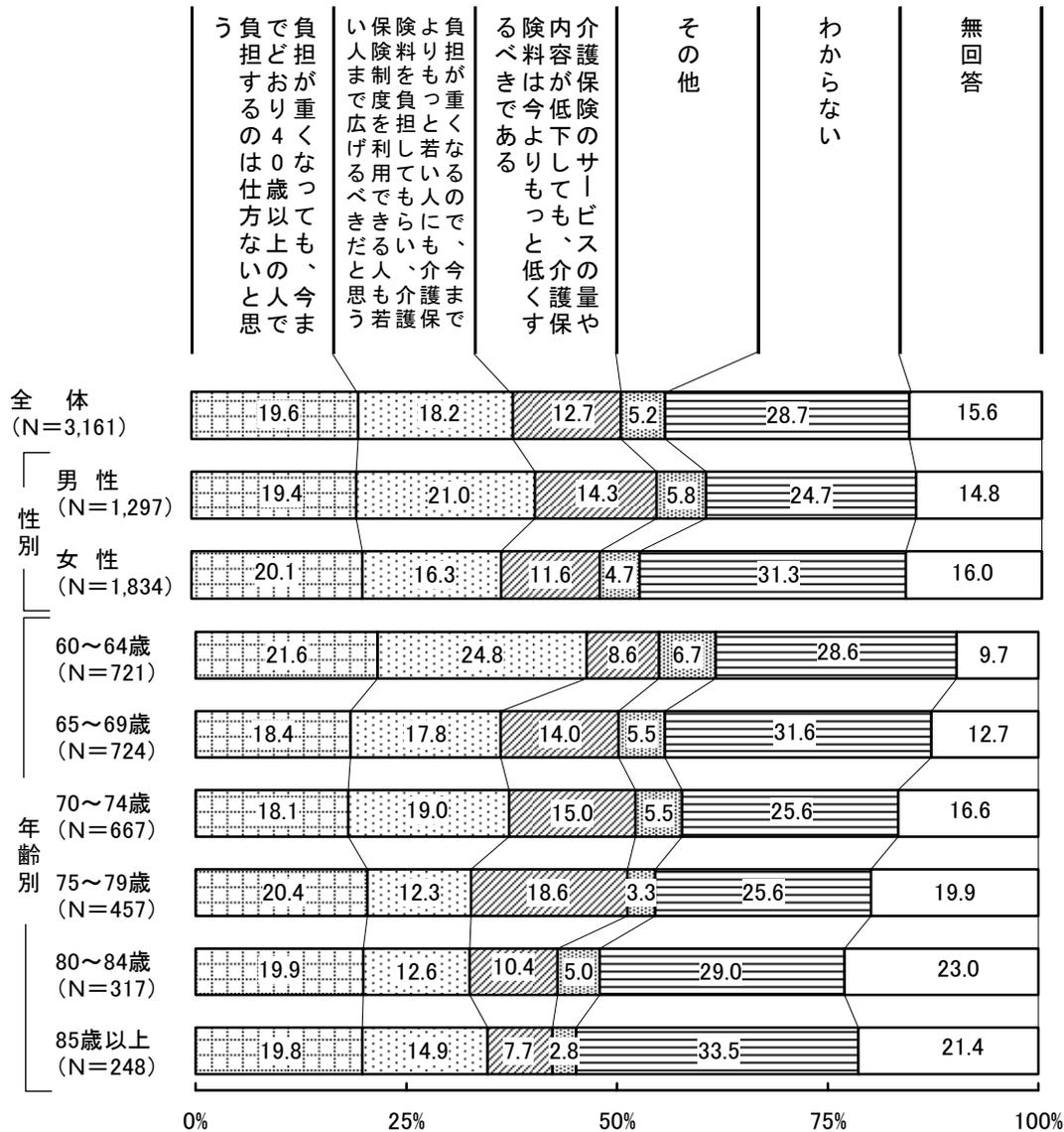
年齢別にみると、60～64歳では「特になし」が30.5%と最も高く、65～74歳では「保険料が高いこと」が4割を超えて高くなっている。

要介護認定の状況別にみると、「保険料が高いこと」への不満は要介護認定の申請はしていない、非該当の人で高いが、認定を受けている要介護3・4の人でもそれ以上に不満の割合が高くなっている。

(3) 介護保険料について

問 45 介護が必要な方を社会全体で支える仕組みとして、介護保険制度が実施されておりますが、高齢化が進み、介護を必要とする人が増え続けているため、介護保険にかかる費用は、今後高くなることが予測されます。あなたは介護保険料についてどう思いますか。(〇は1つ)

【介護保険料について×性別・年齢別】



介護保険料について、「今までどおり 40 歳以上で負担するのは仕方がない」が 19.6%、「もっと若い人にも負担してもらい、利用できる人も広げる」が 18.2%、「サービスが低下しても、もっと低くすべき」が 12.7%となっているが、「わからない」が 28.7%で最も高くなっている。

年齢別では、60～64 歳で「もっと若い人にも負担してもらい、利用できる人も広げる」が 24.8%と高くなっている。

【介護保険料について×要介護認定の状況別・健康状態別】

(%)

	回答数	負担が重くなるので、今までどおり40歳以上の人で負担するのは仕方ないと思	負担が重くなるので、今までより負担してもらい、利用できる人も広げるべきだと思	負担が重くなるので、今までより負担してもらい、利用できる人も広げるべきだと思	介護保険のサービスの内容が低下しても、介護費は安く保	その他	わからない	無回答
全体	3,161 100.0	620 19.6	574 18.2	402 12.7	164 5.2	907 28.7	494 15.6	
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない 非該当(自立)	2,318 277	20.1 19.5	18.6 22.4	13.4 10.5	5.6 5.8	28.6 27.1	13.7 14.8
	要支援1	73	30.1	12.3	5.5	2.7	23.3	26.0
	要支援2	53	30.2	5.7	9.4	1.9	30.2	22.6
	要介護1	91	14.3	17.6	9.9	8.8	25.3	24.2
	要介護2	46	17.4	26.1	6.5	6.5	26.1	17.4
	要介護3	27	22.2	18.5	25.9	-	25.9	7.4
	要介護4	20	30.0	15.0	10.0	-	30.0	15.0
	要介護5	22	18.2	22.7	4.5	-	27.3	27.3
	わからない 無回答	125 109	11.2 11.0	10.4 12.8	13.6 13.8	1.6 1.8	41.6 27.5	21.6 33.0
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	21.0	17.6	12.9	5.4	28.8	14.3
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	18.9	18.7	12.9	4.8	29.0	15.7
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	18.1	17.3	12.7	6.3	26.2	19.4
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	23.6	27.3	5.5	1.8	23.6	18.2
	1日中ベッドの上にいる 無回答	34 53	11.8 13.2	17.6 11.3	11.8 11.3	2.9 9.4	35.3 32.1	20.6 22.6

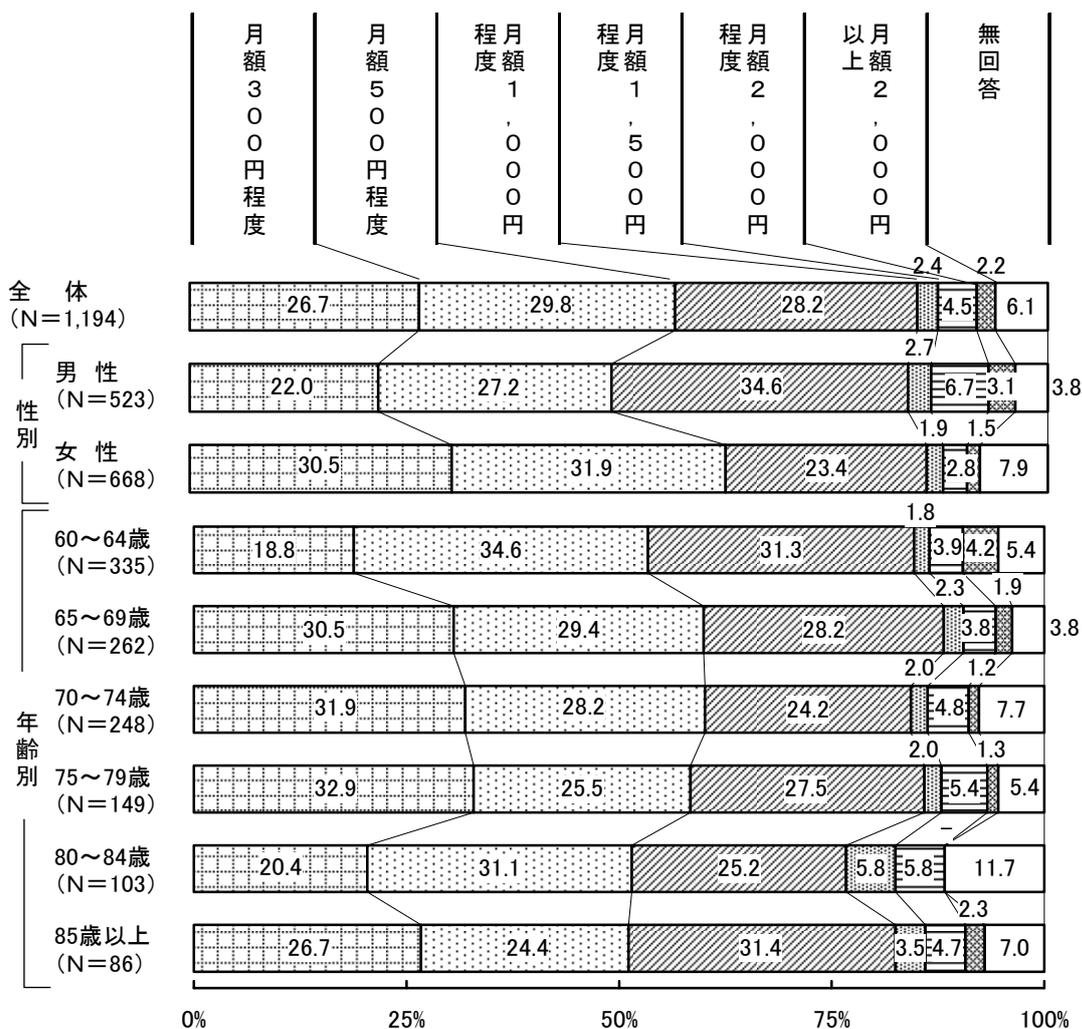
健康状態別にみると、日中もベッドの上の生活が主体である人は「今までどおり40歳以上で負担するのは仕方ない」(23.6%)や「もっと若い人にも負担してもらい、利用できる人も広げる」(27.3%)が他の健康状態の人よりも高くなっている。

(4) 負担できる介護保険料金

【問 45 で「今までどおり負担、もっと若い人にも負担してもらおう」と答えた方にかがいます】

問 45-1 どの程度なら今までの介護保険料より高くなっても仕方ないと思
いますか。(○は1つ)

【負担できる介護保険料金×性別・年齢別】



「今までどおり 40 歳以上で負担するのは仕方ない」「もっと若い人にも負担してもらい、利用できる人も広げる」と回答した人にどの程度なら高くなっても仕方ないかたずねた。

現在の基準額はおおよそ月額 4,494 円であるが、上昇額は「月額 300 円程度」(26.7%)、「月額 500 円程度」(29.8%)、「月額 1,000 円程度」(28.2%) がそれぞれ 4 分の 1 強をしめ、合わせると 84.7% となっている。

年齢別では、60～64 歳と 80 歳以上では月額 500 円から月額 1,000 円程度が多いが、65～79 歳では月額 300 円から月額 500 円程度が多くなっている。

【負担できる介護保険料金×要介護認定の状況別】

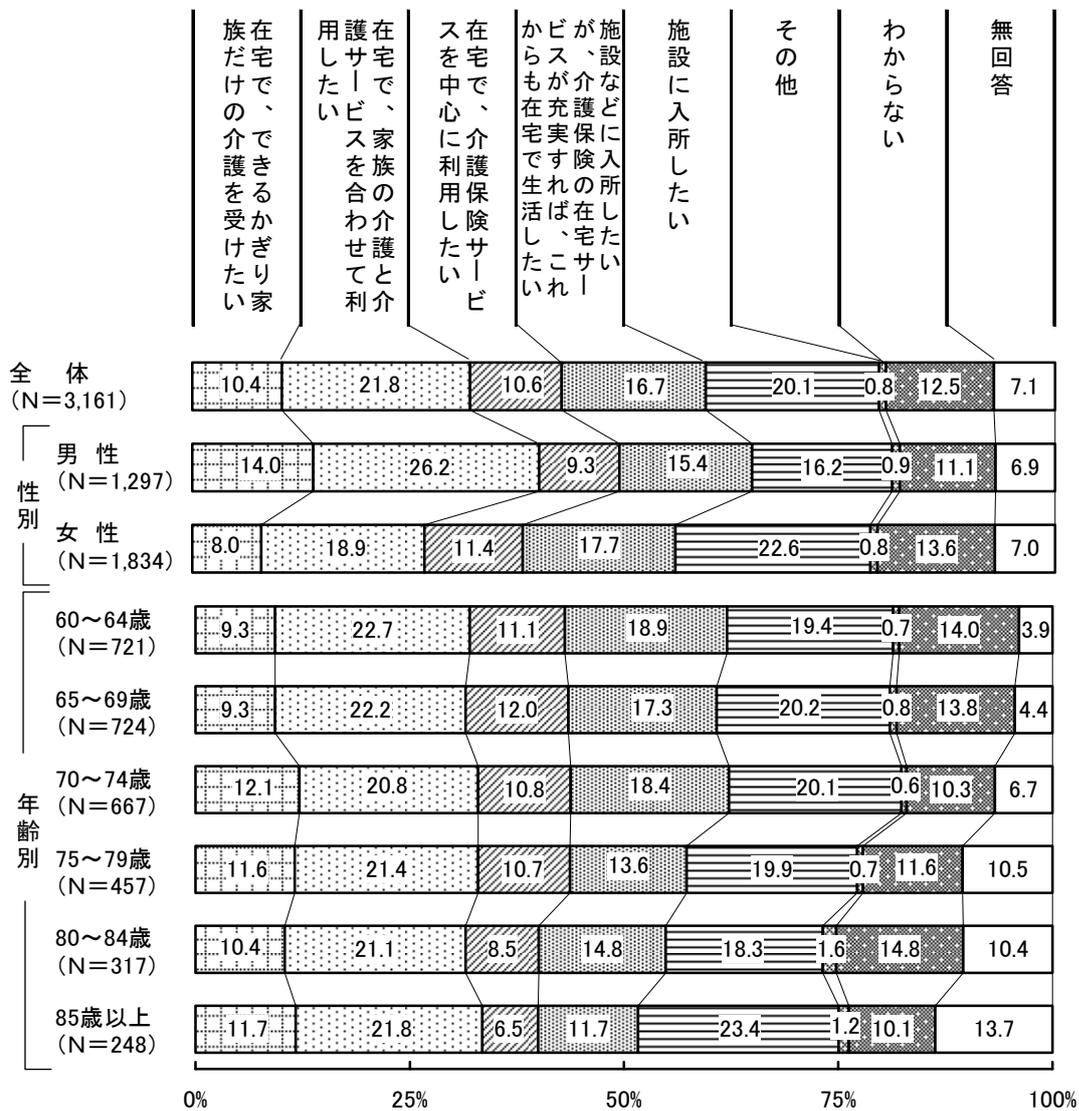
		(%)							
		回答数	月額 3 0 0 円 程 度	月額 5 0 0 円 程 度	程 月 度 額 1 0 0 円	程 月 度 額 1 0 0 円	程 月 度 額 2 0 0 円	以 月 上 額 2 0 0 円	無 回 答
全 体		1,194 100.0	319 26.7	356 29.8	337 28.2	29 2.4	54 4.5	26 2.2	73 6.1
要 介 護 認 定 の 状 況 別	要介護認定の申請は していない	897	26.5	30.9	28.3	2.0	4.2	2.6	5.5
	非該当(自立)	116	26.7	31.9	23.3	5.2	5.2	1.7	6.0
	要支援1	31	29.0	22.6	22.6	-	9.7	3.2	12.9
	要支援2	19	21.1	26.3	31.6	5.3	10.5	-	5.3
	要介護1	29	27.6	20.7	27.6	6.9	6.9	-	10.3
	要介護2	20	25.0	25.0	30.0	5.0	5.0	-	10.0
	要介護3	11	27.3	36.4	36.4	-	-	-	-
	要介護4	9	33.3	33.3	22.2	-	11.1	-	-
	要介護5	9	22.2	22.2	44.4	-	-	-	11.1
わからない	27	37.0	14.8	33.3	3.7	-	-	11.1	
無回答	26	23.1	23.1	38.5	-	3.8	-	11.5	

要介護認定の状況別にみると、申請はしていない、非該当の人では「月額 500 円程度」が3割台で高く、介護認定を受けている人は「月額 1,000 円程度」がやや多くみられる。

(5) 今後の介護意向

問 46 あなたは、介護が必要になったとき、どのようにしたいと考えていますか。(〇は1つ)

【今後の介護意向×性別・年齢別】



介護が必要になったとき「在宅で、家族の介護と介護サービスを合わせて利用したい」が 21.8%、「施設に入所したい」が 20.1%とこの 2 つが 2 割台で高くなっている。

性別にみると、男性は「在宅で、家族だけの介護を受けたい」「在宅で、家族の介護と介護サービスを合わせて利用したい」が女性よりも高く、女性は「施設に入所したい」が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、60 歳代と 70～74 歳では「在宅で家族の介護や介護保険サービスを合わせて利用したい」「施設に入所したい」が、在宅サービスが充実すれば在宅で生活したいが、85 歳以上では「在宅で家族だけの介護」や「施設入所」を希望する人がやや多くなる。

【今後の介護意向×世帯構成別・健康状態別】(経年比較)

		回答数	家族だけで、できるかぎり介護を受けたい	在宅で、家族の介護とサービスを活用したい	在宅で、介護サービスを利用したい	在宅で、介護サービスを利用したい	施設などに入所したい	施設に入所したい	その他	わからない	無回答
全体		3,161 100.0	330 10.4	690 21.8	335 10.6	527 16.7	634 20.1	26 0.8	396 12.5	223 7.1	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	4.6	9.9	11.6	15.4	29.7	1.7	16.8	10.3	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	12.5	25.1	10.2	18.3	17.1	0.4	9.6	6.9	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	11.5	24.1	9.1	17.8	18.2	0.7	15.4	3.1	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	11.1	25.4	10.1	18.5	17.5	1.1	13.8	2.6	
	あなたとその他の高齢者のみ	93	6.5	23.7	5.4	18.3	20.4	1.1	16.1	8.6	
	二世帯同居世帯	604	13.1	25.2	10.9	14.7	17.9	0.5	11.3	6.5	
	三世帯同居世帯	139	11.5	30.2	8.6	12.9	18.7	0.7	8.6	8.6	
その他の世帯	288	10.1	21.5	12.8	17.0	19.1	0.7	12.5	6.3		
無回答	63	7.9	12.7	14.3	17.5	17.5	1.6	14.3	14.3		
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	11.5	23.8	10.2	17.1	19.2	0.8	12.7	4.6	
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	8.9	19.1	11.2	17.3	22.1	0.9	12.7	7.8	
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	13.5	27.8	9.3	12.7	15.6	0.4	10.1	10.5	
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	14.5	27.3	10.9	5.5	16.4	3.6	9.1	12.7	
	1日中ベッドの上にいる	34	8.8	20.6	2.9	23.5	20.6	-	5.9	17.6	
無回答	53	11.3	15.1	13.2	15.1	7.5	-	20.8	17.0		
経年比較	平成16年度	2,722	12.4	26.8	9.4	11.2	17.1	0.8	18.0	4.2	
	平成13年度	2,881	14.5	25.7	10.5	*	21.7	1.7	21.2	4.8	
	平成10年度	12,546	11.5	29.4	9.5	*	15.3	1.5	24.3	8.5	
み高齢者世帯	平成19年度	1,455	9.8	19.9	10.4	17.7	21.6	0.9	11.5	8.2	
	平成16年度	1,125	11.9	22.7	10.7	11.9	19.8	0.8	18.4	3.8	

*選択肢を設けていない

※経年比較平成16年度「有料老人ホーム、ケアハウスなど」7.1%含む

※高齢者のみ世帯平成16年度「有料老人ホーム、ケアハウスなど」8.9%を含む

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「施設に入所したい」が29.7%と最も高く、その他の世帯は「在宅で、家族の介護と介護サービスを合わせて利用したい」が高くなっている。

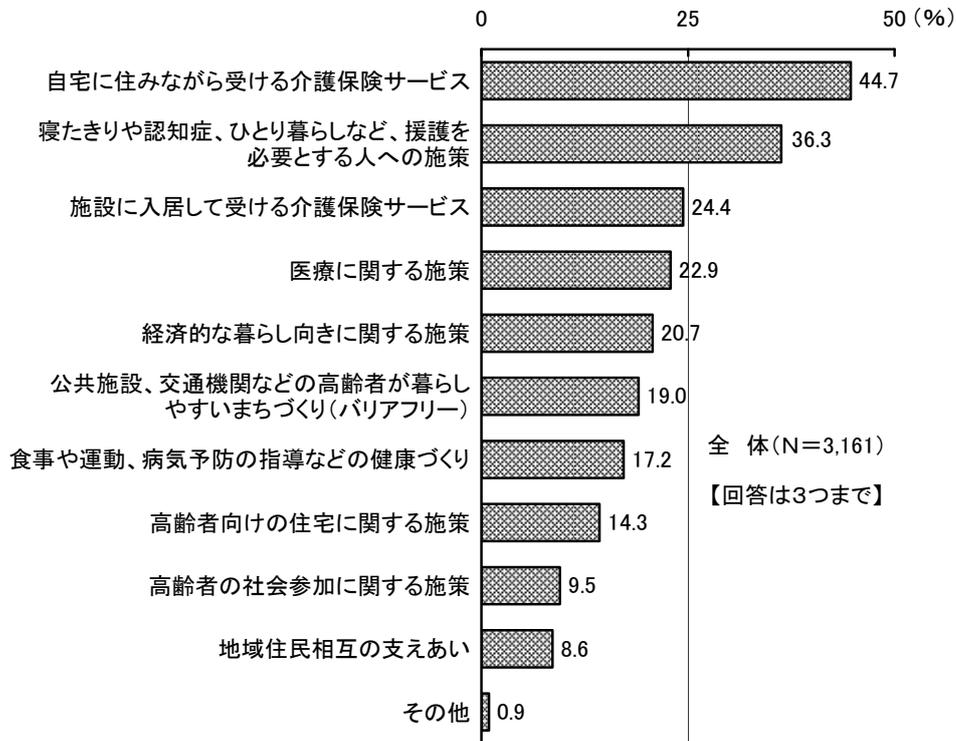
健康状態別にみると、何らかの障がいや病気はあるが自立した生活を送っている人は、施設入所を希望する人がやや多く、その他の健康状態の人は在宅で家族の介護と介護サービスの併用を希望する人が多い。

経年比較にみると、前回調査と比べて在宅介護希望者はほぼ同率であるが、家族だけの介護や家族介護と介護サービスの併用は減少し、在宅サービスの充実を条件とした在宅での生活を希望する人が増加している。

(6) 行政への要望

問 47 高齢者施策の充実に向けて、行政に対して今後どのようなことに特に力をいれてほしいと思いますか。(〇は3つまで)

【行政への要望】



高齢者施策の充実に向けて行政に特に力を入れてほしいのは「自宅に住みながら受ける介護保険サービス」が 44.7%で最も高く、次いで「寝たきりや認知症、ひとり暮らしなど、援護を必要とする人への施策」が 36.3%、「施設に入居して受ける介護保険サービス」が 24.4%など、介護などの援護を要する人に対するサービスの充実が上位となっている。

【行政への要望×性別・年齢別・世帯構成別・要介護認定の状況別・健康状態別】(経年比較)

		回答数	要と暮らさる人への施策	寝たきりや認知症、ひとり暮らしなどの援護を必要とする人への施策	介護保険サービス	自宅に住みながら受ける介護保険サービス	施設に入居して受ける介護保険サービス	介護保険制度	高齢者の社会参加に関する施策	生きがいづくり	食事や運動、病氣予防の指導などの健康づくり	医療に関する施策	経済的な暮らし向きに関する施策	高齢者向けの住宅に関する施策	公共施設、交通機関などが高齢者が暮らしやすいまちづくり	地域住民相互の支えあい	その他	わからない	特になし	無回答
全体		3,161 100.0	1,146 36.3	1,413 44.7	771 24.4	*	301 9.5	*	*	544 17.2	725 22.9	655 20.7	453 14.3	601 19.0	273 8.6	28 0.9	*	*	*	313 9.9
性別	男性	1,297	34.8	48.0	23.1	*	11.3	*	*	18.1	25.1	19.0	13.0	18.0	7.9	1.2	*	*	*	9.9
	女性	1,834	37.4	42.7	25.2	*	8.3	*	*	16.6	21.5	21.8	15.3	19.6	9.2	0.7	*	*	*	9.8
	無回答	30	30.0	23.3	30.0	*	6.7	*	*	13.3	13.3	26.7	16.7	26.7	6.7	-	*	*	*	16.7
年齢別	60～64歳	721	43.3	43.8	22.6	*	12.3	*	*	17.8	24.4	27.0	16.9	21.1	10.0	0.7	*	*	*	7.4
	65～69歳	724	36.2	46.5	24.2	*	12.0	*	*	19.9	23.2	24.4	14.0	17.7	8.8	0.8	*	*	*	7.6
	70～74歳	667	36.0	45.3	24.1	*	9.4	*	*	16.9	23.4	21.7	16.3	22.3	10.5	0.4	*	*	*	8.2
	75～79歳	457	31.1	44.2	24.3	*	7.0	*	*	15.5	24.7	14.2	13.3	17.7	5.7	1.3	*	*	*	12.3
	80～84歳	317	29.0	46.1	23.7	*	5.4	*	*	16.1	20.8	9.8	11.4	15.8	6.9	0.9	*	*	*	14.8
	85歳以上	248	35.5	39.1	31.0	*	3.6	*	*	12.1	16.9	15.3	8.5	13.7	7.3	2.0	*	*	*	17.7
無回答	27	37.0	48.1	33.3	*	14.8	*	*	25.9	14.8	14.8	11.1	25.9	3.7	-	*	*	*	11.1	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	585	38.6	35.0	26.7	*	8.7	*	*	15.6	18.8	20.5	17.9	15.0	7.0	1.0	*	*	*	14.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上	914	33.6	51.8	24.3	*	8.6	*	*	17.5	25.6	17.7	14.7	18.1	8.1	0.2	*	*	*	8.9
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上	286	38.1	44.8	24.8	*	9.1	*	*	18.2	23.1	24.1	14.7	20.3	9.4	1.4	*	*	*	7.3
	夫婦だけで、二人とも65歳未満	189	46.0	47.1	22.8	*	15.3	*	*	14.8	25.4	29.6	13.8	18.5	9.5	0.5	*	*	*	7.4
	あなたとその他の高齢者のみ	93	39.8	33.3	29.0	*	7.5	*	*	9.7	17.2	17.2	15.1	17.2	10.8	2.2	*	*	*	12.9
	二世帯同居世帯	604	33.9	43.5	22.7	*	9.8	*	*	18.9	24.0	24.0	12.6	22.5	9.9	1.0	*	*	*	9.1
	三世帯同居世帯	139	32.4	43.2	25.9	*	9.4	*	*	19.4	19.4	14.4	8.6	20.1	12.2	1.4	*	*	*	10.8
その他の世帯	288	39.2	47.9	21.9	*	11.5	*	*	17.7	24.3	19.1	11.5	20.8	8.7	1.4	*	*	*	6.6	
無回答	63	27.0	41.3	25.4	*	6.3	*	*	19.0	14.3	19.0	17.5	23.8	1.6	1.6	*	*	*	20.6	
要介護認定の状況別	要介護認定の申請はしていない	2,318	37.4	45.6	24.2	*	10.5	*	*	18.2	24.2	21.9	14.9	19.7	9.5	0.6	*	*	*	8.0
	非該当(自立)	277	31.4	41.5	25.6	*	9.0	*	*	16.6	22.7	19.5	13.4	22.4	7.6	1.1	*	*	*	9.7
	要支援1	73	38.4	46.6	27.4	*	8.2	*	*	15.1	20.5	9.6	16.4	12.3	2.7	1.4	*	*	*	11.0
	要支援2	53	32.1	64.2	22.6	*	5.7	*	*	22.6	24.5	9.4	5.7	15.1	9.4	-	*	*	*	11.3
	要介護1	91	44.0	36.3	35.2	*	3.3	*	*	8.8	14.3	19.8	18.7	16.5	12.1	-	*	*	*	11.0
	要介護2	46	34.8	37.0	23.9	*	2.2	*	*	8.7	15.2	23.9	6.5	19.6	2.2	6.5	*	*	*	23.9
	要介護3	27	44.4	48.1	18.5	*	-	*	*	7.4	40.7	25.9	3.7	14.8	3.7	3.7	*	*	*	11.1
	要介護4	20	65.0	65.0	35.0	*	-	*	*	5.0	5.0	15.0	10.0	-	5.0	5.0	*	*	*	-
	要介護5	22	50.0	27.3	50.0	*	4.5	*	*	4.5	13.6	27.3	4.5	4.5	-	-	*	*	*	27.3
	わからない	125	27.2	39.2	20.8	*	11.2	*	*	14.4	16.8	16.8	14.4	17.6	5.6	2.4	*	*	*	17.6
無回答	109	20.2	39.4	13.8	*	3.7	*	*	18.3	14.7	13.8	11.9	13.8	2.8	0.9	*	*	*	32.1	
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,304	36.5	45.3	22.1	*	13.1	*	*	17.8	20.9	20.2	14.6	20.6	10.7	0.8	*	*	*	8.9
	日常生活は自立、外出もひとりできる	1,478	35.5	43.6	26.5	*	7.8	*	*	18.2	25.3	21.7	14.6	18.9	7.7	0.7	*	*	*	9.4
	家の中では自立、外出はひとりではできない	237	33.8	48.5	23.2	*	4.2	*	*	13.1	22.8	16.9	13.1	16.0	5.1	1.3	*	*	*	14.8
	日中もベッドの上の生活が主体である	55	50.9	50.9	23.6	*	3.6	*	*	7.3	18.2	27.3	9.1	14.5	7.3	5.5	*	*	*	3.6
	1日中ベッドの上にいる	34	52.9	38.2	52.9	*	-	*	*	8.8	14.7	17.6	8.8	5.9	2.9	-	*	*	*	20.6
無回答	53	35.8	41.5	11.3	*	3.8	*	*	9.4	18.9	18.9	13.2	11.3	5.7	3.8	*	*	*	26.4	
経年比較	平成16年度	2,722	50.2	*	*	31.7	*	*	18.7	22.6	29.1	37.1	21.3	28.6	16.4	1.9	*	*	*	10.1
	平成13年度	2,881	48.3	*	*	23.9	*	*	18.3	22.3	27.6	34.0	21.3	31.7	14.0	4.2	*	*	*	11.1
	平成10年度	12,546	50.2	*	*	*	*	*	18.5	20.0	40.1	34.5	24.5	*	7.1	7.4	0.9	4.7	8.9	
み高齢者の世帯	平成19年度	1,455	34.6	45.7	25.4	*	8.5	*	*	16.4	23.2	17.4	15.1	17.2	7.8	0.6	*	*	*	10.8
	平成16年度	1,125	49.4	*	*	30.8	*	*	16.3	24.4	30.3	34.5	22.1	26.6	16.9	2.0	*	*	*	10.0

*選択肢を設けていない

年齢別にみると、60～64歳では「援護を必要とする人への施策」、85歳以上では「施設に入居して受ける介護保険サービス」が他の年代の人に比べて高くなっている。

経年比較にみると、前回調査までは上位にあげられていた「経済的な暮らし向きに関する施策」よりも、今回は介護保険サービスの充実の方が上回っている。

